

高野山大学大学院

文学研究科修士課程密教学専攻

(通信教育課程)

修学の手引き シラバス

(講義概要と設題)

令和4年
(2022)

高野山大学通信教育室

はじめに

これからの学習は、この「修学の手引き」に従って進めることになります。

学習の第一歩はこの手引きを精読することから始めてみてください。「修学の手引き」は主に履修方法や事務手続きに関する内容が含まれています。講義内容については後半にある「シラバス」をご覧ください。必要な手続き等に不備のないよう、くれぐれもご注意ください。

高野山大学 通信教育室

修学の手引き<目次>

第1部 修学の基礎知識

1. 修業年限・在籍年限と履修期間	10
1) 正科生の修業年限と在籍期間	10
2) 科目等履修生の履修期間	10
2. 学籍と「身分証明書」	10
1) 身分証明書と学籍番号	10
2) 注意事項	10
3. 学年と学期について	10
1) 学年	10
2) 学期	10
4. 履修登録の方法	11
1) 正科生の履修登録方法	11
①履修登録について	11
②履修登録票による履修登録	11
③履修登録期間内に履修登録ができなかった場合	11
2) 科目等履修生の場合	11
3) 問い合わせ先	11
5. 教材について	12
1) 補助教材	12
2) テキスト等	12
3) 送付時期	12
①補助教材	12
②テキスト等	12
6. 郵便料金特別扱い（第4種郵便の適用）	13
7. 単位の認定と履修方法等	14
8. 授業科目	14
9. 履修上の注意事項	14
1) レポートについて	14
2) 科目最終試験について	14
3) スクーリングについて	14
10. 修士論文（正科生対象）	16
11. 修了要件（正科生対象）	16
12. 修学・学籍異動等の手続き	16
1) 正科生の場合	16
①休学	16
②復学	17
③退学	17
④再入学	17
⑤除籍	18
⑥修了	18
⑦履修期間の延長	18

2) 科目等履修生の場合	19
①引き続き科目等履修生として修学する場合	19
②正科生になる場合	19
③正科生への出願資格を取得する場合	19
④取得した単位の証明	19

第2部 履修方法

1. 履修形態の種類	20
2. TR履修	20
1) TR履修について	20
2) TR履修の流れ	20
3) レポートの作成と提出	21
①レポートの有効期限	21
②レポートの提出方法と受付期間	21
③レポートの作成と綴じ方	21
〈手書きの場合〉	21
〈ワープロ使用の場合〉	22
④レポートの提出方法	22
⑤レポートの不受理について	23
⑥レポートの評価	24
⑦不合格レポートの再提出	24
4) 科目最終試験の作成と提出	25
①科目最終試験解答の作成	25
〈手書きの場合〉	25
〈ワープロ使用の場合〉	26
②解答の提出	26
③科目最終試験解答用紙の不受理について	27
④試験の評価及び合否	27
⑤不合格試験の再提出	27
5) TR履修科目の評価方法	28
3. ER履修	29
1) ER履修について	29
2) ER履修の流れ	29
3) 遍路実習の注意点	30
4) 遍路実習開始まで	30
①履修登録と配本	30
②学習開始とレポート・実習計画書の提出	30
③実習許可通知の受領	30
5) 遍路実習開始	30
①事前に準備するもの	30
②遍路実習の実施	30
③学生教育研究災害傷害保険	31
6) 遍路実習後	31

①実習日誌・納経帳の提出	31
②科目最終試験	31
7) E R履修科目の評価方法	31
4. T S履修	32
1) T S履修について	32
2) T S履修の流れ	32
3) レポート作品の提出方法	33
4) TS履修科目の評価方法	33
5. S R履修	34
1) S R履修について	34
2) S R履修の流れ	34
3) 科目最終試験の作成・提出	35
4) S R履修科目の評価方法	35
6. スクーリング	36
1) 時間割	36
2) スクーリング受講・取り消しの流れ	37
3) 注意事項	37
4) 合否通知	37
5) 履修に関する証明書等の手続き	37
①勤務先依頼状	37
②スクーリング受講期間証明書	38
③学校学生生徒旅客運賃割引証（正科生対象）	38
6) 事前の準備と受講の際に持参するもの	38
7) 通学・受講にあたっての諸注意	38
①交通用具の使用について	38
②大学からの伝達事項	39
③学生の呼び出し	39
④忘れ物・盗難	39
8) 交通スト・気象警報などによる休講措置	39
①鉄道スト等による休講について	39
②気象警報による休講について	39
③特別警報について	39
7. 修士論文について（正科生対象）※G履修	40
1) 修士論文提出までの流れ	40
2) 研究テーマ届の提出	41
3) 指導教員の決定	41
4) 指導教員の指導について	41
①修士論文質問（報告）書	41
②面接指導	41
5) 修士論文研究計画書	42
①研究計画書の作成	42
②研究計画書の提出	42
6) 修士論文草稿	42
①「修士論文草稿作成許可」	42
②草稿の作成	43

③草稿の提出	44
7) 研究発表会	44
①研究発表と修了要件	44
②研究発表について	44
③研究発表での注意点	44
8) 清書許可	45
9) 修士論文提出許可通知書・不許可通知書	45
10) 修士論文提出	45
①提出期限	45
②修士論文の書式	45
③提出するもの	46
④注意事項	46
⑤提出先	46
11) 口述試問	46

第3部 学習援助

1. 学習の点検と展開	48
1) 通信教育の学習	48
2) 学習進捗状況の確認	48
2. 学習質問・事務質問	48
1) 質問の方法	48
①「質問票」付票集	48
②E-mailによる質問	48
③電話による質問	48
3. 通学制の授業科目の受講について	49
4. 学生教育研究傷害保険	49
5. 宿泊施設一覧	50
1) 宿坊	50
①宿坊一覧	50
②宿坊電話番号	50
③宿坊への宿泊に関するお問い合わせ	50
2) 宿坊以外の高野山内宿泊場所	50
3) その他の宿泊施設	51
4) 大学関係施設	51
5) 免責事項	51
6. 正科生のみ対象となるもの	51
1) 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）	51
①学割証について	51
②申込方法	51
③申込枚数	52
④使用及び乗車券の購入にあたって	52
2) 勤労学生の所得税控除	53
①適用について	53

②手続きについて	53
3) 日本学生支援機構奨学金	53

第4部 図書館

1. 図書館の利用について	54
2. 来館利用	54
3. 「利用状況照会」(HP付与サービス)	54
1) 「利用状況照会」の登録方法	54
2) パスワードの変更	54
3) 「利用状況照会」の利用方法	55
4) 予約取消	56
4. 「送本・貸出・文献複写申請」(HP付与サービス)を使った文献複写申請(有料)	58
5. 「送本・貸出・文献複写申請」(HP付与サービス)を使った送本貸出申請(有料)	61
6. 送本貸出(有料)	63
1) 送本貸出について	63
2) 送本貸出の申請方法	63
①申込方法	63
②申込先	63
3) 搬送と料金	63
4) 貸出中の場合	63
5) 貸出冊数・期限	63
6) 貸出できない資料	64
7) 返却方法	64
7. 送本予約	64
1) 図書予約について	64
2) 送本予約の申請方法	64
①申込方法	64
8. 貸出期間の延長	66
1) 延長について	66
2) 延長の申込方法	66
①申込方法	66
9. 文献複写(有料)	66
1) 文献複写について	66
2) 文献複写の申込方法	66
①申込方法	66
3) 搬送と料金	66
4) 貴重書・寄託書の複写	66
10. 他大学図書館の利用	67
1) 他大学図書館の利用について	67
2) 「紹介状」の発行の申込方法(他大学図書館を訪問し利用する場合)	67
①申込方法	67
11. レファレンス	67
1) レファレンスについて	67

2) レファレンスの申し込み方法	67
------------------	----

第5部 事務手続き

1. 各課の取り扱い業務	68
1) 通信教育室	68
2) 教務課	68
3) 学生サポート課	68
4) 宗教教育課	68
5) 総務課	68
6) 経理課	68
7) 図書館	68
2. 事務取り扱い時間	69
1) 通信教育室、教務係、学生サポート係、宗教教育係、総務課、経理係	69
2) 図書館	69
3. 事務問い合わせ	69
1) 郵便物による問い合わせ	69
2) 来学による問い合わせ	69
3) 電話による問い合わせ	69
4) FAXによる問い合わせ	69
4. 身分証明書の再交付	70
5. 住所・氏名等の変更（記載事項の変更）	70
1) 現住所変更	70
2) 改姓名	70
3) 本籍地変更	70
6. 学費・諸経費・各種手続き料と納入方法	70
1) 正科生の学費と諸経費について	70
①正科生の学費について	70
②学費	71
③諸経費	71
④預金口座の登録と変更について	71
2) 科目等履修生の科目等履修料と諸経費	71
①科目等履修料	71
②諸経費	71
3) 各種手続き料一覧	72
4) 証明書発行手続き	73
①申込方法	73
②発行の条件	73
5) 諸経費などの納入方法	73
①「送金連絡票」付票集について	73
②各送金方法の利用	73
③送金方法の指定について	73
④送金の着・未着の照会	73

第6部 その他

1. 各種施設・サービスの利用	74
1) 情報処理自習室の利用	74
2) 校舎への出入りについて	74
3) 研究室	74
2. セクシャル・ハラスメントの防止について	74
3. 個人情報の取扱いについて	75
4. 校舎見取図	76
附録 Facebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」について	78

2022年度学年暦

2022年	4月6日(水)	入学式	
	25日(月)	修士論文研究テーマ届提出期日【新入学生】 ※補助教材発送【正科生】(4月上旬) ※補助教材・テキスト発送【科目等履修生】(4月中旬) ※テキスト発送【正科生】(4月下旬)	
	5月1日(日)	開校記念日	
	5月30日(月)	T S 科目[テキストスクーリング]レポート提出期日	
	6月15日(水)	宗祖降誕日	
	19日(日)	学習支援会	
	30日(木)	スクーリング授業確認票返送期日 レポート提出期日【前期修了予定者】 ※スクーリング授業確認票受取(6月中) 指導教員決定通知送付【新入学生】(6月中旬)	
	7月11日(月)	修士論文提出期日【前期修了予定者】	
	23日(土)	夏期スクーリング(～8/2)	
	8月4日(木)	夏期研究発表会	
	5日(金)	夏期研究発表会(予備日)	
	22日(月)	科目最終試験提出期日【前期修了予定者】	
	23日(火)	修士論文口述試問【前期修了予定者】 ※退学願受付期間【前期退学希望者】(～8月末日)	
	9月14日(水)	学位記授与式【前期修了者】	
	9日(金)	秋期スクーリング(～9/21) ※単位履修状況表送付(9月下旬)	
	10月23日(日)	学習支援会	
	12月15日(木)	レポート提出期日	
	2023年	1月10日(火)	修士論文提出期日【後期修了予定者】
		2月10日(金)	科目最終試験提出期日【後期修了予定者】
13日(月)		修士論文口述試問【後期修了予定者】 ※再入学願受付期間(2月1日～末日) ※退学願受付期間(～2月末日)	
28日(火)		科目最終試験提出期日	
3月8日(水)		通信冬期研究発表会	
9日(木)	通信冬期研究発表会(予備日)		
15日(水)	学位記授与式【後期修了者】		
4月	※単位履修状況表送付(4月上旬)		

第1部 修学の基礎知識

1. 修業年限・在籍期間と履修期間

1) 正科生の修業年限と在籍期間

- ・正科生の標準修業年限は、2年です。在籍期間は、休学期間を含め4年を超えることができません。
- ※ただし長期履修の手続きにより、在籍期間を8年（休学期間も含まれます）まで延長することができます。長期履修の手続きについては、18頁をご覧ください。

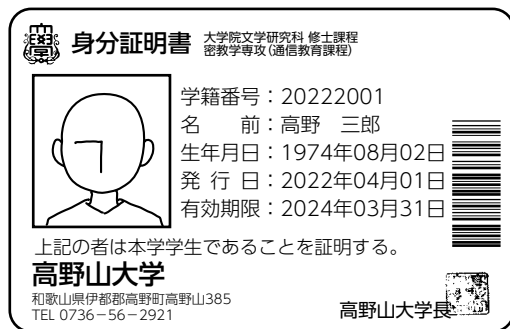
2) 科目等履修生の履修期間

- ・科目等履修生の在籍期間は1年です。（2年以上にわたり、科目等履修生として履修をご希望の方は、毎年出願が必要です。手続きについては、19頁をご覧ください。）

2. 学籍と「身分証明書」

1) 身分証明書と学籍番号

- ・入学許可の後、学籍番号を付与し、身分証明書を発行します。
- ・入学後のすべての事務手続きはこの学籍番号によって処理します。在籍中の学籍番号は一切変更しません。
- ・なお、科目等履修生の身分証明書の有効期限は1年です。



【正 科 生】



【科目等履修生】

2) 注意事項

- ・身分証明書は、本学の大学院生/科目等履修生であることを証明するものです。紛失しないようにしてください。
- ・修了及び退学等で学籍が異動した場合や、履修期間が終了した場合は、直ちに学生サポート係へ返却してください。万が一紛失した場合は、学生サポート係へお問い合わせください。

3. 学年と学期について

1) 学年

- ・学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わります。

2) 学期

- ・1学年は、前期と後期の2期に分かれています。
- ・前期は4月1日に始まり9月20日に終了し、後期は9月21日に始まり翌年3月31日に終了します。

4. 履修登録の方法

1) 正科生の履修登録方法

①履修登録について

- ・学習を開始するには、まず履修登録が必要です。自らの学習計画にあわせて、履修登録をしてください。
- 履修登録期間：履修登録票到着後10日以内
- ・履修登録票は、新入生は入学後、在学生は4月上旬に補助教材とともに送付します。
- ・「密教学特別演習」は、正科生のみ受講できる修士論文指導科目です。正科生は、あらかじめ登録されています。
- ・在学生は、前年度に履修できなかった科目と新たに履修する科目を登録してください。
- ・履修登録は、各年度につき1回です。履修登録票により指定された時期に登録してください。

②履修登録票による履修登録

- ・履修登録票の希望する科目の登録欄（2箇所）にチェック（☑）をつけ、履修登録票を通信教育室に送付、受講登録控をご自身で保管してください。
- ・履修登録期間中、通信教育室は履修登録支援体制をとっております。お気軽にご相談ください。

③履修登録期間内に履修登録ができなかった場合

- ・やむを得ない事情で、履修登録期間内に履修登録ができなかった場合は、通信教育室までご連絡ください。個別に対応します。
- ・学習開始時期が遅れることとなりますので、期間内の登録をお願いします。

見本

履修登録票 (令和●●年度 正科生)								受講登録 学生控 令和●●年度	
学籍番号	氏名						コード	登録	
種別	コード	授業科目の名称	担当者	履修 形態	登録 必修	単位数 選択	コード	登録	
主要 科目	30001	密教学概論	松長 潤慶	TR	<input checked="" type="checkbox"/>	4	30001	<input checked="" type="checkbox"/>	
	30002	密教学概説	佐藤 隆彦	TR	<input type="checkbox"/>	4	30002	<input type="checkbox"/>	
	30003	弘法大師伝	櫻木 潤	TR	<input type="checkbox"/>	2	30003	<input type="checkbox"/>	
基礎 科目	32001	密教学特別演習	修論指導員	G	<input checked="" type="checkbox"/>	2	32001	<input checked="" type="checkbox"/>	
	32002	密教学入門	土屋 夏樹	TR	<input type="checkbox"/>	2	32001	<input type="checkbox"/>	
	32002	仏教要論Ⅰ(仏陀の伝記)	前谷 彰	TR	<input type="checkbox"/>	2	32002	<input type="checkbox"/>	
	32003	仏教要論Ⅱ(初期仏教入門)	前谷 彰	TR	<input type="checkbox"/>	2	32003	<input type="checkbox"/>	
関連 科目	32004	仏教要論Ⅲ(大乘仏教思想入門)	室寺 義仁	TR	<input type="checkbox"/>	2	32004	<input type="checkbox"/>	
	31001	密教学特殊研究Ⅰ(空海の思想)	川崎 一洋	TR	<input type="checkbox"/>	2	31001	<input type="checkbox"/>	
	31136	密教学特殊研究Ⅱ(密教と大乘仏教思想)	竹村 敦男	SR	<input type="checkbox"/>	2	31136	<input type="checkbox"/>	
	31003	密教学特殊研究Ⅲ(密教の典籍)	乾 龍仁	TR	<input type="checkbox"/>	2	31003	<input type="checkbox"/>	
	31004	密教学特殊研究Ⅳ(真言密教の諸問題)	土屋 夏樹	TR	<input type="checkbox"/>	2	31004	<input type="checkbox"/>	
	31137	密教学特殊研究Ⅴ(仏教美術入門)	内藤 栄	SR	<input type="checkbox"/>	2	31137	<input type="checkbox"/>	
	31138	密教学特殊研究Ⅵ(スピリチュアルケアと援助論)	森崎 雅好	SR	<input type="checkbox"/>	2	31138	<input type="checkbox"/>	
	31007	密教学特殊研究Ⅶ(密教と現代)	休 講	TR	<input type="checkbox"/>	2	31007	<input type="checkbox"/>	
	31008	密教学特殊研究Ⅷ(密教と異宗教)	TJ.ロヒアム	SR	<input type="checkbox"/>	2	31008	<input type="checkbox"/>	
	31009	密教学特殊研究Ⅷ(高野山学)	山陰加春夫	TR	<input type="checkbox"/>	2	31009	<input type="checkbox"/>	
	31010	密教学特殊研究Ⅷ(真言密教の系譜)	武内 孝善	TR	<input type="checkbox"/>	2	31010	<input type="checkbox"/>	
	31011	密教学演習Ⅰ(曼荼羅の研究)	田中 公明	SR	<input type="checkbox"/>	2	31011	<input type="checkbox"/>	
	31012	密教学演習Ⅱ(秘密事相)	佐藤 隆彦	SR	<input type="checkbox"/>	2	31012	<input type="checkbox"/>	
	31013	密教学演習Ⅲ(密教観想法)	佐藤 隆彦	SR	<input type="checkbox"/>	2	31013	<input type="checkbox"/>	
	31114	空海の著作を読むⅠ(般若心経秘鍵)	T.ドクトラン	TR	<input type="checkbox"/>	2	31114	<input type="checkbox"/>	
	31115	空海の著作を読むⅡ(高野羅華集)	武内 孝善	TR	<input type="checkbox"/>	2	31115	<input type="checkbox"/>	
	31116	空海の著作を読むⅢ(三教指帰)	南 昌宏	TR	<input type="checkbox"/>	2	31116	<input type="checkbox"/>	
	31117	空海の著作を読むⅣ(即身成佛義)	北原 裕全	TR	<input type="checkbox"/>	2	31117	<input type="checkbox"/>	
	31134	空海の著作を読むⅤ(勝鬘密二教論)	柴田 弘仁	TR	<input type="checkbox"/>	2	31134	<input type="checkbox"/>	
	31135	空海の著作を読むⅥ(菩提心論)	中原 慈良	TR	<input type="checkbox"/>	2	31135	<input type="checkbox"/>	
	31018	漏路学	川崎 一洋	TR	<input type="checkbox"/>	2	31018	<input type="checkbox"/>	
	31019	漏路実習Ⅰ	川崎 一洋	ER	<input type="checkbox"/>	1	31019	<input type="checkbox"/>	
	31020	漏路実習Ⅱ	川崎 一洋	ER	<input type="checkbox"/>	1	31020	<input type="checkbox"/>	
	31021	漏路実習Ⅲ	川崎 一洋	ER	<input type="checkbox"/>	4	31021	<input type="checkbox"/>	
	31022	密教文化特殊研究Ⅰ(空海の書)	野田 悟	TS	<input type="checkbox"/>	2	31022	<input type="checkbox"/>	
	31023	密教文化特殊研究Ⅱ(空海の現在)	奥山 直司	TR	<input type="checkbox"/>	2	31023	<input type="checkbox"/>	
	31024	密教文化特殊研究Ⅲ(日本密教美術)	森 雅秀	SR	<input type="checkbox"/>	2	31024	<input type="checkbox"/>	
	31025	密教文化特殊研究Ⅳ(インド密教美術)	休 講	SR	<input type="checkbox"/>	2	31025	<input type="checkbox"/>	
	31026	密教文化特殊研究Ⅴ(チベットの密教と文化)	休 講	TR	<input type="checkbox"/>	2	31026	<input type="checkbox"/>	
	31027	密教文化特殊研究Ⅵ(密教と説話文学)	浜畑 圭吾	TR	<input type="checkbox"/>	2	31027	<input type="checkbox"/>	
	31028	密教文化特殊研究Ⅶ(高野山の年中行事)	山陰加春夫	TR	<input type="checkbox"/>	2	31028	<input type="checkbox"/>	
	31029	密教文化特殊研究Ⅷ(悉曇)	五十嵐啓道	TS	<input type="checkbox"/>	2	31029	<input type="checkbox"/>	
	31031	現代布教論	近藤 亮寛	SR	<input type="checkbox"/>	2	31031	<input type="checkbox"/>	
	31032	寺院経緯と法律	休 講	TR	<input type="checkbox"/>	2	31032	<input type="checkbox"/>	

※履修を希望する科目の「登録」欄にチェック（☑）をいれてください。
 ※すでに単位を修得した科目は履修できません。
 ※履修登録期間は履修登録票到着後10日以内です。
 ※当該科目がスクーリング科目（SR/TS）の場合、スクーリング1科目につき10,000円のスクーリング登録料が必要です。
 ※一度配本したテキストは取崩しできません。
 ※何かご不明な点などがありましたら、通信教育室までお気軽にご相談ください。
 電話：0736-56-5047 FAX：0736-56-5048 E-mail：tsushin@koyasan-u.ac.jp

※キリトリ線
 の切
 り
 取
 り
 後
 の
 用
 途
 は
 自
 身
 へ
 対
 して
 行
 っ
 て
 ください

2) 科目等履修生の場合

- ・科目等履修生の履修登録は、出願時に科目等履修生受講希望科目一覧票を提出していただきます。

3) 問い合わせ先

- ・履修登録に関して不明な点などあれば、通信教育室までお気軽にご相談ください。

○高野山大学通信教育室 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

T E L : 0736-56-5047

F A X : 0736-56-5048

E-mail : tsushin@koyasan-u.ac.jp

5. 教材について

- ・通信教育による学習は、主に文字を媒体として行います。
- ・以下の教材などを配布しますので、確認してください。

1) 補助教材

(1) 『修学の手引き・シラバス』(本書)

- ・前半部分は、履修方法や事務手続き、入学から修了までの流れを記した手引書です。後半部分は『シラバス』となっており、講義等の内容、テキスト、参考文献、学習の仕方などを記した資料です。

(2) 『付票集』

- ・各種証明書交付願・申込書・届出用紙などをまとめたものです。必要な帳票をコピーして使用してください。
- ・レポート提出の時に必要な レポート提出用付票 もこの中に収められています。
※書式変更等ありますので、必ず今年度配付のものをお使いください。

(3) 『飛行 (Higyō)』

- ・通信教育室の事務連絡や、事務手続きの変更、毎月の図書館の開館日など、学習を助け、事務手続きを円滑にするための通信文です。数ヶ月に一度お送りします。

(4) 「履修登録票」(正科生のみ)

- ・11頁を参照。

(5) 「修士論文研究テーマ届」(正科生のみ)

- ・入学後に研究する修士論文のテーマを報告するもので、これにより指導教員を決定いたします。新入生およびこの研究テーマ届を未提出の在学学生は、必ず提出してください。すでに提出済みの学生は、提出する必要はありません。

2) テキスト等

(1) テキスト

- ・履修を希望したTR履修、ER履修、TS履修、SR履修で用いるテキスト等を履修登録後にすべて配本します。

(2) 提出用封筒(角2)(第四種郵便用)

- ・レポート・科目最終試験を提出するための封筒です。不足の場合は、通信教育室までご連絡ください。

(3) 提出用封筒(長3)(第四種郵便用)

- ・質問票・修士論文質問(報告)書・各種届出用紙などを提出するための封筒です。不足の場合は、通信教育室までご連絡ください。

3) 送付時期

①補助教材

- ・正科生(新入生): 入学後
- ・正科生(在学学生): 4月上旬
- ・科目等履修生: 4月中旬

②テキスト等

- ・正科生: 履修登録後(4月下旬~)
- ・科目等履修生: 4月中旬

6. 郵便料金特別扱い（第四種郵便の適用）

- ・通信教育での学習では、郵便物のやり取りが基本になります。
- ・通信教育関係の郵便物の中には特別料金（第四種郵便物）の取扱いが受けられるものがあります。
- ・正科生、科目等履修生が大学に送付する郵便物で、第四種郵便物として扱われるのは、以下の内容物のみです。

〔正科生・科目等履修生共通〕

- レポート
- 科目最終試験
- 質問票 **付票集**

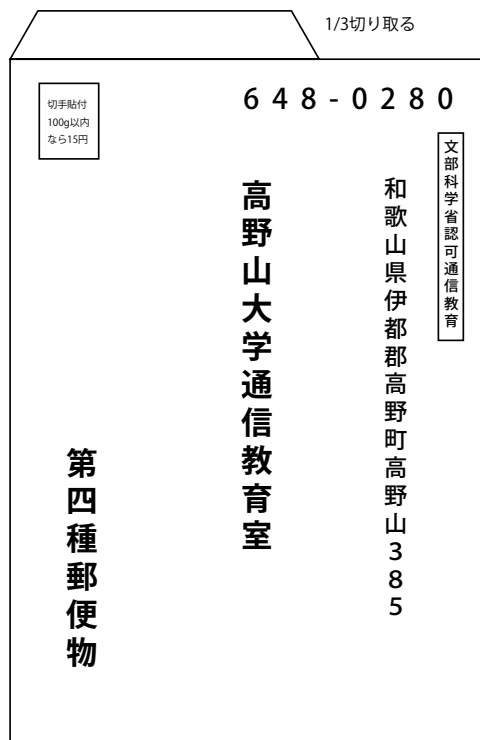
〔正科生のみ〕

- 修士論文面接指導票 **付票集**
- 修士論文質問（報告）書 **付票集**
- 修士論文（要作成）
- 面接指導報告書
- 修士論文研究テーマ届
- 修士論文研究計画書
- 修士論文草稿

- ・第四種郵便物を送付する際には、大学からテキストと一緒に送られてくる第四種郵便用封筒（角2形・長3形）を使ってください。
- ・第四種郵便用封筒は、自分で作成することもできます。

〔第四種郵便用封筒の作成方法〕

- 封筒ののり付け部分を三分の一切り取って開封した状態にしてください。
- 封筒の表に「文部科学省認可通信教育」「第四種郵便物」の文字を入れてください。
- 必ず通信教育室宛にしてください。
- 料金ならびに重さは、100gまで15円(100gを超える場合は、以降100g増す毎に10円増し)となります。



【第四種郵便料金表】

重量	単価
100 gまで	15円
200 gまで	25円
300 gまで	35円
400 gまで	45円
500 gまで	55円
600 gまで	65円
700 gまで	75円
800 gまで	85円
900 gまで	95円
1kgまで	105円
S	
3kgまで	305円

※3kg以上は送れません。

7. 単位の認定と履修方法等

- ・各学期の所定の期間に履修した科目の単位は、学期末の9月20日（正科生の9月修了予定者は9月1日）もしくは3月31日（正科生の3月修了予定者は3月1日）に単位認定を行います。
- ・所定の期間を過ぎた後に履修完了した科目についての単位認定は次学期末となります。

TR履修科目：レポートを提出して合格し、科目最終試験（在宅レポート試験を提出）を受け、合格しなければならない。

SR履修科目：スクーリングを受講し、示された課題についてのレポート（科目最終試験）を、講義最終日を含む10日後[消印有効]までに提出し、合格しなければならない。

TS履修科目：レポートを提出して合格し、その上でスクーリングを受講し、当該科目最終講時に科目最終試験を受け、合格しなければならない。

ER履修科目：事前学習の上、レポートと実習計画書を提出し、担当教員の許可を得て実習に臨む。実習後実習日誌と納経帳を提出し、在宅レポート試験（科目最終試験）を提出し、合格しなければならない。

G履修科目（正科生のみ）：密教学特別演習は、論文指導科目であり、修士論文作成の過程を評価するもの。面接指導、「修士論文質問（報告）書」**付票集**の送付、面接指導回数等をもって評価する。修士論文口述試問後に指導教員が評価し、修士論文の合格をもって完了とする。

※修了予定者を除く正科生と科目等履修生の場合は、前期の単位認定結果は9月末までに、後期の単位認定結果は4月初旬に「単位履修状況票」を送付します。

※科目等履修生から正科生へなられた方は、科目等履修生時に修得した単位を10単位を上限に認定できます。単位認定をご希望される方は、単位認定申請用紙に必要事項を記入の上、4月末（消印有効）までに通信教育室へお送りください。期限までに提出されない場合、単位認定いたしません。

8. 授業科目

別表 15頁を参照

9. 履修上の注意事項

1) レポートについて

- ・レポート作成に当たっては、出題の意図をよく理解し、丹念にテキストを読み込むこと。拾い読みは折角の学習機会を失うことになりかねません。
- ・レポートの内容を充実させ、学習効果を上げるため、関連する書籍や論文を大いに活用すること。
- ・関連書籍、論文から引用した場合には、必ず巻末に脚注を付けるようにしてください。なお、脚注部分はレポートの指定文字数には含みません。
- ・レポートの具体的な作成方法については21頁から25頁参照。

2) 科目最終試験について

- ・科目最終試験問題は、当該科目のレポートがすべて合格した後、送付します。
- ・解答は1,300～1,500字程度に収めてください。
- ・レポート同様、脚注部分は指定文字数に含まれません。
- ・科目最終試験の具体的な作成・提出方法については25頁から28頁参照。

3) スクーリングについて

- ・スクーリングは、7月下旬からの夏期スクーリングと、9月中旬からの秋期スクーリングがあります。
- ・スクーリング科目を受講するには、4月の履修登録期間中に履修登録の必要があります。
- ・その他スクーリングに関する詳細は36頁から39頁をご参照ください。

文学研究科修士課程密教学専攻通信教育課程の授業科目（令和4年度）

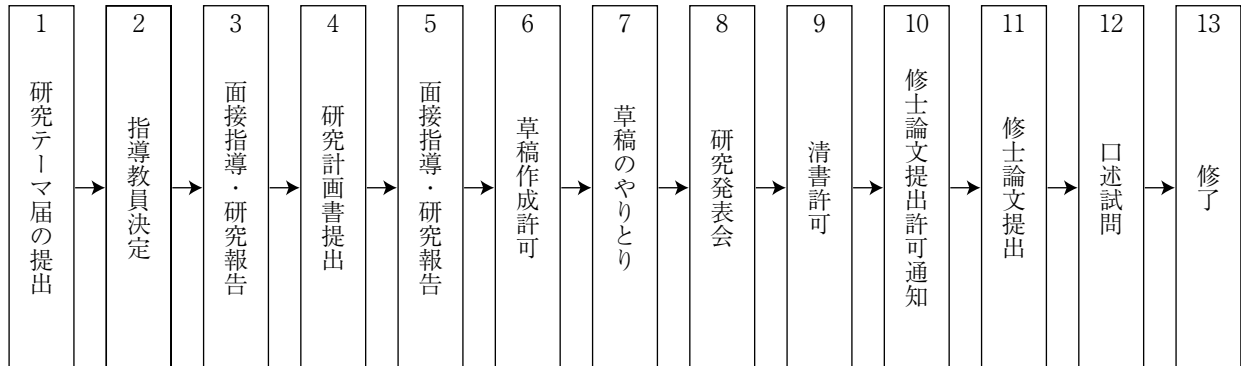
種別	コード	授業科目の名称	担当者	履修形態	単位数	
					必修	選択
主要科目	30001	密教学概論	松 長 潤 慶	TR	4	
	30002	密教学史概説	佐 藤 隆 彦	TR	4	
	30003	弘法大師伝	櫻 木 潤	TR	2	
	30004	密教学特別演習	修論指導教員	G	2	
基礎科目	32001	密教入門	土 居 夏 樹	TR	2	
	32002	仏教要論Ⅰ（仏陀の伝記）	前 谷 彰	TR		2
	32003	仏教要論Ⅱ（初期仏教入門）	前 谷 彰	TR		2
	32004	仏教要論Ⅲ（大乘仏教思想入門）	室 寺 義 仁	TR		2
関連科目	31001	密教学特殊研究Ⅰ（空海の思想）	川 崎 一 洋	TR		2
	31136	密教学特殊研究Ⅱ（密教と大乘仏教思想）	竹 村 牧 男	SR		2
	31003	密教学特殊研究Ⅲ（密教の典籍）	乾 龍 仁	TR		2
	31004	密教学特殊研究Ⅳ（真言教学の諸問題）	土 居 夏 樹	TR		2
	31137	密教学特殊研究Ⅴ（仏教美術入門）	内 藤 栄	SR		2
	31138	密教学特殊研究Ⅵ（スピリチュアルケアと援助論）	森 崎 雅 好	SR		2
	31007	密教学特殊研究Ⅶ（密教と現代）	休 講	TR		2
	31008	密教学特殊研究Ⅷ（密教と異宗教）	T.J. ロボアム	SR		2
	31009	密教学史特殊研究Ⅰ（高野山学）	山 陰 加春夫	TR		2
	31010	密教学史特殊研究Ⅱ（真言密教の系譜）	武 内 孝 善	TR		2
	31011	密教学演習Ⅰ（曼荼羅の研究）	田 中 公 明	SR		2
	31012	密教学演習Ⅱ（秘密事相）	佐 藤 隆 彦	SR		2
	31013	密教学演習Ⅲ（密教瞑想法）	佐 藤 隆 彦	SR		2
	31114	空海の著作を読むⅠ（般若心経秘鍵）	T.ドライトライン	TR		2
	31115	空海の著作を読むⅡ（高野雑筆集）	武 内 孝 善	TR		2
	31116	空海の著作を読むⅢ（三教指帰）	南 昌 宏	TR		2
	31117	空海の著作を読むⅣ（即身成仏義）	北 原 裕 全	TR		2
	31134	空海の著作を読むⅤ（辯顯密二教論）	米 田 弘 仁	TR		2
	31135	空海の著作を読むⅥ（菩提心論）	中 原 慈 良	TR		2
	31018	遍路学	川 崎 一 洋	TR		2
	31019	遍路実習Ⅰ	川 崎 一 洋	ER		1
	31020	遍路実習Ⅱ	川 崎 一 洋	ER		2
	31021	遍路実習Ⅲ	川 崎 一 洋	ER		4
	31022	密教文化特殊研究Ⅰ（空海の手紙）	野 田 悟	TS		2
	31023	密教文化特殊研究Ⅱ（空海論の現在）	奥 山 直 司	TR		2
	31024	密教文化特殊研究Ⅲ（日本密教美術）	森 雅 秀	SR		2
	31025	密教文化特殊研究Ⅳ（インド密教美術）	休 講	SR		2
	31026	密教文化特殊研究Ⅴ（チベットの密教と文化）	休 講	TR		2
	31027	密教文化特殊研究Ⅵ（密教と説話文学）	浜 畑 圭 吾	TR		2
	31028	密教文化特殊研究Ⅶ（高野山の年中行事）	山 陰 加春夫	TR		2
	31029	密教文化特殊研究Ⅷ（悉曇）	五十嵐 啓 道	TS		2
	31031	現代布教論	近 藤 堯 寛	SR		2
31032	寺院経営と法律	休 講	TR		2	
<p>【正科生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遍路実習Ⅰおよび、遍路実習Ⅱを履修する方は、遍路実習Ⅲを履修することはできない。 ・ 密教学特別演習は、論文指導科目であり、修士論文を作成する過程を評価する。 <p>【科目等履修生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 履修できる単位の上限は、14単位とする。 ・ 遍路実習の習得は、4単位を上限とし、遍路実習Ⅰと遍路実習Ⅱは同一年度に履修可能。 						

第1部 修学の基礎知識

10. 修士論文（正科生対象）

修士論文作成の流れ

・詳細については40頁～47頁を参照。



11. 修了要件（正科生対象）

- ・主要科目12単位、密教入門を含む基礎科目4単位、関連科目14単位、合計30単位を修得すること。
- ・2年以上在学し、前述の単位30単位以上を取得して、かつ必要な研究指導を受けた上で、研究発表を行い、修士論文を提出しなければならない。

12. 修学・学籍異動等の手続き

1) 正科生の場合

- ・在学中に各種の事情によって学籍を異動する場合は、所定の様式にて手続きを行ってください。
- ・具体的な日程及び手続きに変更が生じた場合は、『飛行』やホームページに掲載しますので、参照してください。

①休学

- ・在学2年目までの方は、やむを得ない事情により学業継続が困難な場合に、休学することができます。
- ・休学期間は4月1日～3月31日までの1年間、または前期・後期の半年間です。
- ・休学期間終了後は自動的に原学年次に復学となります。引き続き休学を願ひ出る場合は、所定の期間内にあらためて休学の手続きを行ってください。
- ・休学期間は連続して1年を超えることはできません。
- ・休学が許可されれば、休学期間中の学費は免除します。ただし、後述の在籍料を納入してください。

〔手続方法〕 4月1日からの休学についての手続き期間：2月1日～2月末日（必着）

9月21日からの休学についての手続き期間：7月21日～8月20日（必着）

〔必要書類〕 下記①～④を教務係に提出してください。書類に不備がある場合は受理できません。

①「休学願」

教務係に用紙を請求し、「休学願」に必要事項を記入した上、必ず保証人と連署して提出してください。

※保証人は入学時の保証人です。保証人の連署のないものは受理できません。

※保証人を変更する場合は「保証人変更届」を一緒に提出してください。

②在籍料 年額100,000円（半期50,000円）（普通為替）

③送金連絡票 付票集（必要事項記入）

- ④受領票返信用封筒（宛名明記、切手貼付）
- 〔注意事項〕
- ・休学許可者には、「休学許可書」を送付します。
 - ・原則としてテキストは配付しません。ただし、『飛行』、『修学の手引き』等の補助教材は配付します。
 - ・休学学期内のレポートの提出、科目最終試験の受験、スクーリングの受講などは一切できませんが、修士論文の指導は受けられます。
 - ・休学期間中の学内施設の利用は可能です。
 - ・休学期間も在籍期間として数えられます。

②復学

- ・休学の翌学期には、原学年次に自動的に復学となります。

〔手続方法〕 不要

- 〔注意事項〕
- ・4月下旬または10月下旬までに学費を届出口座に用意してください。
 - ・在学期間が2年に達しない場合は授業料（入学時の金額）と同窓会費（入学時の金額）を用意してください。在学期間が2年を超えた場合は、在籍料（入学時の金額）と同窓会費（入学時の金額）が必要です。
 - ・復学は4月1日付または9月21日付をもって行います。
 - ・期限までに納入しない場合は前学期末にさかのぼって除籍します。

③退学

- ・退学には自己都合により退学を願い出る「依願退学」があります。

○依願退学

〔手続期間〕 前期末退学についての手続き期間：～8月20日（必着）

後期末退学についての手続き期間：～2月末日（必着）

※この時期を過ぎた場合は、次の学期の学費が発生します。

〔必要書類〕 下記の①、②を教務係に提出してください。書類に不備がある場合は受理できません。

①「退学願」

教務係に用紙を請求し、「退学願」に必要事項を記入した上、必ず保証人連署して、提出してください。

※保証人は入学時の保証人です。保証人の連署のないものは受理できません。

※保証人を変更する場合は「保証人変更届」を一緒に提出してください。

②「身分証明書」

〔注意事項〕

- ・退学許可者には、「退学許可書」を送付します。

- ・学期の途中で退学すると、その学期に履修完了している科目の単位が無効となります。所定期間内に履修を完了した科目の単位は学期末（前期は9月20日、後期は3月31日）に単位認定を行います。よって学期の途中で退学すると単位認定を待たずに退学したことになり、既に合格済みの科目でもすべて無効になります。

④再入学

- ・再入学とは、欠員がある場合に限り、依願退学となった大学院生が、再び同一専攻に入学することです。
- ・再入学するには、「再入学願」を提出して許可を受ける必要があります。
- ・在籍期間は8年から退学時点での在籍期間を引いた期間です。つまり、2年在籍して退学し、再入学した場合は、6年間の在籍が認められます。

〔手続方法〕 上記の手続きについては、次の手順に則って、2月1日～2月末（必着）の間に申請をしてください。

1. 「再入学願」を教務係に提出する。

（教務係に用紙を請求し、必要事項を記入した上、必ず保証人連署して、提出してください。）

2. 「再入学許可書」を受け取った後、以下の4点を教務係に提出する。

第1部 修学の基礎知識

- ・再入学科 (100,000円・普通為替)
- ・「在学誓書・保証人誓書」
- ・「身分証明書用の顔写真 (縦4cm×横3cm)」
- ・「送金連絡票」**付票集** (必要事項記入)

- 〔注意事項〕
- ・入学選考試験は免除します。
 - ・再入学は、4月1日付をもって行います。
 - ・再入学が認められれば、「再入学許可書」を送付します。
 - ・学費は、再入学時の金額となります。
 - ・単位認定については、本学の前学籍における修得単位を個々に審査し、認定します。

⑤除籍

- ・除籍には学費未納により除籍となる「学費未納除籍」と在籍期間満了による「在籍期限切れ除籍」があります。

○学費未納除籍

- ・学費未納者は通信教育規程第40条 (学費を納入せず、督促してもなお納付しないもの) により除籍し、除籍通知を送付します。
- ・除籍の日付は、3月31日もしくは9月20日です。
- ・除籍後は、身分証明書を学生サポート係に返却してください。

○在籍期限切れ除籍

- ・〔手続方法〕 不要。最長在籍期間8年 (最長休学期間4年を含む) を過ぎると自動的に在籍期限切れ除籍となります。
- ・〔注意事項〕 ・身分証明書を郵送にて学生サポート係まで返却してください。
・除籍は、前期9月20日付、後期3月31日付をもって行い、「除籍通知書」を送付します。

⑥修了

- ・通信制大学院に2年以上在学し、修了に必要な科目 (単位) を履修し、かつ研究発表を行った上で、修士論文を提出し、修士論文審査に合格すると、修了となります。
- ・修了の時期は、前期9月20日、後期3月31日です。

⑦履修期間の延長

- ・修業年限を満たしながら、修了に必要な単位数が不足しているため修了できない場合は、8年を限度に在籍期間を延長し不足単位を履修してください。
- ・修士論文の作成が遅れる場合も同様です。

〔手続期間〕 随時

〔必要書類〕 下記の1～3を通信教育室に提出してください。

1. 「長期履修願」**付票集**
2. 発行済の身分証明書
3. 返信用封筒 (宛名明記、84円切手貼付)

※身分証明書は、大学院委員会にて審議の後、許可が下りた学生に発行します。よって申請後すぐに発行できるものではございませんので余裕を持って申請してください。

2) 科目等履修生の場合

①引き続き科目等履修生として修学する場合

- ・2年以上にわたり、科目等履修生として修学する場合、出願書類は以下の通りです。

出願書類	備 考
科目等履修生願	本学所定用紙。保証人1名必要（成人で独立して生計を営んでいる者。親族も可）。
受講希望科目一覧	本学所定用紙。上限14単位まで（密教学特別演習は履修不可）。
返信用封筒	大学指定（白長3）封筒に宛名明記、354円切手貼付（履修登録確認票返信用）。

※間隔をあけず、連続して2年以上修学する場合、履歴書・卒業証明書・成績証明書・検定料は免除されます。間隔をあけて修学する場合、全ての書類、検定料が必要になります。

②正科生になる場合

- ・通常の入学選考を受けていただきます。
- ・選考に合格した場合、科目等履修生として取得した単位のうち原則として10単位を上限に単位を認定します。
- ・出願の際、履歴書の学歴欄に、必ず科目等履修生として修学した旨を記入してください。
- ・出願書類・検定料については、募集要項を確認してください。

③正科生への出願資格を取得する場合

- ・高校卒業以上の学歴を有し、22歳に達した者は、次の単位を取得することで正科生への出願資格を取得することができます。これにより、正科生への出願が可能になります。

基 礎 科 目			
密教入門	2単位	仏教要論Ⅱ（初期仏教入門）	2単位
仏教要論Ⅰ（仏陀の伝記）	2単位	仏教要論Ⅲ（大乘仏教思想入門）	2単位

※平成19年度までの科目等履修生については、密教学概論（4単位）・密教史概説（4単位）・弘法大師伝（2単位）・仏教要論（2単位）の12単位をもって、正科生への出願が可能になります。

※この出願資格は、本学大学院通信教育課程にのみ有効な資格であって、大学卒業認定資格ではありません。

④取得した単位の証明

- ・申し出により「成績証明書」を発行します。「証明書交付願」付票集に返信用封筒（宛名明記、84円切手貼付）、72頁の証明書発行手数料を添えて、教務係に申し込んでください。申し込みは、電話（0736-56-5027）でも受け付けております。

第2部 履修方法

1. 履修形態の種類

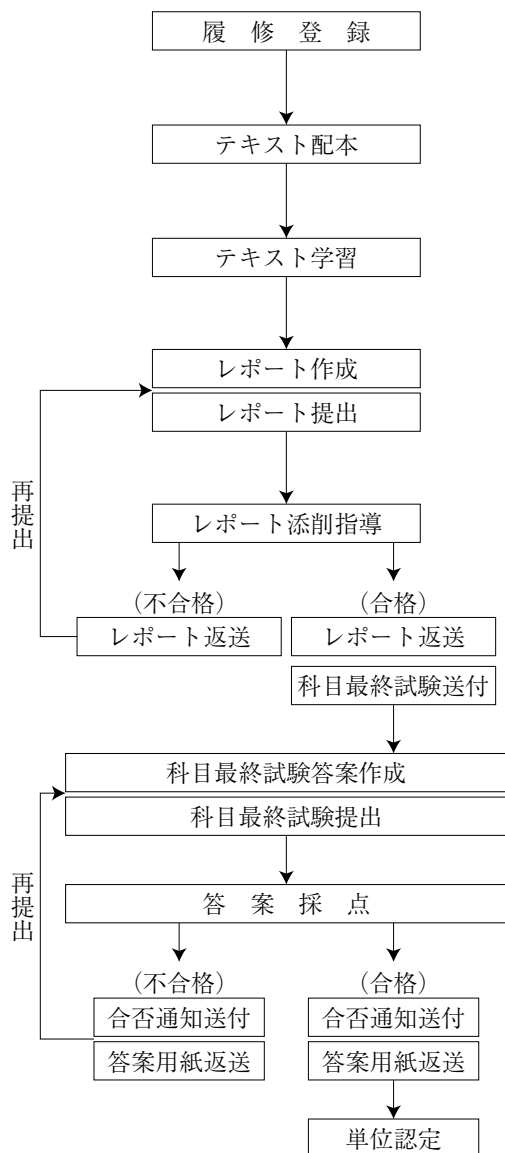
- ・履修形態にはTR履修、ER履修、TS履修、SR履修、G履修があります。
- ・G履修は修士論文指導（正科生対象）を指しますので、40頁～47頁を参照してください。

2. TR履修

1) TR履修について

- ・TR履修（テキスト・レポート履修）とは、指定されたテキストをもとに自宅で学習する履修形態を指します。
- ・受講登録後に送られてくるテキストや、『シラバス』で紹介される参考文献などを読み、与えられた設題についてレポートを作成して提出します。
- ・提出したレポートが合格すると、科目最終試験の問題が送られてきます。この科目最終試験に合格すると履修完了となり、各学期末に修得単位として認定されます。

2) TR履修の流れ



正科生……………4月上旬～中旬

科目等履修生……出願時

正科生
科目等履修生) 履修登録後～4月下旬

レポート提出時期：随時提出可能

レポート提出期限：12月15日（消印有効）まで

※前期（9月）修了予定者：6月30日（消印有効）

※後期（3月）修了予定者：12月15日（消印有効）

※提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、
次の平日の消印有効とします。

※レポート再提出の提出期限も、レポート提出期限に
準じます。

科目最終試験提出時期：随時提出可能

科目最終試験提出期限：2月末日（消印有効）まで

※前期（9月）修了予定者：8月20日（消印有効）

※後期（3月）修了予定者：2月10日（消印有効）

※提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、
次の平日の消印有効とします。

※科目最終試験再提出の提出期限も、科目最終試験提出
期限に準じます。

学期末

3) レポートの作成と提出

①レポートの有効期限

『シラバス』に掲載したレポート設題の有効期限は、毎年4月1日から12月15日です（再レポート含む）。この期間を過ぎてのレポートは受け付けておりません。次年度4月発行の『シラバス』掲載のレポート設題を参照してください（再提出レポートについては担当教員の指示によります）。

②レポートの提出方法と受付期間

〔提出方法〕 ①郵送での提出

②E-mail+添付ファイルでの提出

③窓口での提出

〔提出時期〕 随時

〔提出締切〕 12月15日〔消印有効〕 E-mail・窓口での提出は同日午後5時まで。

※修了予定の正科生のレポート提出最終期限は、以下の通り。

前期（9月）修了予定：6月30日（消印有効）

後期（3月）修了予定：12月15日（消印有効）

いずれの場合も、E-mail・窓口での提出は同日午後5時まで。

・提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、次の平日の消印有効とします。

〔注意事項〕 ※提出期間の最終締切で提出したレポートが不合格の場合、当該年度内でその科目の単位を取得することができなくなります。特に修了予定の正科生の場合、そのために修了できなくなることもありますので、レポート提出は余裕をもって行うようにしてください。

③レポートの作成と綴じ方

〈手書きの場合〉

- ・400字詰原稿用紙（市販・A4サイズ）を使用し、黒の万年筆かボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
- ・文字数は原稿用紙一枚につき20字×20行（400字）とし、正科生・科目等履修生ともに3,800～4,000字（原稿用紙10枚程度）にレポートをまとめてください。
- ・冒頭に必ず設題を転記し、一行あけて書き出してください。
- ・レポートを提出する際は、原稿用紙の余白部分に、科目コード・科目名・設題番号・学籍番号・氏名を記入してください（縦書きは左上、横書きは左下）。また、ページ数も記入してください（縦書きは左下、横書きは右下）。
- ・設題転記・脚注部分は指定文字数に含まれません。

密教とはどのようなものであるかを述べなさい。

密教とは

20×20
30001 密教学概論 設題1 20222001 高野三部 1

30001 密教学概論 設題1 20222001 高野三部

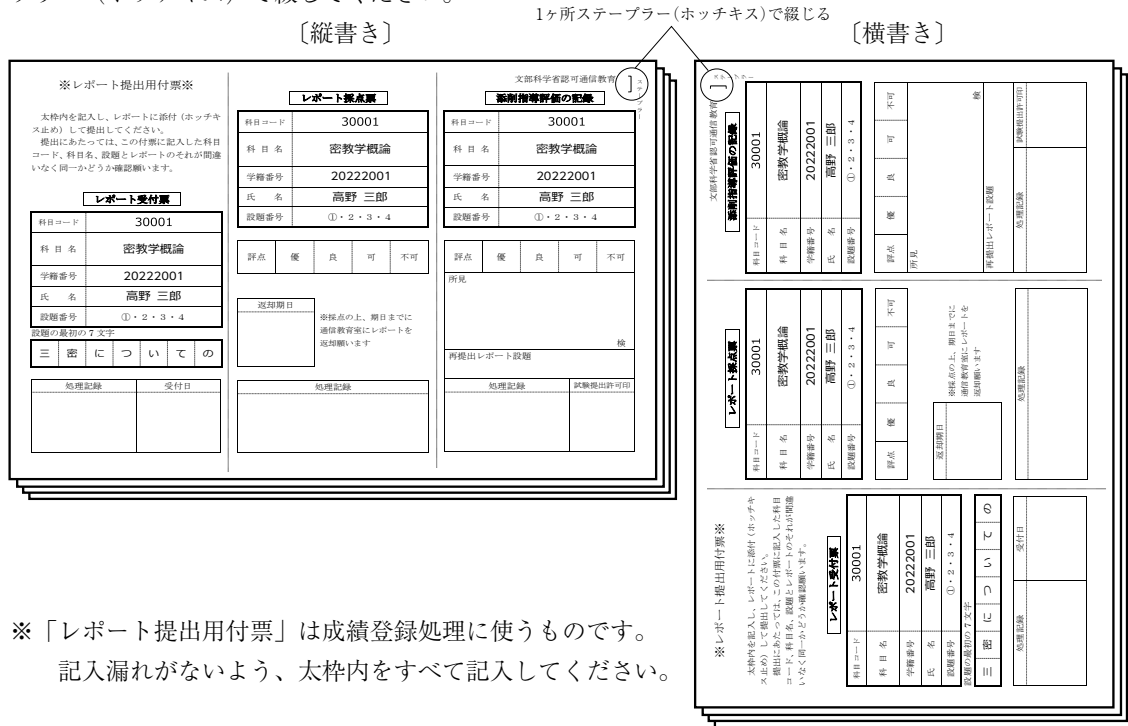
密教とは

密教とはどのようなものであるかを述べなさい。

20×20
1

第2部 履修方法

- ・配達事故等も考えられますので、できるだけ控えを保存しておいてください。
- ・手書きレポートは、書き上げたレポート本体に「レポート提出用付票」**付票集** をのせ、所定の位置をステープラー（ホッチキス）で綴じてください。



※「レポート提出用付票」は成績登録処理に使うものです。
記入漏れがないよう、太枠内をすべて記入してください。

〈ワープロ使用の場合〉

- ・ワープロを利用する場合は、縦書き横書きともに以下の設定によります。詳細については利用するワープロの設定方法にしたがってください。
- ・レポートの綴じ方は、手書きレポートの場合と同じです。

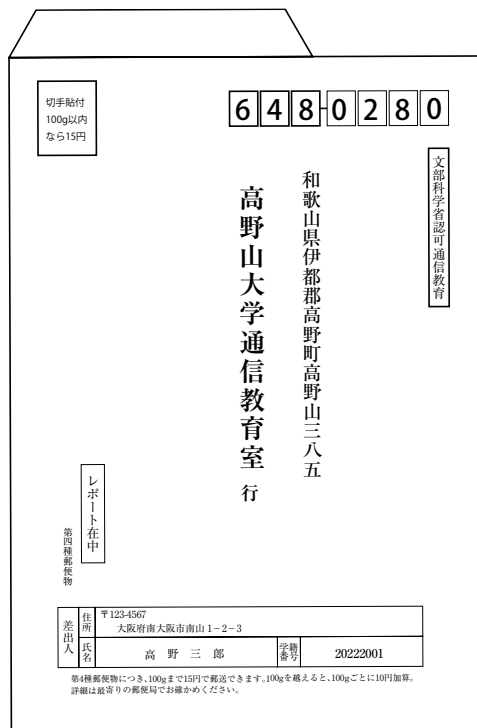
用紙	市販のA4版白紙（感熱紙不可）
印刷面	片面印刷
一枚の文字数	40字（行）×30行（字）（1,200字）
分量	A4版白紙にレポートを収めてください。 （正科生・科目等履修生：3,800～4,000字） 設題転記・脚注部分はレポートの分量としてカウントしません。
字体	本文に使用する字体は明朝体を使用すること。 機種等によって使用できない場合は、使用機種の明朝体に代わるものを使用すること。
文字の大きさ	文字のポイントは10.5としてください。
余白	綴じしろ部分をあけておいてください。
書き出し	冒頭に設題を転記し、一行あけてレポートを書き出してください。
フッター	フッターに「科目コード」「科目名」「設題番号」「学籍番号」「氏名」「頁数」を設定してください。フッターの付け方は、利用するワープロの設定方法にしたがってください。
脚注の扱い	脚注を用いる場合は、本文の該当箇所に1、2、3などの注記番号を付与し、文末に注記（文末脚注）してください。脚注のポイントは9とします。脚注の設定は、利用するワープロの設定方法にしたがってください。
その他	特に指定がない限りマス目、罫線は必要ありません。

④レポートの提出方法

- ・レポートは科目ごとに、すべての設題をまとめて提出してください。（【例】密教学概論のレポートは4冊同時に提出、密教入門のレポートは2冊同時に提出）
- ・作成レポートは各設題ごとに「レポート提出用付票」をつけてください。
- ・一旦提出したレポートの差し替え等は一切できませんので、提出にあたっては不備がないよう十分確認してください。

〈郵送での提出〉

- ・レポートを郵送で提出する場合は、レポート提出用付票をとめたレポートを、下図の封筒に入れて、通信教育室まで送付してください。



※レポートの提出先は、下記の通りです。

〒648-0280

和歌山県伊都郡高野町高野山385

高野山大学通信教育室

※この封筒は第4種郵便の取り扱いになりますので、郵便物は100g以内15円で郵送できます。

※100gを超える場合は、3kgを上限に、100gごとに10円加算されます。

※市販の封筒をこの形態に切り取り、表面に住所、氏名、学籍番号、「文部科学省認可通信教育」、「第四種郵便物」、「レポート在中」と明記すれば、第4種郵便物として取り扱われます。

※郵便料金特別扱い参照（13頁）

〈E-mail+添付ファイルでの提出〉

- ・ワープロで作成したレポートを、E-mailに添付し、提出することができます。この時、レポートは設題ごとのファイルにしてください。

【例】密教学概論のレポートを、添付ファイルで提出する場合。

- (1) レポート提出用付票データをダウンロードする(Facebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」もしくはE-mailで請求してください)。
- (2) レポート一冊につき、レポート提出用付票を1枚作成する。
- (3) E-mailの件名を、「【通信教育】30001密教学概論レポート提出」とする。
- (4) 本文に、学籍番号と氏名を入力する。特に文面は必要ありません。
- (5) ワープロで作成したレポート(4冊)のデータと、レポート提出用付票のデータ(4枚分)を添付する。
- (6) 通信教育室 (tsushin@koyasan-u.ac.jp) にE-mailを送信する。

※データは体裁がくずれないように、PDF形式での提出をおすすめします。

〈窓口での提出〉

- ・通信教育室の窓口で直接持参される場合は、平日の午後5時までに提出してください。

⑤レポートの不受理について

- ・提出されたレポートに不備があり、受理されなかったレポートは返送されます。
- ・なお、不受理の実例を挙げておきますので、提出にあたってご注意ください。
 - 履修登録をしていない科目のレポートを提出した。
 - 提出締切を過ぎている。
 - 提出されたレポート冊数が不足している(科目ごとの提出ですので、『シラバス』に記載された該当科目の設題すべてを一度に提出していただきます)。
 - レポート文字数が不足している。
 - レポート文字数が超過している。

第2部 履修方法

- 指定された様式（縦書き・横書き・用紙サイズなど）になっていない。
- レポート提出用付票に記入漏れがある。

⑥ レポートの評価

- ・提出されたレポートは設題ごとに優・良・可・不可（不合格）の評価を付して返送します。
- ・すべてのレポートが合格であれば「科目最終試験問題」を同封します。なお、一度合格したレポートについては、試験が不合格でも再提出する必要はありません。

返却されたレポート用紙		文部科学省認可通信教育	
		添削指導評価の記録	
科目コード	30001		
科目名	密数学概論		
学籍番号	20222001		
氏名	高野 三郎		
課題番号	①・2・3・4		
評価	優	<input checked="" type="radio"/> 良	可 不可
所見	大要よほどめられています。 ただ、もう少し先行研究を読んで、 自説を展開するよう心がけてください。		
再提出レポート設題			
処理記録	試験提出許可印		

- ・レポートが不合格の場合、教員より指示のある課題について再びレポートを作成し、提出してください。新たな課題は「再提出レポート設題」に示されます。特に新たな課題が記されていない場合は、初回と同課題です。

返却されたレポート用紙		文部科学省認可通信教育	
		添削指導評価の記録	
科目コード	30001		
科目名	密数学概論		
学籍番号	20222001		
氏名	高野 三郎		
課題番号	①・2・3・4		
評価	優	良	可 <input checked="" type="radio"/> 不可
所見	設題の意図が良(理解できていないよう です。テキストの15頁から18頁を よ(読んでもう一度レポートに取り組んで みてください。		
再提出レポート設題	同設題		
処理記録	試験提出許可印		

- ・なお、レポート提出から添削結果の返却まで、約1ヶ月を目途に行います。2ヶ月を過ぎても添削結果が届かない場合は、通信教育室にお問い合わせください。

⑦ 不合格レポートの再提出

- ・不合格レポート再提出時には、「レポート提出用付票」**付票集**は必要ありません。
- ・レポート返却時に「再レポート提出用付票」および「再レポート提出時連絡票」を送付します。
- ・「再レポート提出用付票」に必要事項を記入、「再レポート提出時連絡票」に前回不合格レポートの「添削指導評価の記録」を貼付してください。

※再レポート提出用付票※

本枠内を記入し、「再レポート提出時連絡票」とレポートをステップアップ止めて提出してください。
提出にあたっては、この付票に記入した科目コード、科目名、設題とレポートのそれが間違いないかどうかご確認ください。

再レポート提出票	
科目コード	
科目名	
学籍番号	
氏名	
設題番号	1・2・3・4
評価	優 良 可 不可
免除期日	
処理記録	交付日

※再レポート提出時連絡票※

ここに添削指導評価の記録を貼付してください。

〔レポート再提出にあたっての注意〕

- ・再レポート提出用付票とともに、レポート本体にホチキス止めてください。
- ・前回提出用付票とともに、レポート本体にホチキス止めてください。
- ・添削指導評価の記録(右の所定欄)に貼付してください。

以下の2項目につき記入してください。

<前回提出時、レポート本文中でなされた教員からの指示>

<再提出レポート作成にあたって努力した点>

添削指導評価の記録貼付欄

添削指導評価の記録	
科目コード	30001
科目名	密数字概論
学籍番号	20222001
氏名	高野 三郎
設題番号	①・2・3・4
評価	優 良 可 不可
処理記録	交付日

ホチキスでとめる

〔再レポート提出付票のとめ方〕

〔再レポートの提出方法〕 ①郵送での提出

②E-mail+添付ファイルでの提出

③窓口での提出

〔再レポートの提出時期〕 随時

〔再レポートの提出締切〕 12月15日〔消印有効〕 E-mail・窓口での提出は同日午後5時まで。

修了予定の正科生のレポート提出最終期限は、以下の通り。

前期（9月）修了予定：6月30日（消印有効）

後期（3月）修了予定：12月15日（消印有効）

いずれの場合も、E-mail・窓口での提出は同日午後5時まで。

※提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、次の平日の消印有効とします。

〔注 意 事 項〕

・E-mail+添付ファイルで再レポートを提出する方は、通信教育室までその旨ご連絡ください。「再レポート提出付票」のデータファイルを送信いたします。

なお、再レポートのE-mail提出では、前回不合格レポートの「添削指導評価の記録」をPDFか画像ファイルに変換後、添付して頂く必要があります。

・提出期間の最終締切で提出した再レポートが不合格の場合、当該学期にその科目の単位を取得することが不可能になります。特に修了予定の正科生の場合、そのために修了できなくなることもありますので、レポート提出は余裕をもって行うようにしてください。

4) 科目最終試験の作成と提出

・当該科目のレポートを提出し、設題すべてに合格した時点で、科目最終試験の受験資格が生じます。合格したレポートの返却時に、試験問題・試験提出用付票が送付されます。

①科目最終試験解答の作成

〈手書きの場合〉

・400字詰原稿用紙（市販・A4サイズ）を使用し、黒の万年筆かボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。

・文字数は原稿用紙一枚につき20字×20行（400字）とし、1,300～1,500字程度にまとめてください。

・試験の記述は特に指定がない限り横書きです。

・冒頭に必ず設題を転記し、一行あけて書き出してください。

・提出する際は、原稿用紙の余白部分に、科目コード・科目名・学籍番号・氏名を記入してください（縦書きは左上、横書きは左下）。また、ページ数も記入してください（縦書きは左下、横書きは右下）。

・レポート同様、設題転記・脚注部分は指定文字数に含まれません。

第2部 履修方法

第2部

履修方法

〈ワープロ利用の場合〉

用紙	市販のA4版白紙（感熱紙不可）
印刷面	片面印刷
一枚の文字数	40字（行）×30行（字）（1,200字）
分量	A4白紙2枚に1,300～1,500字程度で解答してください。設題転記・脚注部分は答案の分量として考えません。
字体	本文に使用する字体は明朝体を使用すること。 機種等によって使用できない場合は、使用機種の明朝体に代わるものを使用すること。
文字の大きさ	文字のポイントは10.5としてください。
試験問題の転記	試験問題を解答の冒頭に転記してください。解答は1行以上空けて書き出してください。
フッター	「科目コード」「科目名」「学籍番号」「氏名」を記入してください。
脚注の扱い	脚注を用いる場合は、本文の該当箇所に1、2、3等と番号を付与し、文末に注記（文末脚注）してください。脚注の文字の大きさは9ポイントとします。

②解答の提出

・「試験提出用付票」の太枠内に必要事項を記入し、提出用封筒に入れ提出してください。随時提出可能です。

〔科目最終試験の提出方法〕 レポートの提出方法と同じ。

〔科目最終試験の提出先〕 高野山大学通信教育室 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

E-mail : tsushin@koyasan-u.ac.jp

〔科目最終試験の有効期間〕 科目最終試験の有効期限は4月1日～翌年2月末日です。

※正科生（在学生）が有効期限内に科目最終試験を提出できなかった場合は、翌年度に改めて新しい科目最終試験問題を送付しますので、通信教育室までご連絡ください（翌年度、引き続き同じ科目の履修登録が必要です）。

〔科目最終試験の提出締切〕 科目最終試験の提出最終期限は、郵送の場合は2月末日（消印有効）、窓口提出は同日午後5時までです。提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、次の平日の消印有効とします。

※修了予定の正科生の試験提出最終期限は、以下の通りです。

前期（9月）修了予定：8月20日（消印有効）

後期（3月）修了予定：2月10日（消印有効）

いずれの場合も、E-mail・窓口での場合は同日午後5時まで。

〔注 意 事 項〕 ・「試験提出用付票」は成績登録処理に使うものです。1科目につき1枚送付されていますので、まずは確認してください。万一、破損、紛失した場合は通信教育室に必ず連絡してください。

・E-mailで提出する場合は、科目最終試験提出用付票を、Facebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」からダウンロードするか、E-mailで請求してください。

・E-mailの件名は「【通信教育】30001密教学概論試験提出」などとする。

・提出期間の最終締切で提出した科目最終試験が不合格の場合、当該学期でその科

※試験提出用付票※		試験採点票		科目最終試験合否通知書	
太枠内を記入し、試験に添付（ホッチキス止め）して提出してください。 提出にあたっては、この付票に記入した科目コード、科目名、試験問題と解答のそれが間違いなく同一かどうか確認願います。		科目コード	30001	科目コード	30001
試験問題の最初の7文字 三 密 に つ い て の		科目名	密教学概論	科目名	密教学概論
処理記録 受付日		学籍番号	20222001	学籍番号	20222001
氏名 高野 三郎		氏名	高野 三郎	氏名	高野 三郎
返却期日		採点	点	あなたは上記科目の科目最終試験に 合格 不合格 と認定されました。 高野山大学長	
再試験問題 処理記録		※採点の上、期日までに 通信教育室に解答用紙を 返却願います。		再試験問題 処理記録	

目の単位を取得することが、原則不可能になります。そのため、特に修了予定の正科生の場合は修了できなくなることもありますので、科目最終試験提出は余裕をもって行うようにしてください。

③科目最終試験解答用紙の不受理について

- ・提出された解答に不備があり、受理されなかった場合は返送されます。不受理となった解答の提出は随時できます。なお、不受理の実例を挙げておきますので、提出にあたってご注意ください。
 - 履修登録を済ませていない。
 - 提出締切を過ぎている。
 - 解答に科目名等の記入漏れがある。
 - 解答の文字数が不足している。
 - 解答の文字数が超過している。
 - 指定された様式（縦書き・横書き・用紙サイズなど）になっていない。
 - 試験提出用付票に記入漏れがある。

④試験の評価及び合否

- ・試験の結果は、試験後約1ヶ月で「合否通知書」により通知します。
- ・科目最終試験の解答用紙は、採点后返却いたします。
- ・「合否通知書」は登録された住所に送付されます。在学中大切に保管してください。
- ・評価が不合格の場合、「合否通知書」に教員の指示が記載されますので、その指示に従ってください。
- ・「合否通知書」にて結果が通知されるまで、同じ科目の試験提出はできません。
- ・試験答案は各担当教員により採点される関係上、同時期に提出した科目の「合否通知書」が同時期に送付されるとは限りません。
- ・解答提出後、2ヶ月経過しても「合否通知書」が届かない場合は、通信教育室へ問い合わせてください。ただし、試験の結果についての電話での照会には一切応じられません。

⑤不合格試験の再提出

- ・試験に不合格となった場合、再試験問題を記入した「合否通知書」とともに、「試験（再）提出用付票」、提出用封筒を送付します。
- ・教員の指示のある問題について解答を作成し、「試験（再）提出用付票」に必要事項を記入して、提出用封筒に入れ、提出してください。
- ・「試験（再）提出用付票」の太枠内に必要事項を記入し、提出してください。

※試験（再）提出用付票※ 太枠内を記入し、試験に添付（ホッチキス止め）して提出してください。 提出にあたっては、この付票に記入した科目コード、科目名、試験問題と解答のそれが間違いないか同一かどうか確認願います。		文部科学省認可通信教育 科目最終(再)試験合否通知書																			
(再) 試験受付票 <table border="1"> <tr><td>科目コード</td><td>30001</td></tr> <tr><td>科目名</td><td>密教学概論</td></tr> <tr><td>学籍番号</td><td>20222001</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>高野 三郎</td></tr> </table>		科目コード	30001	科目名	密教学概論	学籍番号	20222001	氏名	高野 三郎	(再) 試験採点票 <table border="1"> <tr><td>科目コード</td><td>30001</td></tr> <tr><td>科目名</td><td>密教学概論</td></tr> <tr><td>学籍番号</td><td>20222001</td></tr> <tr><td>氏名</td><td>高野 三郎</td></tr> <tr><td>採点</td><td>点</td></tr> </table>		科目コード	30001	科目名	密教学概論	学籍番号	20222001	氏名	高野 三郎	採点	点
科目コード	30001																				
科目名	密教学概論																				
学籍番号	20222001																				
氏名	高野 三郎																				
科目コード	30001																				
科目名	密教学概論																				
学籍番号	20222001																				
氏名	高野 三郎																				
採点	点																				
試験問題の最初の7文字 三 密 に つ い て の		あなたは上記科目の科目最終試験に 合格 不合格 と認定されました。 高野山大学長																			
返却期日 ※採点の上、期日までに通信教育室に解答用紙を返却願います。		所見																			
処理記録 <table border="1"> <tr><td>処理記録</td><td>受付日</td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>		処理記録	受付日			再試験問題 処理記録 <table border="1"> <tr><td> </td></tr> <tr><td> </td></tr> </table>															
処理記録	受付日																				

- ・再提出する科目最終試験の書式、提出方法等は、初回提出時と同じ（25～26頁参照）です。

第2部 履修方法

5) TR履修科目の評価方法

・TR履修科目は、平常点（レポート）と科目最終試験の評価点との合計により評価します。

■平常点（レポート）の評価方法

当該科目に係る各設題の評点〔優=100、良=80、可=60〕の平均に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものが平常点の評価となります。

■科目最終試験（在宅レポート試験）の評価方法

59点以下は、科目最終試験不合格となり、教員の指示のとおり答案を再提出します。60点以上は、その点数に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものが試験の評価です。

【例】「密教学特殊研究Ⅰ（空海の思想）」の第1設題が「優」評価、第2設題が「可」評価であった場合。

(1) 第1設題100点と、第2設題60点の平均点が80点。

$80 \times 0.5 = 40$ 点←この点数が平常点（レポート）になる。

(2) 次に、科目最終試験の点数が85点であれば、

$85 \times 0.5 = 42.5$ 点

小数点以下を切り捨てして、42点←この点数が試験の評価点になる。

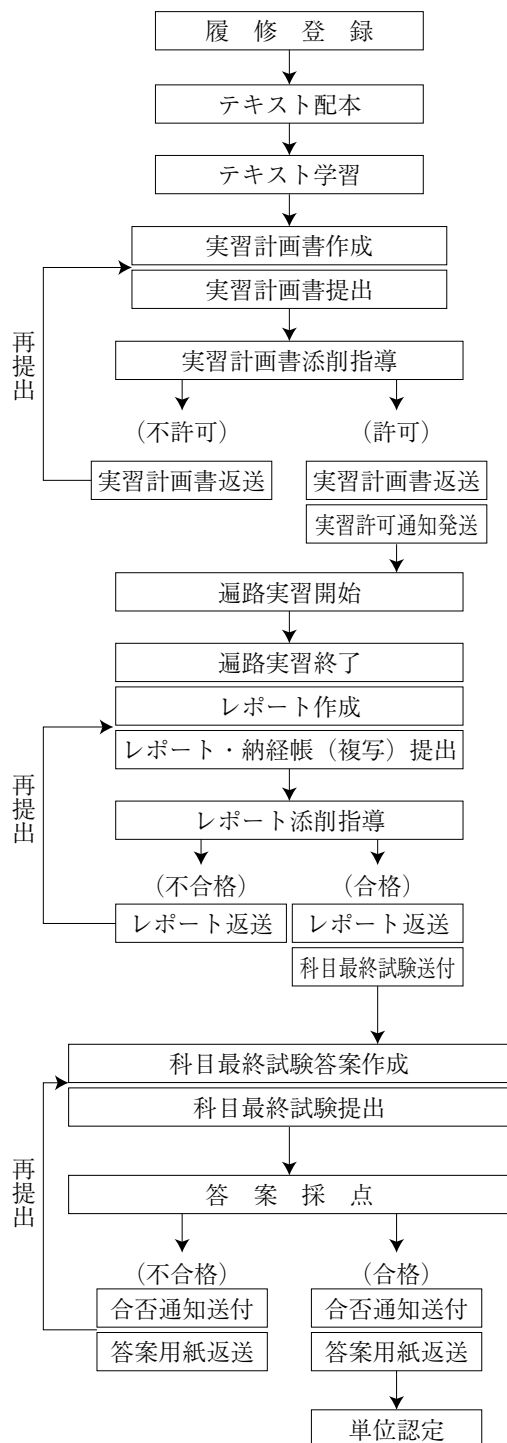
(3) したがって、「密教学特殊研究Ⅰ（空海の思想）」の評価は、40点 + 42点 = 82点となる。

3. ER履修

1) ER履修について

- ・ER履修（エクササイズ・レポート履修）の科目は、遍路実習Ⅰ（1単位）、遍路実習Ⅱ（2単位）、遍路実習Ⅲ（4単位）の3科目です。
- ・このER履修では、受講登録後に送られてくるテキスト（事前学習図書）を読み、「実習計画書」を作成します。「実習計画書」に対して実習許可が出れば遍路実習を開始、実習終了後はレポートならびに「納経帳（複写）」を提出します。その後、レポートが合格していれば、レポートの返却にあわせて科目最終試験の問題が送られてきます。この科目最終試験に合格すると履修完了となり、前期末または後期末に修得単位として認定されます。

2) ER履修の流れ



正科生……………4月上旬～中旬

科目等履修生…出願時

正科生
科目等履修生) 履修登録後～4月下旬

※遍路実習Ⅲでは「調査計画書」も提出してください。

実習計画書提出時期：実習開始の2ヶ月前

レポート提出期限：12月15日（消印有効）まで

※前期（9月）修了予定者：6月30日（消印有効）

※後期（3月）修了予定者：12月15日（消印有効）

※提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、次の平日の消印有効とします。

※レポート再提出の提出期限も、レポート提出期限に準じます。

※納経帳は複写を提出してください。

科目最終試験提出時期：随時提出可能

科目最終試験提出期限：2月末日（消印有効）まで

※前期（9月）修了予定者：8月20日（消印有効）

※後期（3月）修了予定者：2月10日（消印有効）

※提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、次の平日の消印有効とします。

※科目最終試験再提出の提出期限も、科目最終試験提出期限に準じます。

学期末

第2部 履修方法

3) 遍路実習の注意点

- ・ 遍路実習は、1単位につき、最低30時間を必要とします。
- ・ 実習中の1日の行程については、日の出から日の入りまでの10時間を限度とします。
- ・ ER履修で認定される単位には上限があり、年間4単位までとなっています。したがって、遍路実習Ⅰ～Ⅲすべてを1年度中に履修することはできません。
- ・ 遍路実習Ⅰおよび遍路実習Ⅱを履修する方は遍路実習Ⅲを履修できません。(正科生のみ)

4) 遍路実習開始まで

①履修登録と配本

- ・ ER履修科目を履修すると、「テキスト（事前学習図書）」が送られてきます。

②学習開始と実習計画書の提出

- ・ 履修者は、「テキスト」により事前学習を終え、実習の開始2ヶ月前までに、「実習計画書」を作成し、通信教育室に提出してください。

③実習許可通知の受領

- ・ 担当教員の審査により、実習が許可されると、「実習許可通知」が送付されます。
- ・ 「実習許可通知」受領後、「実習計画書」に基づいて、遍路実習を開始してください。
- ・ 実習開始1週間前となっても、「実習許可通知」が届かない場合は通信教育室にお問い合わせください。

5) 遍路実習開始

①事前に準備するもの

- ・ 遍路実習にあたっては、身の回りの品は最小限におさえることとします。ただし、以下の物品・法具は必ず用意してください。

大学から送付	半袈裟（入学時・正科生のみ）、身分証明書（実習期間中有効のもの）
各自が準備	金剛杖、菅笠、笈摺、経本、念珠、塗香、頭陀袋、納札入れ、納経帳、持鈴、線香・ろうそく・ライター、納札 ※以上は、高野山の土産物屋、霊山寺（1番札・徳島）、石手寺（51番・愛媛）、善通寺（75番・香川）で購入できます。
	保険証、リュックサック、雨合羽（体とリュックサックがすっぽり収まるものがよい）、ウォーキングシューズ、常備薬、洗面用具、メモ帳等

- ・ 科目等履修生の場合は、半袈裟は市販のもので可。大学で購入の場合は3,000円で販売。

②遍路実習の実施

- ・ 実習は、日の出から日の入りまでの1日10時間を限度とします。
- ・ 四国八十八ヶ所霊場会には、遍路実習の全般的なサポートを依頼しています。本学の学生であることがわかるよう、正科生は本学所定の半袈裟を着用してください。
- ・ 納札には氏名とともに、「高野山大学」と記してください。
- ・ 札所の求めがあった場合には、必ず身分証明書を提示してください。
- ・ 実習中に立ち寄った札所では、納経帳に必ず朱印をもらってください。日付はご自身で記入願います。
※四国霊場は日々の通過点の一部と考える為、日付は基本的に記入してもらえません。
- ・ 札所への参詣道が災害等により不通となった場合は、無理して参拝せず、旅館などに設けられた仮参拝所に詣でるようにしてください。
- ・ ご自身の健康に留意して、実習を行ってください。

③学生教育研究災害傷害保険

- ・ 遍路実習中に事故等によって身体に被害をこうむった場合、学生教育研究災害傷害保険が適用されます。詳しくは「学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり」をご覧ください。

事務担当：学生サポート係（0736-56-5028、事務取扱時間外の場合は、gakusei@koyasan-u.ac.jp）

6) 遍路実習後

①レポートと納経帳の提出

・「納経帳（当該部分の複写）」、「実習計画書（複写）」とともに、レポートを提出してください。

②科目最終試験

・提出されたレポートと「納経帳（当該部分の複写）」を科目担当教員が審査して合格となった場合、科目最終試験（在宅レポート試験）を送付します。

科目最終試験の作成方法・提出方法・最終提出期限は、TR履修に準じます。（25～26頁参照）

7) ER履修科目の評価方法

・ER履修科目は、レポートの評価点と科目最終試験（在宅レポート試験）の評価点との合計により評価します。

■レポートの評価方法

当該科目に係る各設題の評点〔優=100、良=80、可=60〕に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものが評価となります。

■科目最終試験（在宅レポート試験）の評価方法

59点以下は、科目最終試験不合格となり、教員の指示のとおり答案を再提出します。60点以上は、その点数に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものが試験の評価です。

【例】「遍路実習Ⅱ」の設題が「良」評価であった場合。

(1) $80 \times 0.5 = 40$ 点 ← この点数が事前学習（レポート）の評価点になる。

(2) 次に、科目最終試験の点数が75点であれば、

$75 \times 0.5 = 37.5$ 点 小数点以下を切り捨てして37点 ← この点数が試験の評価点になる。

(3) したがって、「遍路実習Ⅱ」の評価は、40点 + 37点 = 77点となる。

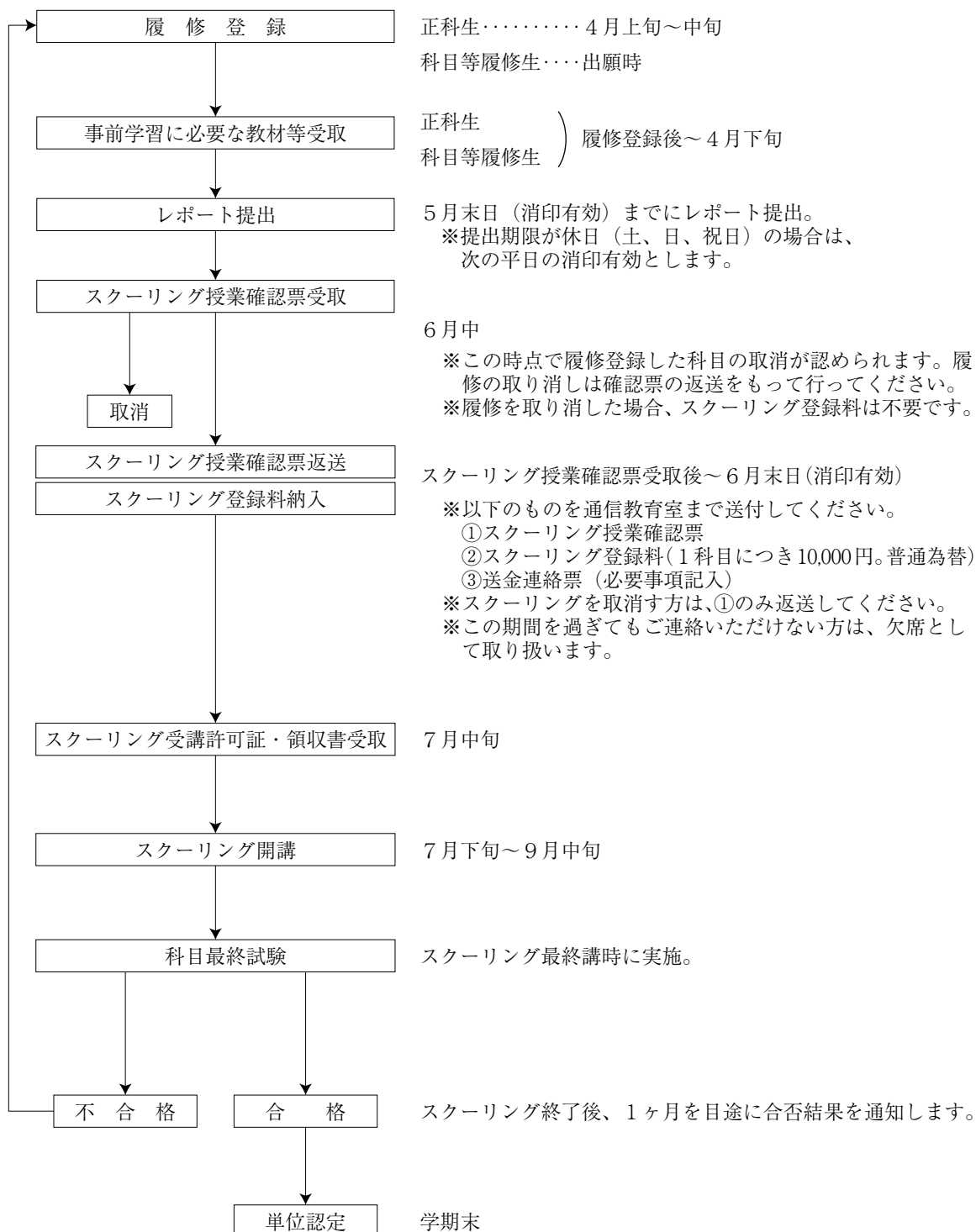
第2部 履修方法

4. TS履修

1) TS履修について

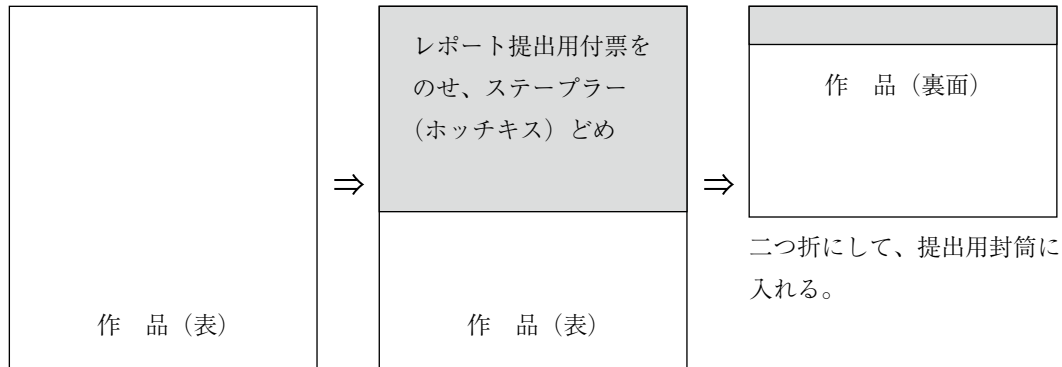
- ・TS履修（テキスト・スクーリング履修）とは、教材をもとに事前学習を行ってレポートを提出、レポート合格後にスクーリング（面接授業）を受講する、という履修形態を指します。
- ・レポートの作成、提出方法はTRに準じますが、レポート設題によっては、E-mail+添付ファイルでの提出ができない場合があります（書道作品の提出など）。
- ・スクーリング（面接授業）に関しては、36頁～39頁も参照してください。

2) TS履修の流れ



3) レポート作品の提出方法

- ・レポート設題が、作品の提出を求めている場合は、以下の例を参考にしてください。
- ・例：半紙で作品を提出する場合



4) TS履修科目の評価方法

- ・TS履修科目は平常点（レポート）とスクーリング（面接授業）の評価点との合計により評価します。

■平常点（レポート）の評価方法

当該科目に係る各設題の評点〔優=100、良=80、可=60〕の平均に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものが平常点の評価となります。

■スクーリング（面接授業）の評価方法

最終日に受ける試験の素点に授業参加の状況を加味して59点以下は不合格となり、次年度以降に再度スクーリングを受講してください。60点以上は、その点数に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものが試験の評価です。

スクーリングは受講時間帯全てに出席していることが必要です。遅刻・欠席・早退は、出席時間不足により原則として不合格となります。また、スクーリング登録料が納入されていないと合否結果が無効となります。

【例】「密教文化特殊研究Ⅰ（空海の手紙）」の第1設題が「優」評価、第2設題が「良」評価であった場合。

(1) 第1設題100点と、第2設題80点の平均点が90点

$90 \times 0.5 = 45$ 点 ← この点数が平常点（レポート）になる。

(2) 次に、スクーリングの点数が80点であれば、

$80 \times 0.5 = 40$ 点 ← この点数が試験の評価点になる。

(3) したがって、「密教文化特殊研究Ⅰ（空海の手紙）」の評価は、45点+40点=85点となる。

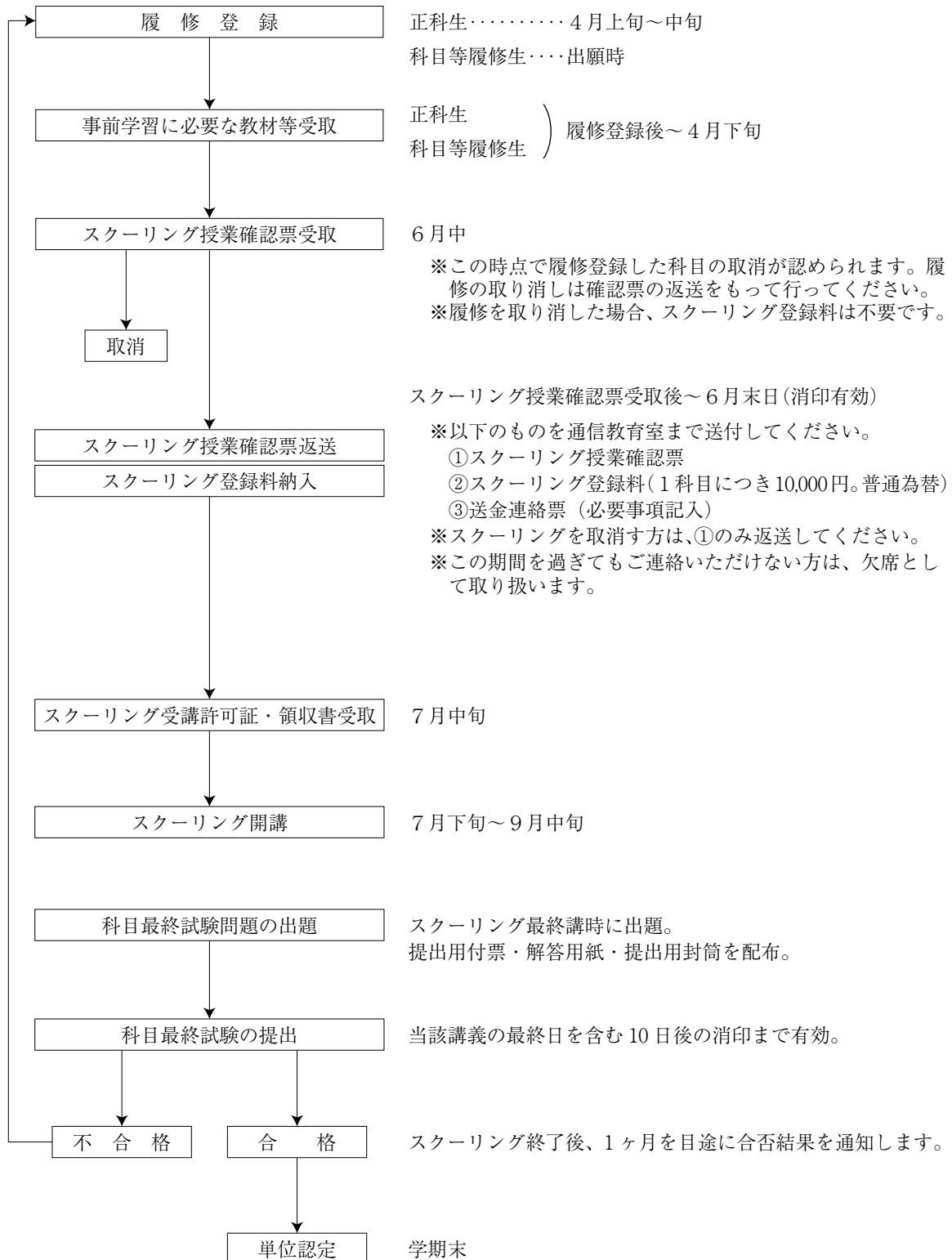
第2部 履修方法

5. SR履修

1) SR履修について

- ・SR履修（スクーリング・レポート履修）とは、スクーリング（面接授業）を受講し、最終講時に担当教員から示される科目最終試験問題（在宅レポート試験）に合格することで単位を取得する履修形態を指します。
- ・スクーリング（面接授業）に関しては、36頁～39頁も参照してください。

2) SR履修の流れ



3) 科目最終試験の作成・提出

・SR履修科目の課題は、講義最終日に担当教員より出題されます。科目最終試験の作成方法・提出方法は、TR履修に準じます。(25～26頁参照)

〔提出締切〕 郵送の場合は、スクーリング最終日を含む10日後（消印有効）。窓口・メールでの提出は同日午後5時までです（詳細は、スクーリング最終日に配布する「科目最終レポート試験問題」の日時を参照してください）。

4) SR履修科目の評価方法

・SR履修科目は、スクーリング（面接授業）の評価点と科目最終試験の評価点との合計により評価します。

■スクーリング（面接授業）の評価方法

授業参加の状況を点数化し59点以下は不合格となり、次年度以降に再度スクーリングを受講します。60点以上は、その点数に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものがスクーリングの評価です。

スクーリングは受講時間帯全てに出席していることが必要です。遅刻・欠席・早退は、出席時間不足により原則として不合格となります。また、スクーリング登録料が納入されていないと合否結果が無効となります。

■科目最終試験の評価方法

59点以下は、科目最終試験不合格となり、次年度以降に再度スクーリングを受講してください。60点以上は、その点数に0.5倍（小数点以下は切り捨て）したものが試験の評価です。

【例】「密教文化特殊研究Ⅲ（日本密教美術）」のスクーリング評価が90点の場合。

(1) $90 \times 0.5 = 45$ 点

(2) 次に、科目最終試験の点数が85点であれば、

$85 \times 0.5 = 42.5$ 点 小数点以下を切り捨てして 42点 ← この点数が試験の評価点になる。

(3) したがって、「密教文化特殊研究Ⅲ（日本密教美術）」の評価は、 45 点 + 42 点 = 87点 となる。

第2部 履修方法

6. スクーリング

1) 時間割

夏期スクーリング (高野山キャンパス)

科目コード	科目名	履修形態	講師名	講時	日程	曜日	I 講時	II 講時	III 講時	昼休み	IV 講時	V 講時	VI 講時
							9:00~10:00	10:10~11:10	11:20~12:20	12:20~13:30	13:30~14:30	14:40~15:40	15:50~16:50
31011	密教学演習Ⅰ (曼荼羅の研究)	SR	田中公明	7月23日	土								
	密教学演習Ⅰ (曼荼羅の研究)	SR	田中公明	7月24日	日								
	密教学演習Ⅰ (曼荼羅の研究)	SR	田中公明	7月25日	月								
31031	現代布教論	SR	近藤堯寛	7月25日	月								
	現代布教論	SR	近藤堯寛	7月26日	火								
	現代布教論	SR	近藤堯寛	7月27日	水								
31012	密教学演習Ⅱ (秘密事相)	SR	佐藤隆彦	7月27日	水								
	密教学演習Ⅱ (秘密事相)	SR	佐藤隆彦	7月28日	木								
	密教学演習Ⅱ (秘密事相)	SR	佐藤隆彦	7月29日	金								
31136	密教学特殊研究Ⅱ (密教と大乘仏教思想)	SR	竹村牧男	7月29日	金								
	密教学特殊研究Ⅱ (密教と大乘仏教思想)	SR	竹村牧男	7月30日	土								
	密教学特殊研究Ⅱ (密教と大乘仏教思想)	SR	竹村牧男	7月31日	日								
31137	密教学特殊研究Ⅴ (仏教美術入門)	SR	内藤 栄	7月31日	日								
	密教学特殊研究Ⅴ (仏教美術入門)	SR	内藤 栄	8月1日	月								
	密教学特殊研究Ⅴ (仏教美術入門)	SR	内藤 栄	8月2日	火								

秋期スクーリング (高野山キャンパス)

科目コード	科目名	履修形態	講師名	講時	日程	曜日	I 講時	II 講時	III 講時	昼休み	IV 講時	V 講時	VI 講時
							9:00~10:00	10:10~11:10	11:20~12:20	12:20~13:30	13:30~14:30	14:40~15:40	15:50~16:50
31008	密教学特殊研究Ⅶ (密教と異宗教)	SR	T.J.ロボアム	9月9日	金								
	密教学特殊研究Ⅶ (密教と異宗教)	SR	T.J.ロボアム	9月10日	土								
	密教学特殊研究Ⅶ (密教と異宗教)	SR	T.J.ロボアム	9月11日	日								
31024	密教文化特殊研究Ⅲ (日本密教美術)	SR	森 雅秀	9月11日	日								
	密教文化特殊研究Ⅲ (日本密教美術)	SR	森 雅秀	9月12日	月								
	密教文化特殊研究Ⅲ (日本密教美術)	SR	森 雅秀	9月13日	火								
31029	密教文化特殊研究Ⅷ (悉曇)	TS	五十嵐啓道	9月13日	火								
	密教文化特殊研究Ⅷ (悉曇)	TS	五十嵐啓道	9月14日	水								
	密教文化特殊研究Ⅷ (悉曇)	TS	五十嵐啓道	9月15日	木								
31138	密教学特殊研究Ⅵ (スピリチュアルケアと援助論)	SR	森崎雅好	9月15日	木								
	密教学特殊研究Ⅵ (スピリチュアルケアと援助論)	SR	森崎雅好	9月16日	金								
	密教学特殊研究Ⅵ (スピリチュアルケアと援助論)	SR	森崎雅好	9月17日	土								
31013	密教学演習Ⅲ (密教瞑想法)	SR	佐藤隆彦	9月17日	土								
	密教学演習Ⅲ (密教瞑想法)	SR	佐藤隆彦	9月18日	日								
	密教学演習Ⅲ (密教瞑想法)	SR	佐藤隆彦	9月19日	月								
31022	密教文化特殊研究Ⅰ (空海の書)	TS	野田 悟	9月19日	月								
	密教文化特殊研究Ⅰ (空海の書)	TS	野田 悟	9月20日	火								
	密教文化特殊研究Ⅰ (空海の書)	TS	野田 悟	9月21日	水								

◎教室の開室は授業開始の30分前からです。教室は変更することがあります。

2) スクーリング受講・取り消しの流れ

〈スクーリングを受講する場合〉

以下の手順となります。

- ①通信教育室からスクーリング科目履修者へ「スクーリング授業確認票」を送付
〔送付時期〕
6月中
- ②以下の3点を通信教育室へ送付
 - ・「スクーリング授業確認票」
 - ・「スクーリング登録料」（1科目につき10,000円を普通為替にて送金してください）
※普通為替には、氏名等一切記入しないでください。
 - ・「送金連絡票」（入金票・受領票の必要箇所を記入）〔提出期限〕
6月末日（消印有効）
- ③通信教育室から7月中に「受講許可証」、「受領票」の送付（こちらをもってスクーリング登録完了となります）

〈スクーリング受講を取り消す場合〉

やむを得ない事情がある場合に限り、受講をとりやめることができます。取り消しは以下の手順となります。

- ①通信教育室からスクーリング科目履修者へ「スクーリング授業確認票」を送付
〔送付時期〕
6月中
 - ②「スクーリング授業確認票」の取消欄に☑を入れる
 - ③「スクーリング授業確認票」の返送（こちらをもってスクーリング登録取り消しとなります）
〔提出期限〕
6月末日（消印有効）
- ※スクーリング受講を取り消した場合でも、配布されたテキスト等の資料は返送する必要はありません。

3) 注意事項

- ①以下の2点が満たされなければ、単位が認定されません。充分注意してください。
 - ・受講時間帯すべてに出席していること。（遅刻、欠席、早退は出席時間不足により原則として不合格）
 - ・スクーリング登録料が納入されていること。
- ②SR履修科目はスクーリング終了後、所定の期日までに科目最終試験を提出する必要があります。期日を過ぎたものは無効となります。
- ③事前課題・事前レポートが提出されていないと参加できない科目があります。事前にシラバスをよく確認して、提出締切に間に合うように参加準備を進めてください。

4) 合否通知

- ・スクーリング終了後、1ヶ月を目途に「科目最終試験合否通知書」を登録住所に送付し、合否の結果を通知します。
- ・電話での合否結果照会には一切応じることはできません。
- ・2ヶ月を過ぎても「科目最終試験合否通知書」が届かない場合は、通信教育室まで問い合わせてください。

5) 履修に関する証明書等の手続き

①勤務先依頼状

- ・スクーリング履修にあたり、本学から勤務先への面接授業出席についての依頼状を発行することができます。
- ・勤務先依頼状を希望する方は、「スクーリング授業確認票」により受講する科目が決定したら、下記の書類等を提出してください。

〔提出するもの〕

- 「勤務先依頼状申込書」（通信教育室に用紙を請求し、必要事項を記入してください）
- 事務手数料300円（切手で納入してください）

第2部 履修方法

○返信用封筒（宛名明記、84円切手貼付）

〔提出期間〕

○受講するスクーリング科目の2週間前まで

〔提出先〕

○高野山大学通信教育室スクーリング係

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

②スクーリング受講期間証明書

・勤務先にスクーリングを受講した証明書を提出しなければならない場合は、「スクーリング受講期間証明書」の交付を受けることができます。

〔提出するもの〕

○「証明書交付願」**付票集**（必要事項を記入してください）

○事務手数料300円（切手で納入してください）

○返信用封筒（宛名明記、84円切手貼付）

〔提出期間〕

○スクーリング受講後から

〔提出先〕

○高野山大学通信教育室スクーリング係

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

③学校学生生徒旅客運賃割引証（正科生対象）

・正科生は、スクーリングに際して、「学校学生生徒旅客運賃割引証」の交付を受けることができます。申請の際は、51～52頁を参照の上、学生サポート係に申し込んでください。

〔申請先・申込み先〕

○高野山大学学生サポート係

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

6) 事前の準備と受講の際に持参するもの

・本学からの送付物、受講科目、日程、時間割の確認をしてください。

・受講に際しては以下のものを持参してください。

○身分証明書

○スクーリング受講許可書

○テキスト（『シラバス』で指示のあるもの）

○講義資料（送付や指示のあった場合のみ）

○『修学の手引き』

○健康保険証（コピー不可）

○その他各科目で指示があったもの

7) 通学・受講にあたっての諸注意

①交通用具の使用について

・通学は、交通事故の加害者あるいは被害者となることを防止する意味で、公的交通機関の利用を原則としています。

・やむを得ない事情で、交通用具（自転車を除く）での通学が必要な場合は、学生サポート係にご相談ください。

②大学からの伝達事項

・スクーリング開講中の事務局から学生への通知および連絡は、掲示等などの手段によって、スクーリング会場にて行います。

・スクーリング会場への掲示をもって、全員に通知したものとして取り扱いますので、見落とし等の無いように注意してください。

③忘れ物・盗難

- ・各自所持品の管理には充分注意し、学籍番号・氏名等を記入しておいてください。また、授業に必要な貴重品等は持参しないでください。

8) 交通スト・気象警報などによる休講措置

①鉄道スト等による休講について

- ・南海電鉄、JR西日本のいずれかがストライキを実施した場合、または事故等により不通となった場合。

ストライキ等の解除または復旧時刻	休講措置
午前6時までに解除または復旧の場合	平常どおり授業を行う
午前10時までに解除または復旧の場合	第3講時から授業を行う
午前10時を過ぎても解除または復旧されない場合	終日休講

②気象警報による休講について

- ・スクーリング当日午前6時の時点で、大雨・洪水・暴風・大雪のいずれかの警報が、高野町、かつらぎ町、九度山町、橋本市に発令されている場合。

警報の解除時刻	休講措置
午前6時の時点で警報が解除されている場合	平常どおり授業を行う
午前10時の時点で警報が解除されている場合	第3講時から授業を行う
午前10時を過ぎても警報が解除されていない場合	終日休講

※注意報の場合は平常どおり授業が行われます。

※休講後の措置については追って連絡します。

※休講情報は、当日の朝、ホームページに上に公開します。午前8時30分以降は電話での問い合わせにも応じます。

③特別警報について

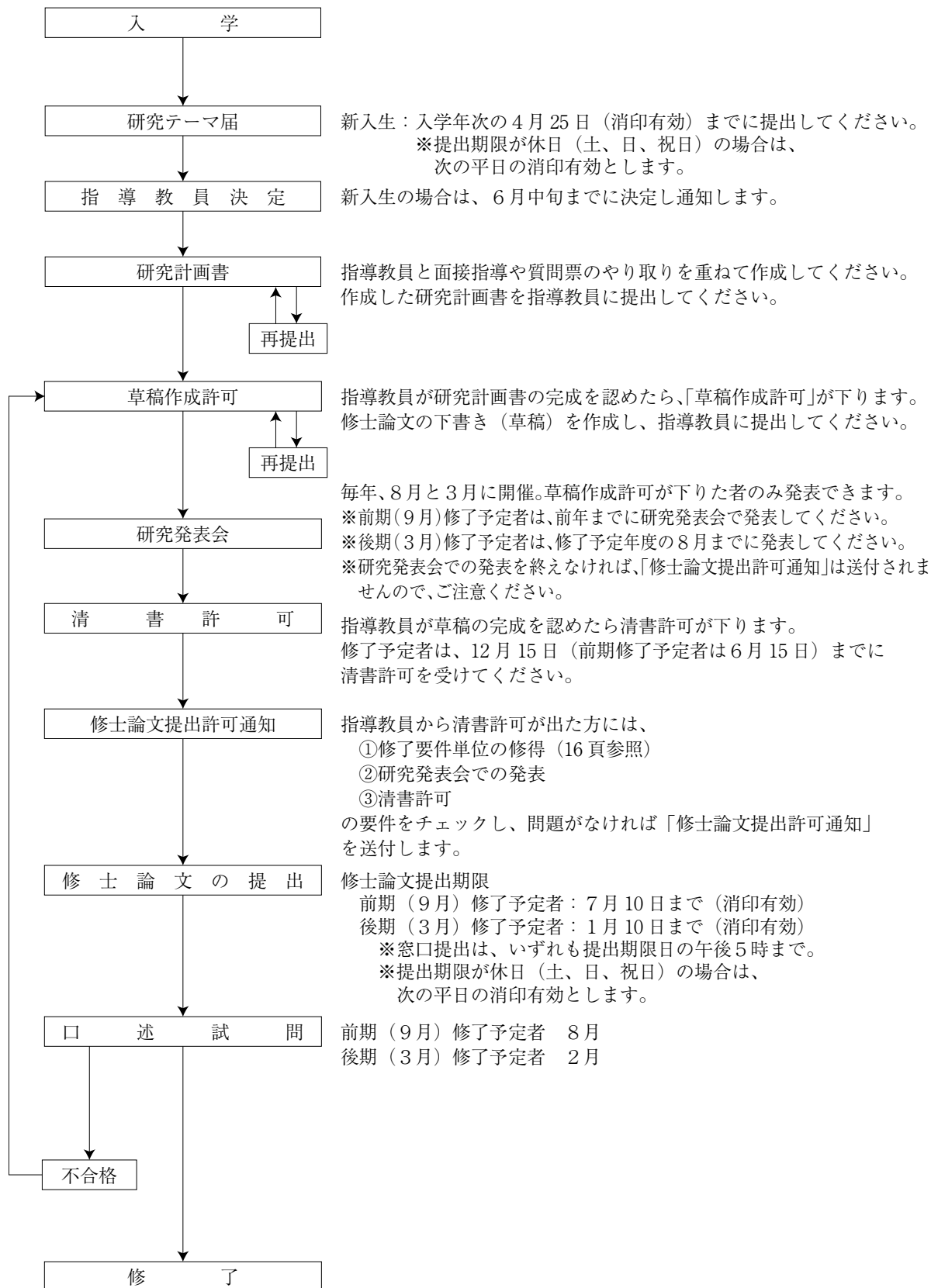
特別警報が発令された際、大学にいる場合は、速やかに安全な場所に避難し、解除されるまで待機してください。自宅等にいる場合は、その地域の指示に従い、速やかに安全な場所に避難してください。

第2部 履修方法

7. 修士論文について（正科生対象）※G履修

1) 修士論文提出までの流れ

・正科生が修士課程を修了するには、修士論文を提出し、合格しなければなりません。修士論文提出までの流れは、以下の通りです。



2) 研究テーマ届の提出

提出期限 新入学生＝入学年次の4月25日（消印有効）

- ・入学後、上記期限までに「修士論文研究テーマ届」を提出してください。提出期限が休日（土、日、祝日）の場合は、次の平日の消印有効とします。

〔提出先〕

○高野山大学通信教育室

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

- ・修士論文の作成を指導する指導教員を決定するための参考資料ですので、必ず提出するようにしてください。
- ・テーマ未定の場合も、「未定」チェック欄に☑をつけて提出してください。
- ・テーマ未定の方や未提出の方については、通信教育室で事務的に指導教員を決定いたします。

3) 指導教員の決定

- ・「修士論文研究テーマ届」を提出したら、修士論文研究テーマ（研究題目・研究概要）の内容から、修士論文の指導教員を決定いたします。
- ・新入生には指導教員の決定通知を6月中旬頃に送付します。
- ・「修士論文指導教員決定通知書」とともに、「修士論文研究計画書」（後述）を送付します。

4) 指導教員の指導について

- ・指導教員の決定後は、修士論文に関する質問や相談、報告を重ねつつ修士論文の完成を目指してください。
- ・修士論文の作成に向けての積極的な質問・報告は、密教学特別演習の評価の材料となります。
- ・指導教員から指導を受ける方法には、次の①修士論文質問（報告）書と②面接指導の2つがあります。

①修士論文質問（報告）書

- ・指導教員への修士論文に関する質問事項には、「修士論文質問（報告）書」**付票集**を使ってください。
- ・修士論文質問（報告）書は、第4種郵便の扱いを受けられます。提出用封筒もしくは所定の形態の封筒に15円切手を貼って送付してください。

〔提出するもの〕

○修士論文質問（報告）書 **付票集**（必要事項記入）

○返信用封筒（宛名明記、15円切手貼付。糊付けする部分1/3を切り取り、封筒の表面に「文部科学省認可通信教育」と記入してください）

〔提出先〕

○高野山大学通信教育室

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

②面接指導

- ・指導教員との面接指導を必要とする場合は、希望日の2週間前（厳守）までに「修士論文面接指導申込書」**付票集**に必要事項を記入し、通信教育室まで送付してください。

〔提出するもの〕

○修士論文指導面接申込書 **付票集**（必要事項記入）

○返信用封筒（宛名明記、15円切手貼付。糊付けする部分1/3を切り取り、封筒の表面に「文部科学省認可通信教育」と記入してください）

- ・第五希望日まで記入可能ですのでできるだけ皆さんの希望日をご記入ください。
- ・面接指導は、原則として高野山大学学内で行いますが、指導教員によっては、遠隔での面接指導も可能です。
- ・修士論文指導教員との面接日程が決定したら、「修士論文面接指導通知書」と「修士論文指導内容報告書」を

文部科学省認可通信教育

修士論文研究テーマ届

大学院文学研究科修士課程密教学専攻(通信教育課程)		入学年度	令和2年
学籍番号	20202001	氏名	高野 三郎
		予定の修学年数	4年

研究題目 未定

・弘法大師の思想と現代社会の諸問題について

研究概要 未定

・弘法大師の思想と現代社会の諸問題について
弘法大師の思想を、生命・倫理・社会のキーワードから読み解き、現代社会の抱える諸問題（職安移替や孤独死、無縁社会など）に、弘法大師の教えがどのように役立つかを研究する。

これまでに読んだ参考文献

梅原 猛 「空海の思想について」 講談社学術文庫
松長有慶 「密教」 岩波書店

希望する指導教員

先生

※特に希望する指導教員のない方は記入する必要はありません。

注意事項
※研究テーマ記入にあたっては、地域(インド、チベット、中国、日本)、時代、分野(教理、歴史、美術、特定の人物、特定の教典、現代的課題、学際的課題など)がわかるようにしてください。
※研究テーマが絞り込めない方は複数のテーマを記入してください。
※研究テーマが未定の方は上のチェック欄に☑を入れてください。その場合、漠然としたことでもあれば記入してください。
※研究テーマの定まらない方には、市販の「密教を知るためのブックガイド」が参考になります。
※「修士論文研究テーマ届」の提出・未提出にかかわらず、指導教員は決定されます。

第2部 履修方法

・草稿ファイルは、「清書許可」が出るまで同じファイルを使用しますので、丁寧に扱ってください。

文部科学省認可通信教育						
論文題目						
指導教員 ()						
学籍番号	氏名	卒業予定年月				
〒	TEL	年 月				
住所						
受付印	1	2	3	4	5	6

【草稿ファイル表紙】

文部科学省認可通信教育	
草稿付票	
学籍番号 フリガナ 氏名	指導教員
修士論文清書許可書 文学研究科密教学専攻 学籍番号 氏名 論文草稿審査の結果、上記学生の清書論文作成を許可する 令和 年 月 日 指導教員 印 <small>※本枠内を記入してください。 ※指導教員の印をもらった「修士論文清書許可証」は、必着になっており、清書論文提出の際、表紙の裏側に貼付してください。</small>	
地理欄	

【草稿付票】

文部科学省認可通信教育	
草稿指導票	
学籍番号 フリガナ 氏名	指導教員
今回の提出で努力した点、質問など	
教員による指導	
地理欄	

【草稿指導票】

②草稿の作成

・草稿の書式は、以下の通りとします。

	手書き	ワープロ
論文用紙	A 4 サイズ原稿用紙	A 4 サイズ白紙（感熱紙不可）
文字数の設定	20文字×20行	縦書き50文字×20行 横書き40文字×30行
余白設定		綴じしろ部分をあけておいてください。
原稿枚数	400字詰原稿用紙100～150枚	A 4用紙縦書き40枚～60枚、横書き33～50枚
記載・印字の方法	片面に記載	片面に印字
綴じ箇所	縦書き：右綴じ 横書き：上綴じ	縦書き：右綴じ 横書き：左綴じ
別紙・資料の添付	可	可
インクの色	黒（消せるボールペン不可）	黒

・草稿は、以下の箇所を含んだ構成にしてください。

- 表題紙
- 目次
- 本文 (i) 序論 (序、はじめにetc.)
(ii) 本論 (章・節立て)
(iii) 結論 (結、おわりにetc.)
- 注
- 参考文献リスト

・注は本文の枚数に含みます。

・注番号は、アラビア数字（1、2、3……）にしてください。

・目次、参考文献リストは本文とは別ページ番号を付けてください。

・論文作成の個人的動機や事情、謝辞など、論文の内容と明確に切り離される箇所は、「まえがき」・「あとがき」などの別項目を立てて記してください。

横書き様式(ワープロ・手書き)	縦書き様式(ワープロ)	縦書き様式(手書き)
令和〇年度修士論文 ○○○○の研究 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏名)	令和〇年度修士論文 ○○○○の研究 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏名)	令和〇年度修士論文 ○○○○の研究 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏名)

【草稿表題紙の例】

第2部 履修方法

〈手書きの場合〉

- ・草稿を手書きする場合は、指導教員の読みやすさを念頭において、丁寧に書いてください。執筆は黒色の万年筆かボールペンを使ってください。消せるボールペンは使用しないでください。
- ・原稿用紙は、A 4サイズのものを使ってください。
- ・控えはできる限りとっておいてください。

〈ワープロ使用の場合〉

- ・本文中の章、節の見出しは、文字ポイントは本文と同じポイントを使用し、強調等の飾りを使用してもかまいません。

③草稿の提出

- ・草稿を提出する際は、「草稿付票」、「草稿指導票」、「修士論文研究計画書」を添付してください。
- ・草稿ファイルへ原稿を綴じる際は、以下の順番に綴じてください。
 1. 草稿付票
 2. 草稿指導票
 3. 修士論文研究計画書
 4. 草稿
- ・提出の際は、簡易書留かレターパック、宅急便（内容物：草稿）を使い、草稿ファイルが封入できる大きさの返信用封筒（宛名明記、切手貼付）又は、レターパックを同封してください。
- ・なお草稿の提出から返却までは約1ヶ月を目途に行いますが、初回提出時や文章量が多い場合などは2・3ヶ月を要することもあります。上記期間を過ぎても返却がない場合は通信教育室にお問い合わせください。

7) 研究発表会

①研究発表と修了要件

- ・研究発表会での発表は、修士課程を修了するための必須条件です。
- ・研究発表会は、8月と3月の2回、開催されます。（詳細は『飛行』で案内します）
〔注意事項〕通信教育課程を修了するために、以下の点に注意してください。
 - 前期（9月）修了予定者は前年までに研究発表会で発表してください。
 - 後期（3月）修了予定者は8月開催の研究発表会までに発表してください。
- ・開催方法や日程は、『飛行』でお知らせします。

②研究発表について

- ・発表対象者は、修士論文草稿許可を得た学生です。
- ・研究発表者の募集は、『飛行』等で行います。
- ・研究発表希望者は、『飛行』等で詳細を確認の後「研究発表会発表申込書」を請求し、必要事項を記入の上、期間内にご提出ください。
- ・研究発表希望者は、「修士論文質問（報告）書」などで、修士論文指導教員に必ずその旨を届け出てください。
- ・当日資料について指導教員に添削を依頼する場合は、「修士論文質問（報告）書」を付けてお送りください。また余裕を持って添削の依頼をしてください。

③研究発表での注意点

- ・発表時間は20分、質問時間は10分となっております。発表時間は厳守してください。先生方やそれ以外の発表者にご迷惑をかけることになります。
- ・多くの参加者から、色々な指摘をされる事になりますが、ご自身の論文作成のための貴重な指摘として受け止めてください。また、制限時間を厳守し、時間内に収まるような資料作りや発表をしてください。
- ・配布資料には、必ず発表題目と氏名を記載してください。
- ・配布資料の分量は、A 4サイズで4～6枚程度が望ましいです。あまり多いと時間内に終わりません。
- ・配布資料の文体は、「～である」「～と考えられる」にし、「～です」「～ます」は使用しないでください。
- ・配布資料では、注や添付資料等を効果的に使用し、本文の内容はできるだけ簡潔にしてください。
- ・配布資料では、先行研究の説と自分の意見を混同しないように注意してください。

- ・配布資料では、『』と「」など、引用文献（資料・先行研究）を示す際のルールに注意してください。
- ・資料上における人物への呼称は、先行研究を公表した学者に対しては、「〇〇氏」とするか敬称を省略するかで統一、歴史的人物については敬称を省略して記述してください。

8) 清書許可

- ・草稿による指導が必要ないと判断された時点で、指導教員による清書許可があります。
- ・清書許可が出た時点で、手書きの方は清書に、ワープロ使用の方は仕上げに取り掛かってください。
- ・「修士論文清書許可証」の返送と同時に 9) の通知書を送付します。
- ・修了予定者は、12月15日（前期修了予定者は6月15日）までに清書許可を受けてください。

9) 修士論文提出許可通知書・不許可通知書

- ・指導教員より清書許可を受けた正科生に対して、下記提出資格確認後「修士論文提出許可通知書」または「修士論文提出不許可通知書」を送付します。
 - 2年（4学期）以上在学していること。
 - 修了予定の学期末までに修了要件単位（16頁参照）を取得する見込みがあること。
 - 研究発表会で1回以上発表していること。
 - 学費を完納していること。
- ・上記の条件を全て満たしている方に、「修士論文提出許可通知書」「修士論文受付書」と修士論文提出用ファイルを送付します。
- ・提出許可が出れば、上記提出用ファイルを使って製本のうえ、下記期限までに修士論文をご提出ください。

10) 修士論文提出

①提出期限

前期（9月）修了予定者 7月10日（消印有効。窓口提出の場合は、7月10日午後5時まで）

後期（3月）修了予定者 1月10日（消印有効。窓口提出の場合は、1月10日午後5時まで）

※一切の理由に関わりなく、提出期限を過ぎて提出された修士論文は受け取りませんので、期限を守るよう、注意してください。提出期限が休日（土・日・祝）の場合は、郵送は次の平日の消印有効、窓口提出は次の平日の午後5時までとします。

②修士論文の書式

- ・修士論文の書式は、以下の通りとします（草稿の書式と同じです）。

	手書き	ワープロ
論文用紙	市販の原稿用紙	A4サイズ白紙（感熱紙不可）
文字数の設定	20文字×20行	縦書き50文字×20行 横書き40文字×30行
余白設定		綴じしろ部分はあけておいてください。
原稿枚数	400字詰原稿用紙100～150枚	A4用紙縦書き40～60枚、横書き33～50枚
記載・印字の方法	片面に記載	片面に印字
綴じ箇所	縦書き：右綴じ 横書き：上綴じ	縦書き：右綴じ 横書き：左綴じ
別紙・資料の添付	可	可
インクの色	黒（消せるボールペン使用不可）	黒

- ・修士論文は、以下の箇所を含んだ構成にしてください。

1. 表題紙
2. 目次
3. 本文
 - (i) 序論（序、はじめにetc.）
 - (ii) 本論（章・節立て）
 - (iii) 結論（結、おわりにetc.）
4. 注

横書き様式(ワープロ・手書き)	縦書き様式(ワープロ)	縦書き様式(手書き)
令和〇年度修士論文 〇〇〇〇の研究 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏 名)	令和〇年度修士論文 〇〇〇〇の研究 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏 名)	令和〇年度修士論文 〇〇〇〇の研究 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏 名)

【論文表題紙の例】

第2部 履修方法

5. 参考文献リスト

- ・注は本文の枚数に含みます。
- ・注番号は、アラビア数字（1、2、3……）にしてください。
- ・目次、参考文献リストは本文とは別ページ番号を付けてください。
- ・論文作成の個人的動機や事情、謝辞など、論文の内容と明確に切り離される箇所は、「まえがき」・「あとがき」などの別項目を立てて記してください。

〈手書きの場合〉

- ・修士論文を手書きする場合は、指導教員の読みやすさを念頭において、丁寧に書いてください。執筆は黒色の万年筆かボールペンを使ってください。
- ・原稿用紙は、A 4サイズのものを使ってください。

〈ワープロ使用の場合〉

- ・本文中の章、節の見出しは、文字ポイントは本文と同じポイントを使用し、強調等の飾りを使用してもかまいません。ただし、飾り文字を使用した場合、機種により文字の大きさが変わる場合があります、それによって1ページ内の行数が変わる場合は使用しないでください。

横書き様式(ワープロ・手書き) 縦書き様式(ワープロ)

令和〇年度修士論文 〇〇〇〇の研究 (資料編) 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏 名)	令和〇年度修士論文 〇〇〇〇の研究(資料編) 高野山大学大学院 文学研究科 修士課程密教学専攻 (学籍番号)(氏 名)
--	--

【論文資料編表題紙の例】

③提出するもの

- ・修士論文3部（正本1部+副本2部）
- ・修士論文受付書（必要事項を記入）
- ・修士論文審査料10,000円（普通為替）
- ・送金連絡票 **付票集**（必要事項を記入）
- ・返信用封筒（宛名明記） ※論文返送用の角2形～角1形（切手貼付）。またはレターパック。

④注意事項

- ・期日は厳守してください。いかなる理由に関わらず、提出期限を過ぎての提出は認めません。
- ・提出する修士論文は3部とも、修士論文提出用ファイルに綴じてください（綴じ方がわからない場合は、通信教育室にご連絡ください）。
- ・副本2部は、正本のコピーです。
- ・正本の修士論文提出用ファイル裏表紙の内側に、「修士論文清書許可証」と「修士論文提出許可証」を貼付してください。
- ・修士論文以外に資料集等を添付する場合は、指導教員の指示に従って体裁を整え、3部提出してください。その際、表題紙には右上の図のように記載してください。
- ・修士論文受付書に必要事項を記入して、修士論文と同封してください。修士論文が不備なく受理された時点で、受領票を各自へ返送します。
- ・修士論文審査料10,000円は普通為替に組み、必要事項を記入した送金連絡票 **付票集** とともに修士論文と同封してください。
- ・返信用封筒は、論文返送用です。提出論文3部の内、正本は図書館にて保管し、副本2冊を返送します。返信用封筒は、修士論文が入るサイズ（角2形～角1形）で、2冊分の重さに相当する切手を貼付してください。レターパックの場合は、2冊分の重さが4kg以内であることを確認してください。

⑤提出先

- ・高野山大学通信教育室論文係
〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

11) 口述試問

前期（9月）修了予定者 8月

後期（3月）修了予定者 2月

- ・口述試問の日程は他の学事日程との関係で若干変更になることがあります。（9頁の学年暦を参照してください。）

- ・口述試問は主査1人、副査2人の体制で面接試験を実施します。
- ・試問日程は通信教育室から通知します。大学院生の希望による日時の変更は受け付けません。
- ・当日の試問に十分に答えられるよう、修士論文のコピーや参考文献などを用意してください。
- ・口述試問に合格した場合、論文は学位記授与式にて返却します。学位記授与式欠席者には後日送付します。
- ・口述試問に不合格の場合、提出された修士論文は無効となり、各自に送付されます。指導教員と協議の上、草稿提出の段階から作成しなおしてください。

1. 学習の点検と展開

1) 通信教育の学習

- ・通信教育は、通学制の場合と異なり、孤独な学習により単位を修得していくものです。
- ・また、その学習は職業や家事により、進捗に個人差が大きく発生する要素を持っています。
- ・自らの学習計画をしっかりと立て、随時点検しながら、無理なく着実に学習を進めてください。

2) 学習進捗状況の確認

- ・学習の進捗状況の点検のために欠かせないのが、「単位履修状況表」です。「単位履修状況表」には、当該学期までの履修状況・単位修得状況が記録されています。
- ・「単位履修状況表」は、各学期終了時点で、通信教育室より発送します。
- ・それ以外の時期に「単位履修状況表」が必要な場合は、通信教育室に申し込んでください。

〔提出するもの〕

- 「単位履修状況表申込書」（通信教育室に請求の上、必要事項記入）
- 手数料300円（切手）
- 返信用封筒（宛名明記、切手貼付）

2. 学習質問・事務質問

1) 質問の方法

- ・通信教育の学習を進めていくと、「テキストや参考資料の内容が分かりにくい」、「事務手続きに関することがよく分からない」など、様々な問題が必ずと言っていいほど発生します。そういった時は、教員や通信教育室に質問し、問題の解決をはかってください。
- ・教員への質問、通信教育室への質問には、以下の方法を使ってください。
- ・複数の教科に及ぶ質問の場合は、それぞれ別に質問票を提出してください。

①「質問票」付票集

- ・教員への学習質問や連絡事項、通信教育室への事務質問などを〈質問事項〉欄に記載し、送付してください。
- ・1つの教科で質問事項が多い場合は、別紙を添付して下さっても構いません。
- ・正科生が修士論文に関する質問をする場合は、「修士論文質問（報告）書」付票集を使ってください。

〔提出するもの〕

- 「質問票」付票集
- 返信用封筒（宛名明記、切手貼付）

- ・質問票の返却には、1ヶ月ほどお時間を頂く場合もあります。時間に余裕を持ってご提出ください。

②E-mailによる質問

- ・E-mailでの質問も受け付けております。質問票データに質問事項を記入の上、通信教育室（tsushin@koyasan-u.ac.jp）まで送信してください。教員への質問も、通信教育室から回覧・転送しますので、上記メールアドレスに送信してください。（質問票データはFacebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」からダウンロードするか、E-mailで請求してください）

文部科学省認可通信教育	
質問票	
年 月 日	
所 属	<input type="checkbox"/> 正科生 <input type="checkbox"/> 科目等履修生
学籍番号	ふりがな 氏 名
住 所	〒
電 話	FAX
E-mail	
<small>質問は学籍内容に限ります。また、質問が多数に渡る場合は別紙で提出してください。</small>	
<質問事項>	科目名: _____ 担当教員: _____
<回答>	
送附欄	

※第四種郵便の扱いになります。修学の割引の郵便料金特別扱いの項を参照。
※返信用封筒（宛名明記、35円切手貼付）を同封してください。 提出先【通信教育室】

③電話による質問

- ・教員への電話による質問は、原則として受け付けません。
- ・各種事務質問は、事務取扱時間（平日 8：40～17：00）に連絡してください（通信教育室：0736-56-5047）。

3. 通学制の授業科目の受講について

通信教育課程の学生が通学制の文学部・大学院の授業科目を受講する方法として次のような制度があります。

○単位取得を目的とする「文学部科目等履修生」及び「大学院科目等履修生」（学士資格者）制度

履修期間：（前期）4月～7月（後期）9月～1月

手続期限：4月10日（消印有効）

授業料：10,000円×単位数

○単位取得を目的としない「文学部聴講生」「大学院聴講生」制度

履修期間：（前期）4月～7月（後期）9月～1月

手続期限：（前期）4月末（後期）9月末

聴講料：20,000円×科目数（半期科目は10,000円）

※通学の科目項目・曜日時限が確定するのは前年度3月以降です。

※通学の学部及び大学院の単位と通信教育課程の単位の互換制度はありません。

※研究を続けたい場合は、「大学院研究生」制度があります。

申請書類提出期限：（前期）3月中旬まで、（後期）8月20日まで

※詳細については教務係にお問い合わせください。

○高野山大学教務係 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

TEL：0736-56-5027 FAX：0736-56-5048

4. 学生教育研究災害傷害保険

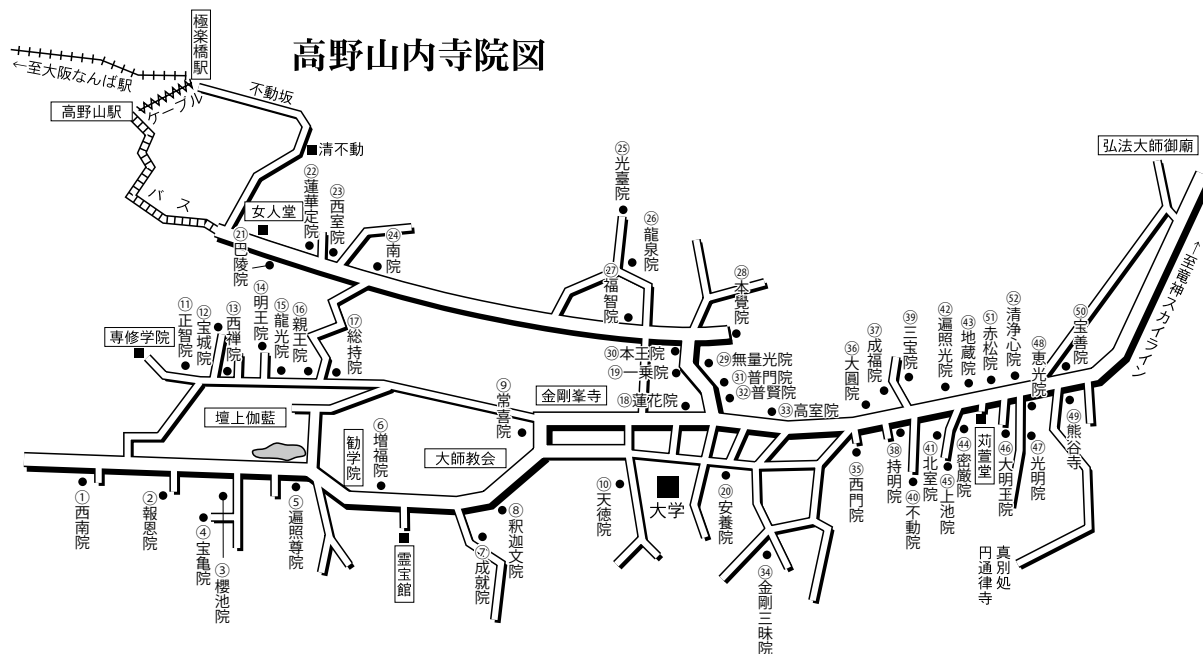
- ・大学の教育研究活動中に生じた急激かつ偶然な外来の事故によって、身体に傷害を被った場合に保険金が支払われます。
- ・この「学生教育研究災害傷害保険」の掛け金は大学負担で、正科生・科目等履修生全員が加入しています。
- ・教育研究活動とは、以下の通りです。
 - 正課（スクーリング、指導教員の指示による大学施設内での研究、遍路実習等）の活動中。
 - 学校行事（入学式、学位記授与式、学習支援会等）に参加している間。
 - 上記以外で学内施設にいる場合。
- ・保険についての詳細は、入学時に配布した「学生教育研究災害傷害保険加入者のしおり」を参照してください。
- ・問い合わせ、請求は、学生サポート係（0736-56-5028）まで連絡してください。

5. 宿泊施設一覧

・スクーリング時や、大学行事等で、宿泊が必要な場合に利用してください。

1) 宿坊

①宿坊一覧



②宿坊電話番号（市外局番0736-）

1	西南院	56 - 2421	14	明王院	56 - 2106	27	福智院	56 - 2021	40	不動院	56 - 2414
2	報恩院	56 - 2350	15	龍光院	56 - 2105	28	本覺院	56 - 2711	41	北室院	56 - 2059
3	櫻池院	56 - 2003	16	親王院	56 - 2227	29	無量光院	56 - 2104	42	遍照光院	56 - 2124
4	宝亀院	56 - 2018	17	総持院	56 - 2111	30	本王院	56 - 2134	43	地藏院	56 - 2213
5	遍照尊院	56 - 2434	18	蓮花院	56 - 2017	31	普門院	56 - 2224	44	密嚴院	56 - 2202
6	増福院	56 - 2126	19	一乗院	56 - 2214	32	普賢院	56 - 2131	45	上池院	56 - 2318
7	成就院	56 - 2430	20	安養院	56 - 2010	33	高室院	56 - 2005	46	大明王院	56 - 2521
8	釈迦文院	56 - 2639	21	巴陵院	56 - 2702	34	金剛三昧院	56 - 3838	47	光明院	56 - 2149
9	常喜院	56 - 2321	22	蓮華定院	56 - 2233	35	西門院	56 - 2031	48	恵光院	56 - 2514
10	天徳院	56 - 2714	23	西室院	56 - 2511	36	大圓院	56 - 2009	49	熊谷寺	56 - 2119
11	正智院	56 - 2331	24	南院	56 - 2534	37	成福院	56 - 2109	50	宝善院	56 - 2658
12	宝城院	56 - 2431	25	光臺院	56 - 2037	38	持明院	56 - 2221	51	赤松院	56 - 2734
13	西禪院	56 - 2411	26	龍泉院	56 - 2439	39	三宝院	56 - 2004	52	清浄心院	56 - 2006

③宿坊への宿泊に関するお問い合わせ

・高野山宿坊協会 TEL：0736-56-2616・FAX：0736-56-2889

2) 宿坊以外の高野山内宿泊場所 ※詳細は直接お問い合わせください。

宿舎名	所在地	宿泊費（1泊1名）
高野館	和歌山県伊都郡高野町高野山445 TEL・FAX:0736-56-2245	1泊素泊 …… 5,000円程度
ビジネスホテル 玉川旅館	和歌山県伊都郡高野町高野山53 TEL:0736-56-5251 FAX:0736-56-5250	1泊素泊 …… 7,000円程度
Koyasan Guest House Kokuu	和歌山県伊都郡高野町高野山49-43 TEL:0736-26-7216 FAX:050-3730-6935	1泊素泊 …… 4,000円程度 (カプセル)

3) その他の宿泊施設 ※詳細は直接お問い合わせください。

宿舎名	所在地
ホテルのせ川	奈良県吉野郡野迫川村北今西 426 TEL:0747-38-0011 FAX:0747-38-0013
ホテルルートイン橋本	和歌山県橋本市市脇 4-10-28 TEL:050-5847-7400
かつらぎ温泉八風の湯	和歌山県伊都郡かつらぎ町佐野 702 TEL:0736-23-1126 FAX:0736-23-3326
山荘 天の里	和歌山県伊都郡かつらぎ町下天野 1620 TEL:0736-26-0753

4) 大学関係施設

- ・大学関係者の宿泊施設を、スクーリング期間中に使うことができます。利用希望者は、スクーリング期間の1週間前までに、通信教育室へ電話でお問い合わせください。
- ・1泊素泊3,000円程度
- ・定員 男・女計12名
- ・バス、トイレ、キッチン、洗濯機、乾燥機共有。
- ・洗面器、寝間着は持参。
- ・車は大学駐車場を利用。

5) 免責事項

- ・紹介した施設に宿泊中の天災、不慮の災害、疫病および盗難などに関しては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

6. 正科生のみ対象となるもの

1) 学校学生生徒旅客運賃割引証（学割証）

①学割証について

- ・旅客鉄道株式会社（JR各社）が指定した学校の学生が、JR各社の営業キロで片道100キロメートルを超える区間を乗車する際に、運賃が割引になる制度です。
- ・学割証は、学生の自由な権利として使用することを前提としたものではなく、修学上の経済的な負担を軽くし、教育の振興に寄与するために設けられている制度です。この趣旨をよく理解し、適正に利用してください。
- ・学割証は、JR各社のみが対象です。
- ・学割証は、以下の場合などに発行します。
 - スクーリング
 - 論文の面接指導
 - 研究発表会
 - 口述試問
 - 実習
 - 学習支援会
 - 大学または各専攻での行事への参加
 - 修士論文作成のための本学図書館の利用 etc.
- ・使用にあたっては、居住地の最寄駅（乗車駅）から使用目的地までの片道が100kmを超える場合で、普通乗車券にのみ使用でき、割引率は2割です。

② 申込方法

- ・学割証を申し込む際は、以下の書類等を学生サポート係に郵送してください。

〔提出するもの〕

○「JR学生割引証交付願」**付票集**（必要事項記入押印）

○返信用封筒（84円切手貼付、宛名明記）

〔提出先〕

○高野山大学学生サポート係

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385

- ・交付願は使用開始日の1ヶ月前から2週間前まで受け付けますので余裕を持って申し込んでください。
- ・スクーリングでの使用の場合、学割証は、スクーリング初日の2週間前に送付します。

③ 申込枚数

- ・原則として、使用日1日につき1枚の学割証を発行します（1枚で往復分購入可能）。
- ・ただし、交通機関の事情で1日につき2枚以上の学割証を希望する場合は、所定用紙の備考欄に事由を明記してください。
- ・スクーリングでの使用で、受講日が離れているなどの理由のために2枚以上必要な場合は、交付願の備考欄に事由を明記してください。
- ・記載のないものは、本学指定による発行枚数といたします。
- ・この学割証の有効期間は、学割証の裏面「使用上の注意」の(9)にあるとおり、面接授業又は試験期間の初日の10日前から終了日の5日後までが有効です。

④ 使用及び乗車券の購入にあたって

- ・JR学割証を他人に貸与または譲渡したり、使用目的以外で使用しないでください。不正使用があった場合は、記名本人に対し追徴金が課せられ、以後の交付を停止します。また、懲戒（除籍）処分の対象にもなります。
- ・乗車券を購入する際には、学割証と身分証明書を発売窓口の係員に必ず提示してください。身分証明書の有効期限が過ぎている場合は、学割証を使つての乗車券購入ができません。身分証明書の更新手続きは必ず済ませておいてください。
- ・学割証裏面の「使用上の注意」を読み、その指示に従ってください。
- ・未使用の学割証は学生サポート係まで必ず返却してください。

2) 勤労学生の所得税控除

① 適用について

- ・年間所得が一定の基準に満たない場合、所得税法により勤労学生控除が適用されます。
- ・勤労学生であり、12月末日現在通信教育課程に正科生として在学していなければなりません。
- ・基準額・適用の詳細は、勤務先の給与係か居住地の税務署へ問い合わせてください。

② 手続きについて

- ・本学で「在学証明書」の交付を受け、所轄税務署に申告してください。

3) 日本学生支援機構奨学金

- ・4月1日～4月25日の期間に学生サポート係（0736-56-5028）にお問い合わせください。希望者には申請資料を送付します。

1. 図書館の利用について

- ・図書館では、送本貸出しをはじめ、さまざまなサービスを行っています。
- ・図書館のサービスを上手に利用して、効率よく学習を進めてください。

2. 来館利用

- ・開館日・開館時間は、ホームページ(HP)や『^{ひきょう}飛行』などで確認の上、利用してください。開館日時は変更になる場合があります。
- ・来館時は本学の「身分証明書」を必ず持参してください。万一忘れた時は、身分を確認するため運転免許証・保険証などを提示していただく場合があります。
- ・図書館の蔵書検索には、HPのOPAC(Online Public Access Catalog コンピューター目録)による検索と、カード目録による検索との2種類の方法があります。カード目録では、昭和63年(1988年)までに収録された資料を検索できます。
- ・貸出・返却・出納・相互利用など、図書館利用に関するすべての窓口は、図書館2階カウンターとなっています。

3. 「利用状況照会」(HP付与サービス)

高野山大学図書館 HP の蔵書検索画面には、図書館の情報に関する利用者個人の個人ページ「利用状況照会」という機能があります。

1) 「利用状況照会」の登録方法

学籍番号・氏名・生年月日・E-mail アドレス・電話番号・現住所・帰省先(現住所と同じなら必要なし)を高野山大学図書館宛にメールあるいはFAXをお送りください。申込後、図書館から利用者コードと初期パスワードをメールまたはFAXでお知らせいたします。それで登録完了です。

問い合わせ・申し込み先

高野山大学図書館
〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL: 0736-56-3835 FAX: 0736-56-5590
E-mail: service-lib@koyasan-u.ac.jp

2) パスワードの変更

パスワードは、初期パスワードを登録しています。初期パスワードは必ず変更してください。変更したパスワードは図書館側では分かりませんので忘れることのないようご注意ください。

パスワード変更方法

①利用者詳細ページの右上「設定」をクリックします。



②「パスワードの変更」をクリックします。



③現在のパスワードと新しいパスワード(4文字以上。英数字を含む)を入力してください。



④この画面が出たらパスワードの変更は終了です。※反映まで約15分かかります。



3) 「利用状況照会」の利用方法

①高野山大学図書館 HP の蔵書検索画面の「利用状況照会」をクリックします。



第4部 図書館

②利用者コードとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックすると表示されます。

高野山大学 図書館

高野山大学図書館HP 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー Cinii Articles 和歌山県内機関検索 国立国会図書館

INBUDS 文献依頼 利用状況照会 すべての機能を見る▶

利用者コード:

パスワード:

ログイン

③利用者の貸出状況と予約状況が表示されます。

高野山大学図書館HP 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー Cinii Articles 和歌山県内機関検索 国立国会図書館

INBUDS 文献依頼 利用状況照会 すべての機能を見る▶

利用者詳細 設定

利用者名 情報館 テスト
利用者コード 20101234

■ 伝言
伝言はありません。

■ 貸出状況
貸出はありません。

■ 予約状況: 1 件

1 000056939 インターネット新世代 岩波新書 岩波書店
登録番号: 000056939
予約年月日: 2019/12/20 予約順位: 1 位 貸出中 予約 1件 予約を取り消す

4) 予約取消

利用状況照会画面で予約の取消を行うことができます。予約の方法は後で紹介します。

①「予約を取り消す」ボタンをクリックします。

利用者詳細 設定

利用者名 情報館 テスト
利用者コード 20101234

■ 伝言
伝言はありません。

■ 貸出状況
貸出はありません。

■ 予約状況: 1 件

1 000160124 あらすじとイラストでわかる密教 VAJRAYANA from the outline and the illustration: 日本仏教最大…イースト・プレス
登録番号: 000160124
予約年月日: 2020/01/08 予約順位: 1 位 4冊のうち1冊が貸出中 予約 1件 予約を取り消す

②予約取消を申請中と表示されます。

利用者詳細
設定

利用者名	情報誌 テスト
利用者コード	20101234

■ 伝言

伝言はありません。

■ 貸出状況

貸出はありません。

■ 予約状況：1件

000160124 あらすじとイラストでわかる密教 VAJRAYANA from the outline and the illustration : 日本仏教最大…イースト・プレス

登録番号: 000160124 予約年月日: 2020/01/08 予約順位: 1位 4冊のうち1冊が貸出中 予約 1件: 予約取消を申請中

[申請を取り消す](#)

③予約状況をご確認ください。※反映まで15分かかります。

利用者詳細
設定

利用者名	情報誌 テスト
利用者コード	20101234

■ 伝言

伝言はありません。

■ 貸出状況

貸出はありません。

■ 予約状況

予約はありません。

4. 「送本・貸出・文献複写申請」(HP付与サービス)を使った文献複写申請(有料)

高野山大学図書館が所蔵していない雑誌論文などの複写物を他館から取り寄せるよう依頼することができます。また、図書館所蔵の雑誌論文も以下の方法で複写申請できます。

①申込方法

例：佐藤 吉介著「〈論文・その他〉初期キリスト教と初期日本仏教との対比 -ペテロ、パウロと最澄、空海-」『実践英米文学』28号収録、p 52- p 87、1998年発行、実践女子大学出版を文献複写希望の場合

②蔵書検索画面の「文献依頼」をクリックします。

The screenshot shows the library's homepage with the following elements:

- Header: 高野山大学 図書館 (Koyasan University Library) with a 'ログイン' (Login) button.
- Navigation Menu: Includes '高野山大学図書館HP', '新着資料', '資料検索', '雑誌タイトル索引', 'カレンダー', 'Cinii Articles', '和歌山県内機関検索', and '国立国会図書館'. Below this, 'INBUDS', '文献依頼' (highlighted with a red circle), and '利用状況照会' are visible.
- Search Section: '資料を探す' (Search for materials) with a dropdown menu set to 'すべて' (All) and a search input field containing 'キーワードを入力' (Enter keyword). A '検索' (Search) button and a '詳しく探す >' (Search in detail >) link are present.
- New Arrivals Section: '新着資料' (New arrivals) with five book covers: '解説教育六法 昭和46年版', '神仏と中世人 宗教をめぐるホ ンネとタテマエ', 'クレットマン日記 若きフラン ス士官の見た明', '明史選挙志 2 明代の学校・科 挙・任官制度', and '太田耕造全集 第4巻(補遺)'. A 'No image' placeholder is also shown.
- Calendar: A calendar for January 2020 with a legend for opening hours:

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

 Legend:
 - 開館日(9:00~18:30)
 - 開館日(13:00~18:30)
 - 開館日(9:00~17:00)
 - 開館日(9:00~20:00)
 - 開館日(13:00~20:00)
 - 休館日

③利用者コード・パスワードを入力します。

The screenshot shows the login section of the library website with the following elements:

- Header: 高野山大学 図書館 (Koyasan University Library) with '情報誌 テスト' (Information Magazine Test) and 'ログアウト' (Logout) buttons.
- Navigation Menu: Similar to the previous screenshot, but '文献依頼' (Document Request) is now highlighted in the menu.
- Login Form: A central form with two input fields:
 - '利用者コード:' (User Code) with a text input field.
 - 'パスワード:' (Password) with a text input field.
- Buttons: A 'ログイン' (Login) button is located below the password field.

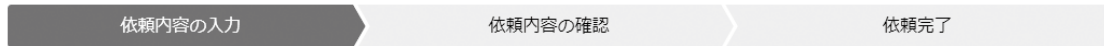
- ④依頼したい内容(この場合、文献複写)を選択し、その資料の情報、著者と論文名の他に希望する論文が収録されている雑誌名、巻、号、ページ、出版社、特記事項には「相互利用(文献複写)希望」と入力したら「次へ(依頼内容の確認)」をクリックします。

高野山大学 図書館 情報館 テスト | ログアウト

高野山大学図書館HP 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー CiNii Articles 和歌山県内横断検索 国立国会図書館

INBUDS **文献依頼** 利用状況照会 すべての機能を見る>

文献依頼 依頼内容の入力



■ ご利用に際して

- ※通信生の方は送本依頼についてはこのフォームで申請してください。請求記号・登録番号は特記事項に記入してください。
- ※図書館に登録されている方法以外の連絡方法をご希望の場合は、特記事項に記入してください。
- ※紹介状発行、購入依頼等をご希望の場合は、依頼種別 = 「その他」を選択して、特記事項に内容を詳しく記入してください。また、対応期限などもあれば記入してください。

■ 利用者情報

利用者名	情報館 テスト
利用者コード	20101234

■ 文献情報

【※】 このマークの付いた項目のうち、いずれかの入力が必要となります。

依頼種別 <small>【必須】</small>	<input checked="" type="radio"/> 複写 <input type="radio"/> 借用 <input type="radio"/> その他
資料種別 <small>【必須】</small>	<input checked="" type="radio"/> 雑誌 <input type="radio"/> 図書 <input type="radio"/> 不明
ISSN <small>【※】</small>	<input type="text" value="09100393"/>
e-ISSN	<input type="text"/>
ISBN <small>【※】</small>	<input type="text"/>
誌名(書名) <small>【※】</small>	<input type="text" value="実践英米文学"/>
誌名(書名)略称 <small>【※】</small>	<input type="text"/>
巻	<input type="text" value="28"/>
号	<input type="text"/>
ページ	<input type="text" value="52-87"/>
出版者	<input type="text" value="実践女子大学"/>
出版年	<input type="text" value="1998-03-17"/>
論題 <small>【※】</small>	<input type="text" value="〈論文・その他〉初期キリスト教と初期日本仏教との対比-ベテロ、パウ"/>
著者	<input type="text" value="佐藤 吉介"/>
特記事項	<input type="text" value="相互利用(文献複写希望)"/>

入力値をクリアする

次へ (依頼内容の確認)

第4部 図書館

⑤申込内容を確認して間違いがなければ「依頼する」をクリックします。

■ 文献情報

依頼種別	複写
資料種別	雑誌
ISSN	09100393
e-ISSN	
ISBN	
誌名(書名)	実践英米文学
誌名(書名)略称	
巻	28
号	
ページ	52-87
出版者	実践女子大学
出版年	1998-03-17
論題	〈論文・その他〉初期キリスト教と初期日本仏教との対比-ペテロ、パウロと最澄、空海-
著者	佐藤 吉介
特記事項	相互利用(文献複写希望)

入力内容を修正する

依頼する

⑥この画面が出たら申し込みが完了です。

高野山大学 図書館 情報誌 テスト ログアウト

高野山大学図書館HP 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー Cinii Articles 和歌山県内機関検索 国立国会図書館

INBUDS **文献依頼** 利用状況協会 すべての機能を見る>

■ 文献依頼 依頼完了

依頼内容の入力 → 依頼内容の確認 → **依頼完了**

■ 受付番号

20200109-111051-094546800

■ 利用者情報

利用者名	情報誌 テスト
利用者コード	20101234

■ 文献情報

依頼種別	複写
資料種別	雑誌
ISSN	09100393
e-ISSN	
ISBN	
誌名(書名)	実践英米文学
誌名(書名)略称	
巻	28
号	
ページ	52-87
出版者	実践女子大学
出版年	1998-03-17
論題	〈論文・その他〉初期キリスト教と初期日本仏教との対比-ペテロ、パウロと最澄、空海-
著者	佐藤 吉介
特記事項	相互利用(文献複写希望)

※文献複写の料金は、依頼した図書館によって異なりますが、1枚10円から50円ほどとなっています。本学図書館に取り寄せた後に送付します。料金は同封の郵便振込用紙にてお支払いください。

5. 「送本・貸出・文献複写申請」(HP付与サービス)を使った送本貸出申請(有料)

①例『弘法大師空海読本』を送本貸出希望の場合

②蔵書検索画面の「文献依頼」をクリックします。

③利用者コード・パスワードを入力します。

第4部 図書館

- ④依頼したい内容(この場合借用)を選択し、その資料の情報(ISBN・ISSN・誌名(書名)・出版社・著者等)、特記事項に登録番号・請求記号を入力したら「次へ(依頼内容の確認)」をクリックします。

■ 利用者情報

利用者名	情報館 テスト
利用者コード	20101234

■ 文献情報

【※】このマークの付いた項目のうち、いずれかの入力が必要となります。

依頼種別【必須】	<input type="radio"/> 複写 <input checked="" type="radio"/> 借用 <input type="radio"/> その他
資料種別【必須】	<input type="radio"/> 雑誌 <input checked="" type="radio"/> 図書 <input type="radio"/> 不明
ISSN【※】	
e-ISSN	
ISBN【※】	4562034793
誌名(書名)【※】	弘法大師空海読本
誌名(書名)略称【※】	
巻	
号	
ページ	
出版者	原書房
出版年	2002/03
論題【※】	
著者	本田不二雄
特記事項	登録番号000091173 請求記号462/ク/85

入力値をクリアする

次へ(依頼内容の確認)

- ⑤申込内容を確認して間違いがなければ「依頼する」をクリックします。

資料種別	図書
ISSN	
e-ISSN	
ISBN	4562034793
誌名(書名)	弘法大師空海読本
誌名(書名)略称	
巻	
号	
ページ	
出版者	原書房
出版年	2002/03
論題	
著者	本田不二雄
特記事項	登録番号000091173 請求記号462/ク/85

依頼する

⑥この画面が出たら申し込みが完了です。

6. 送本貸出（有料）

1) 送本貸出について

・送本貸出は、来館せずに送本にて図書を貸出・返却するサービスです。ここでは、ホームページ以外の申請方法を説明します。

2) 送本貸出の申請方法

①申込方法

「図書送本貸出申込書」[付票集](#) に必要事項を記入して申し込む。(郵送・FAX・メール)

※電話での申込みはご遠慮ください。

②申込先

高野山大学図書館

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山 385

TEL：0736-56-3835 FAX：0736-56-5590

E-mail：service-lib@koyasan-u.ac.jp

3) 搬送と料金

- ・搬送方法は、宅急便です。
- ・送本時に「送本処理票」（「図書貸出申込書」の複製）と郵便振替用紙を同封します。
- ・料金は、到着後1週間以内に同封の郵便振替用紙にてお支払いください。

4) 貸出中の場合

送本希望図書が、貸出中の場合があります。その場合、貸出はできませんが、「図書送本貸出申込書」[付票集](#) に予約希望の有無を記入すれば、優先的に利用できるよう予約処理をします。処理結果は通知します。

5) 貸出冊数・期限

- ・正 科 生：20冊以内、最大4週間
- ・科目等履修生：10冊以内、最大3週間

〔注意事項〕 ○貸出冊数には、来館による貸出冊数も含まれます。

○返却期日は厳守してください。

○2週間以上延滞された場合はペナルティ制度に基づき貸出を停止いたします。

6) 貸出できない資料

- ・貴重書・寄託書
- ・禁帯出本（OPACの貸出区分に「禁帯出」とあるもの）
- ・指定書（OPACの貸出区分に「指定」とあるもの）
- ・雑誌

7) 返却方法

- ・宅急便か、ゆうパック、簡易書留のゆうメールのいずれかの方法で返却してください。
- ・返却の際は、クッション材などを入れて図書が傷まないように梱包して送付してください。
- ・開館日に直接来館されても返却を受付けます。
- ・貸出図書は必ず返却期日までに図書館へ届くように返却してください。

7. 送本予約

1) 図書の予約について

- ・借りたい図書が貸出中の場合、予約すると返却された後に優先的に利用できます。
- ・予約図書は返却され次第送本します。

2) 送本予約の申請方法

① 申込方法

- (1) 「図書送本予約申込書」[付票集](#)で該当資料の返却期日までに申し込む。(郵送・FAX・メール)
申込先は、送本貸出の場合と同じです。
- (2) 「図書送本貸出申込書」[付票集](#)の予約希望欄にチェックを入れる。
貸出希望図書が他の利用者に貸出中の場合、予約処理をします。
- (3) 図書館 HP の蔵書検索 (OPAC) 画面から直接予約をする。
①蔵書検索画面で貸出中の図書の資料の横にある「予約する」をクリックします。

高野山大学 図書館

高野山大学図書館HP 新着資料 資料検索 雑誌タイトル索引 カレンダー CiNii Articles 和歌山県内横断検索 国立国会図書館

INBUDS 文献依頼 利用状況照会 すべての機能を見る>

検索結果

検索条件を表示する

図書 (1件)

並び替える: 最初の並び順 表示切替: 1ページあたり: 20

書名,巻次,題書名	著者名	分類記号1	出版者	出版年月日	URL1
1 図説地図とあらずじでわかる! 釈迦の生涯と日本の仏教 青春新書INTELLIGENCE	瓜生中監修	200 (総記...	青春出版社	2019/11	

貸出中 予約はありません 予約する

②利用者コードとパスワードを入力します。

利用者コード:

 パスワード:

 ログイン

③「あなたの予約は申請中です」と表示されます。

図書 (1件)

並び替える: 最初の並び順 表示切替: 1ページあたり: 20

書名,巻次,題書名	著者名	分類記号1	出版者	出版年月日	URL1
1  図説地図とあらすじでわかる!釈迦の生涯と日本の仏教 青春新書INTELLIGENCE	瓜生中監修	200 (総記…	青春出版社	2019/11	
貸出中 予約はありません : あなたの予約は申請中です 申請取消					

④利用状況紹介画面で予約状況を確認できます。※反映まで15分かかります。

利用者詳細 設定

利用者名	情報館 テスト
利用者コード	20101234

■ 伝言

伝言はありません。

■ 貸出状況

貸出はありません。

■ 予約状況 : 1 件

1 000167918	図説地図とあらすじでわかる!釈迦の生涯と日本の仏教 青春新書INTELLIGENCE	青春出版社
登録番号: 000167918		
予約年月日: 2020/01/09	予約順位: 1 位	貸出中 予約 1件 予約を取り消す

8. 貸出期間の延長

1) 延長について

- ・他の利用者からの予約がなければ、1回に限り貸出期間の延長ができます。
- ・貸出期間の延長を希望される場合は、返却期日までに申し込んでください。
- ・申込を受理次第、延長をおこないます。処理日が更新日となり、延長手続き完了のお知らせと延長後の返却日をお知らせいたします。
- ・1度貸出期間を延長した図書を、続けて延長することはできません。1度貸出期間を延長したら、更新された返却期限内に必ず返却してください。

2) 延長の申込方法

①申込方法

- (1) 「図書貸出延長申込書」**付票集**で該当資料の返却期日までに申し込む。(郵送・FAX・メール)
申込先は、送本貸出の場合と同じです。

※電話での申込みはご遠慮ください。

9. 文献複写 (有料)

ここでは図書館ホームページ以外の申請方法について説明します。

1) 文献複写について

- ・本学図書館の所蔵する図書や雑誌掲載論文、資料などを、複写により提供するサービスです。
- ・文献複写は、著作権法で定められた範囲内となります。著作権法の詳細は、図書館へおたずねください。

2) 文献複写の申込方法

①申込方法

- (1) 「図書・雑誌の複写申込書」**付票集**で申し込む。(郵送・FAX・メール)
申込先は、送本貸出の場合と同じです。

※申し込めるのは、著作権法で定められた範囲までです。著作権法の詳細については、図書館におたずねください。
※電話での申込みはご遠慮ください。

3) 搬送と料金

- ・文献複写は、郵便あるいは宅配便にて搬送します。
- ・複写料金は1枚30円(白黒)で、送料も頂戴します。
- ・複写料金・送料は、複写物に同封の郵便振替用紙にてお支払いください。

4) 貴重書・寄託書の複写

- ・貴重書・寄託書の複写については、図書館指定の申請書が必要となります。
- ・複写料金等、詳しくは図書館へおたずねください。

10. 他大学図書館の利用

1) 他大学図書館の利用について

- ・本学に所蔵していない資料に関しては、最寄りの図書館をご利用ください。
- ・他大学の図書館を訪問して利用するには、本学図書館発行の「紹介状」が必要になります。

2) 「紹介状」の発行の申込方法（他大学図書館を訪問し利用する場合）

- ・他大学の図書館を訪問し利用する場合は、本学図書館発行の「紹介状」が必要になります。
- ・「紹介状」の申込方法には、以下の方法があります。

①申込方法

「相互利用申込書」**付票集**で申し込む。（郵送・FAX・メール）

申込先は、送本貸出の場合と同じです。

※注意事項

利用希望日が閉館などの場合があります。できるだけ早めに申し込んでください。

利用希望日の2週間前には申込書が必要です。また、他館の利用については、該当図書館の利用規定にしたがってください。

11. レファレンス

1) レファレンスについて

- ・図書館資料の検索方法と、可能な範囲での書誌情報の紹介、及び必要資料で当館未所蔵資料の所蔵機関の案内などをします。
- ・申込内容によっては、図書館では対応できない場合もありますので、その旨ご了承ください。
- ・聞き取り違いなどを防ぐため、電話での申込みはご遠慮ください。

※試験問題やレポートそのものに対するレファレンスにはご返答できません。

2) レファレンスの申し込み方法

「レファレンス申込書」**付票集**で申し込む。（郵送・FAX・メール）

申込先は、送本貸出の場合と同じです。

1. 各課の取り扱い業務

1) 通信教育室 (TEL : 0736-56-5047 / FAX : 0736-56-5048 / E-mail : tsushin@koyasan-u.ac.jp)

〔取り扱い業務〕

- ・来学者や電話に対する一般的な対応及び接受を行います。
- ・通信制大学院に関するあらゆる問い合わせ応答処理機関です。大半の応答はここでを行います。
- ・必要に応じて各課が回答する場合があります。

2) 教務係 (TEL : 0736-56-5027 / FAX : 0736-56-5048 / E-mail : kyomu@koyasan-u.ac.jp)

〔取り扱い業務〕

- ・学籍の異動（休学、復学、退学、再入学、除籍）に関すること。
- ・「在学証明書」「成績証明書」等証明書の発行に関すること。

3) 学生サポート係 (TEL : 0736-56-5028 / FAX : 0736-56-4848 / E-mail : gakusei@koyasan-u.ac.jp)

〔取り扱い業務〕

- ・身分証明書の発行に関すること。
- ・氏名、現住所、保証人などの変更に関すること。
- ・JR学割証、通学証明書の発行に関すること。
- ・厚生に関すること。
- ・遺失物に関すること。

4) 宗教教育係 (TEL : 0736-56-4454 / FAX : 0736-56-4848 / E-mail : syukyo@koyasan-u.ac.jp)

〔取り扱い業務〕

- ・宗教行事に関すること。

5) 総務課 (TEL : 0736-56-2921 / FAX : 0736-56-2746 / E-mail : shomu@koyasan-u.ac.jp)

〔取り扱い業務〕

- ・各種大学行事に関すること。
- ・施設全般に関すること。
- ・大学案内に関すること。
- ・募集要項請求、入試に関すること。

6) 経理係 (TEL : 0736-56-2922 / FAX : 0736-56-2746 / E-mail : keiri_g@koyasan-u.ac.jp)

〔取り扱い業務〕

- ・学費、諸経費、口座振替に関すること。

7) 図書館 (TEL : 0736-56-3835 / FAX : 0736-56-5590 / E-mail : service-lib@koyasan-u.ac.jp)

〔取り扱い業務〕

- ・第4部参照

2. 事務取り扱い時間

1) 通信教育室、教務係、学生サポート係、宗教教育係、総務課、経理係

	開室	開室時間	事務取扱休止時間
平日	開室	8:40～17:00	
土曜日・日曜日・祝日	休室		
スクーリング開講日	開室	8:40～17:00	
上記以外の 事務取り扱い休止日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月21日 ・5月1日 開校記念日 ・6月15日 宗祖降誕日 ・8月12日～8月16日 お盆休み ・12月26日～1月5日 冬期休暇 ・その他学校法人が定めた臨時休日 		

2) 図書館

- ・『^{ひまわり}飛行』、図書館HPにてお知らせします。

3. 事務問い合わせ

1) 郵便物による問い合わせ

- ・所定の「質問票」**付票集**に必要事項を記入し、返信用封筒（宛名明記、15円切手貼付）を同封の上、通信教育室宛に送付してください。
- ・返信には郵送期間も含めて7～10日間を要します。急ぎの場合はその旨を明記し、速達料金260円分の切手を添えてください。
- ・全事務組織の住所は 〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 です。

2) 来学による問い合わせ

- ・事務取扱時間内に各事務窓口にて用件を申し出てください。

3) 電話による問い合わせ

- ・事務取扱時間内に受付けます。学籍番号・氏名を必ず申し出てください。
- ・各課の電話番号は、前頁をご覧ください。

4) FAXによる問い合わせ

- ・所定の「質問票」**付票集**に必要事項を記入し、送信してください。用件は簡潔にまとめ、質問事項1つにつき1枚の用紙を使用してください。
- ・各課のFAX番号は、前頁をご覧ください。

[事務問い合わせ時の注意]

- ①以下の質問について電話による応対は行いません。
 - ・試験・レポート・スクーリング等の可否に関する問い合わせ
 - ・科目の修得状況などに関する質問
 - ・物品等の購入
- ②その他の注意事項
 - ・他の学生、教職員個人に関する情報（住所・電話番号等）には一切回答できません。

4. 身分証明書の再交付

- ・身分証明書を破損、紛失、汚損した場合は、身分証明書の再交付が必要になります。
- ・再交付には、交付手数料500円が必要です。
- ・手続きに際しては、学生サポート係（0736-56-5028）までお問い合わせください。

5. 住所・氏名等の変更（記載事項の変更）

- ・氏名、現住所、電話番号、勤務先、保証人、本籍に変更が生じた場合（記載事項の変更）は学生サポート係へ届け出てください。
- ・届け出に際しては、「記載事項変更届」**付票集**を必ず使用し、氏名変更の場合は発行済の身分証明書を返却してください。記載事項を変更し、再交付します。所定の用紙以外は受理できません。

1) 現住所変更

- ・現住所変更の場合は、以下の書類を提出してください。
 - 住民票（コピー不可）
- ・本学への届け出とは別に最寄の郵便局にも転居届を提出してください。
- ・アパート名・マンション名・部屋番号・下宿先まで正確に記入してください。
- ・電話番号は携帯電話等の番号でもかまいません。

2) 改姓名

- ・改姓名の場合は、以下の書類を添付してください。
 - 戸籍抄本1通（コピー不可）
 - 「身分証明書」
 - 「返信用封筒」（宛名明記、84円切手貼付）

3) 本籍地変更

- ・本籍地変更の場合は以下の書類を添付してください。
 - 戸籍抄本1通（コピー不可）

6. 学費・諸経費・各種手続き料と納入方法

1) 正科生の学費と諸経費について

①正科生の学費について

- ・学費に関しては、高野山大学大学院通信教育規程の定めるところによります。詳細は次のとおりです。
 - (1) 当該学期を在籍する場合学費が必要です。
 - (2) 学籍異動（退学、休学）手続きがない場合、当該学期を在籍する意志があると判断します。
 - (3) 学費は所定の金額を所定の期日までに納入するものとします。（次項：「学費・諸経費」参照）
 - (4) 前項に定める納入期日までに学費請求の通知をします。
 - (5) 学費を所定の期日までに完納しない大学院生は除籍とします。除籍の日付は各学期末の3月31日、もしくは9月20日とします。（18頁参照）
 - (6) 学費・諸経費等は、その額を変更することがあります。
 - (7) 既に納入済みの学費・諸経費は返還しません。

②学費

（令和2年度以前の入学者）

入学年次	学期	学費項目	金額	備考
1年次	前期	入学金	100,000円	前期の学費納入期限は 入学手続き期間
		授業料	175,000円	
2年次	後期	同上	175,000円	10月下旬に引き落とし予定
	前期	同上	175,000円	4月下旬に引き落とし予定
3年以上*	後期	同上	175,000円	10月下旬に引き落とし予定
	前期	在籍料	50,000円	4月下旬に引き落とし予定
	後期	同上	50,000円	10月下旬に引き落とし予定

(令和3年度以降の入学者)

入学年次	学期	学費項目	金額	備考
1年次	前期	入学金	100,000円	前期の学費納入期限は 入学手続き期間
		授業料	190,000円	
	後期	同上	190,000円	10月下旬に引き落とし予定
	2年次	前期	同上	190,000円
後期		同上	190,000円	10月下旬に引き落とし予定
3年以上*	前期	在籍料	50,000円	4月下旬に引き落とし予定
	後期	同上	50,000円	10月下旬に引き落とし予定

※3年以上、つまり標準修業年限経過後は、授業料にかわる在籍料のみを納付いただくこととなります。

ご不明な点は、経理係(0736-56-2922)にお問い合わせください。

③諸経費

学費項目	金額	備考
スクーリング登録料	10,000円	1科目につき。TS・SR履修科目の場合、スクーリング実施約1ヶ月前にスクーリング登録料が発生します。
修士論文審査料	10,000円	修士論文提出時に必要です。
同窓会費	3,000円	年額(同窓会の依頼による代理徴収)

④預金口座の登録と変更について

- ・入学の際に登録された預金口座は、在学中を通じて学費(次学期以降)を自動的に引き落とすためのシステムです。
- ・この預金口座自動振替システムについては、在学中を通じて利用し、高野山大学の学籍から離れると、自動的に解除されます。このシステムの利用について、下記の点に注意してください。
 - (1) 預金口座からの引き落とし日は原則として、4月下旬、10月下旬です。
 - (2) 引き落としの1ヶ月前に案内を送付します。必ず開封の上、内容確認を行ってください。
 - (3) 内容が不明な場合は、経理係へ問い合わせてください。
 - (4) 自動引き落としの結果は、まず各自で確認してください。経理係へ学費等の振替結果が返送されてくるのは、引き落とし日の7日～10日後です。各自金融機関で通帳記入により確認してください。なおこの間電話でのお問い合わせには回答できません。
 - (5) 学資出資者を変更する場合は、経理係に申し出てください。
 - (6) 現在登録している預金口座を解約して新しい口座を登録する場合、現在の預金口座を解約する前に、経理係まで「預金口座振替依頼書(変更)」の用紙を返信用封筒(切手貼付)を添えて請求してください。旧口座は経理係より新口座の「預金口座登録のお知らせ」が到着し、内容に誤りがないか確認の上、解約してください。
 - (7) 現在登録している預金口座について、金融機関の統廃合に伴う銀行名・支店名の変更があった場合は、随時、経理係までご連絡ください。
 - (8) 預金口座変更以外でも、住所・氏名等を変更した場合は、必ず「記載事項変更届」**付票集**を請求し、用紙到着後、必要事項を記入して学生サポート係まで、至急送付してください。この連絡が遅れると、大学からの連絡書類・送付物が届かない場合があります。大学として責任を負いかねますのでご注意ください。

2) 科目等履修生の科目等履修料と諸経費

①科目等履修料

学費項目	金額	備考
科目等履修料	15,000円～	15,000円(1単位)×総受講単位数

※科目等履修料は、履修登録確認時に納入していただいております。

②諸経費

学費項目	金額	備考
スクーリング登録料	10,000円	1科目につき。TS・SR履修科目の場合、スクーリング実施約1ヶ月前にスクーリング登録料が発生します。

第5部 事務手続き

3) 各種手続き料一覧

- ・各種手続きの取扱部署、手続き期間、必要書類、手続き料などの一覧です。
- ・証明書類は手続き書類の本学到着後、2日～1週間以内に発送します。
- ・適用欄は、「正」が正科生のみ対象となる手続き、「科」が科目等履修生のみ対象となる手続き、「正/科」は正科生・科目等履修生両方が対象となる手続きであることを示しています。

○手続き料一覧表

	取扱部署	適用	手続き	手続き期間	手続きに必要なもの	所定用紙	諸経費・手数料	注意事項
身分証明書発行に関するもの	学生サポート係	正	身分証明書更新	必要時	「身分証明書更新願」 身分証明書用写真 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	お問い合わせください	不要	
		正/科	身分証明書再交付	発生時 すみやかに (紛失・損傷した場合)	「身分証明書再交付願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	お問い合わせください	500円	切手使用。
氏名・住所等変更に関するもの	学生サポート係	正/科	記載事項等の変更	変更後直ちに	「記載事項変更届」	付票集	不要	氏名・本籍変更の場合変更を証明する書類(戸籍抄本)・身分証明書が必要。 また住所変更の場合住民票が必要。
学籍異動に関するもの	教務係	正	休学	前期から 2/1～2/末 必着 後期から 7/21～8/20 必着	「休学願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付) 送金連絡票	お問い合わせください	100,000円	在籍料年額。半期休学の場合は、50,000円。普通為替使用。 保証人の連署・捺印が必要。
		正	退学	前期まで ～8/20必着 後期まで ～2/末必着	「退学願」 「身分証明書」	お問い合わせください	不要	保証人の連署・捺印が必要。
		正	再入学	前期 2/1～2/末 必着	「再入学願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	お問い合わせください	100,000円	再入学が認められた場合、再入学科として100,000円。普通為替使用。
証明書発行に関するもの	教務係	正	在学証明書	必要時	「証明書交付願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	付票集	各300円	切手使用。
		正	在籍証明書(休学)					
		正	在籍期間証明書(離籍者)					
		科	在籍証明書					
		正/科	成績証明書	必要時	「証明書交付願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	付票集	各300円	切手使用。 在籍半年未満は発行不可。
		正	修了証明書	必要時	「証明書交付願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	付票集	各300円	見込証明書は修了予定年度のみ、単位確認後発行。
	正	修了見込証明書						
通信教育室	正/科	スクーリング勤務先履修依頼状	必要時	「スクーリング勤務先履修依頼状交付願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	お問い合わせください	300円	切手使用。 職場へのスクーリング科目履修依頼。	
	正/科	スクーリング受講期間証明書	必要時	「証明書交付願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	付票集	300円	切手使用。 発行は、合否結果が判明した後にあります。	
学生サポート係	正	学校学生生徒旅客運賃割引証	使用開始日1ヶ月前から2週間前まで(必着)。	「JR学生割引証交付願」 返信用封筒 (宛名明記・切手貼付)	付票集	不要		

4) 証明書発行手続き

① 申込方法

- ・申し込みは「証明書交付願」**付票集**に必要事項を記入し、手数料分の切手と返信用封筒（宛名明記、切手貼付）を同封の上、通信教育室までお送りください。
- ・手数料は、上記の「各種手続き一覧表」に指定された方法で納入してください。本学に来学して申し込む場合は、事務取扱時間を確認の上、各取扱部署にお越しください。
- ・「証明書交付願」到着後2日～1週間以内に発送します。急ぎの場合はその旨を「証明書交付願」に明記してください。事情に応じて対処します。

5) 諸経費などの納入方法

- ・納入方法については、請求時の指示にしたがって納入してください。

① 「送金連絡票」**付票集**について

- ・諸経費、手続き料の送金の際には、必ず「送金連絡票」**付票集**と「返信用封筒」を添えてください。
- ・「送金連絡票」**付票集**の下側は受領票です。それに領収印を押して返送しますので在学中保存してください。

② 各送金方法の利用

- ・現金書留の場合
 - 現金封入時に「送金連絡票」**付票集**記載金額と照合してください。両者に相違がある場合は受理しません。
 - 必ず「送金連絡票」**付票集**に送金の内訳を明記してください。
- ・普通為替の場合
 - 証書には氏名等、一切記入しないでください。
 - 郵便局でお求めください。
- ・銀行振込の場合
 - 本学が指定した場合にのみ利用してください。

③ 送金方法の指定について

- ・諸経費請求の場合、送金方法を指定することがあります。その指示によって納入してください。
- ・指示された方法以外の送金で、事故があった場合、本学は一切責任を負いません。

④ 送金の着・未着の照会

送金についての照会は、通信教育室までお問い合わせください。

1. 各種施設・サービスの利用

1) 情報処理自習室の利用

- ・在学中、本学の情報処理自習室が無料で使用できます。
- ・お手持ちのノートパソコンがwifi接続に対応するインターフェースを備えていればインターネットに接続が可能です。
- ・使用するにあたって以下の注意事項を守ってください。(図書館でインターネット接続する場合も同様です。)
 1. ハッキング行為を禁止する。
 2. アダルト、ドラッグ、ギャンブル、暴力に関するサイトへのアクセスを禁止する。
 3. ブラウザは必ずプロキシを経由すること。
 4. 人権侵害に関するあらゆる行為を禁止する。
 5. 他人のアカウント (ID、パスワード) を使用しないこと。
 6. メールの返信アドレスは必ず自分のものを使用すること。
 7. ソフトウェアの不正コピーはしないこと。
 8. その他の不正行為を禁止する。
 9. 印刷用の用紙は各自で用意すること。(図書館でプリンターを利用する場合は、受付で利用を申し出てください。)
 10. 雑談などの他人に迷惑となる行為はしないこと。
 11. 傘を持ち込まないこと。
 12. 喫煙はしないこと。
 13. 飲食はしないこと。
 14. 何らかのトラブルが発生した場合、総務課に連絡すること。
 15. その他、本学のシステム管理者または総務課担当者の指示に従うこと。

2) 校舎への出入りについて

- ・正面玄関をご利用ください。

3) 研究室

- ・密教文化研究所2階には、通学制の大学院生と共同で利用できる研究室(密教学合同研究室・仏教学合同研究室)があります。
- ・平日の午前8時40分から午後5時まで利用できます。

2. セクシャル・ハラスメントの防止について

- ・高野山大学は弘法大師空海の教えにのっとり、すべての存在における絶対平等を建学の根本精神に掲げ、その実践に当たってきました。このような<教え>の下にあっては、いかなる意味でも人権侵害も容認することはできません。正常な勉学、課外活動、研究、並びに業務の遂行に支障を生じさせるセクシャル・ハラスメントについても同様です。
- ・セクシャル・ハラスメントとは、<性的嫌がらせ>を意味し、相手が望まない性的言動、あるいは性差別的な意味合いを持つ言動により、相手に不快感や不利益を与えて、就労、就学、教育、研究といった環境を悪化させることをいいます。特に大学におけるそれをキャンパス・セクシャル・ハラスメントといいます。
- ・キャンパス・セクシャル・ハラスメントには、次の2つのタイプがあります。
 - 対価型：学生の成績、評価、推薦などに対して、影響力を持つ教員がその力を行使して性的言動を要求する。
 - 環境型：性的発言や動作を与えることによって、修学環境を著しく不快なものとし、個人に身体的・心理的に悪影響を及ぼす。

- ・キャンパス・セクシャル・ハラスメントは、単に個人にとっての性差別の問題にとどまらず、学生や教職員が自己の能力を存分に発揮して、それぞれの活動を行う環境を困難にし、モラルの低下を招き、教育・研究の場としての大学の存在をも危うくしてしまいます。そのような意味でもセクシャル・ハラスメントは絶対にあってはならないことなのです。
- ・学生、教職員の間関係や職場環境を悪化させないためにも、お互いの信頼に基づく理想的な大学生活を実現するためにも、セクシャル・ハラスメントを正しく理解し、それが発生しない大学を目指して行きたいと思います。

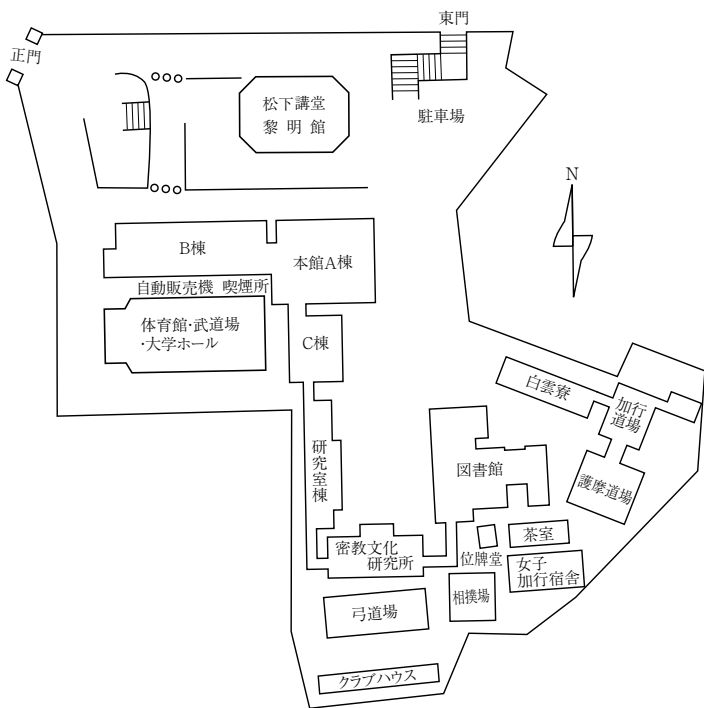
3. 個人情報の取扱いについて

- ・本学は、入手した個人情報を「個人情報の保護に関する法律」に基づいて適正に利用します。
- ・出願、入学手続きにあたってお知らせいただいた個人情報は、ご本人の在学・在籍中、以下の目的のために利用します。
 - 教務運営
 - 学生支援
 - 授業料等に関する業務
- ・個人情報の一部を、上記の項目に定めた利用目的の範囲内で、当該業務の委託を受けた業者に対して、個人情報の一部、又は全部を提供することがあります。
- ・本学では、個人情報を課程修了後、もしくは在籍期間終了後も管理し、卒業生や在籍期間のある方との親睦や互助に資することを利用目的の範囲内として、本学の同窓会組織である高野山大学同窓会と共同で利用させていただきます。
- ・個人情報は、上記以外には原則として第三者に提供しません。ただし、以下の場合には例外的に卒業生や在籍期間のある方の個人情報を第三者に提供することがあります。あらかじめご了承ください。
 - 法令、条例その他関係当局の要請等があった場合
 - 卒業生や在籍期間のある方または第三者の生命、身体、財産その他権利・利益などを保護するために必要と判断できる場合
 - 上記以外で、緊急の必要があり、個別の承諾を得ることができない場合
- ・資料請求により、本学が知りえた個人情報は、ご請求いただいた資料の送付と、送付に関する連絡、及びその関連情報のお知らせに限って使用いたします。

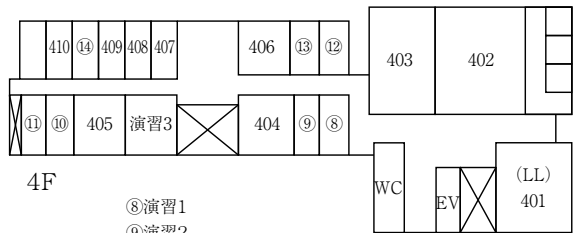
第6部 その他

4. 校舎見取図

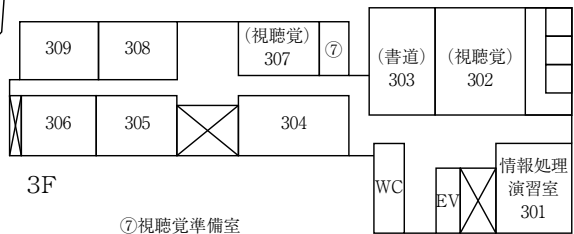
キャンパス案内図



校舎案内図

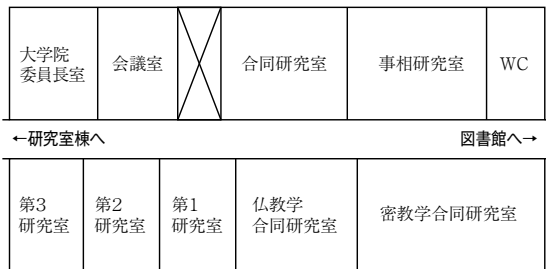


- ⑧演習1
- ⑨演習2
- ⑩演習4
- ⑪演習5
- ⑫演習7
- ⑬研究室
- ⑭演習6



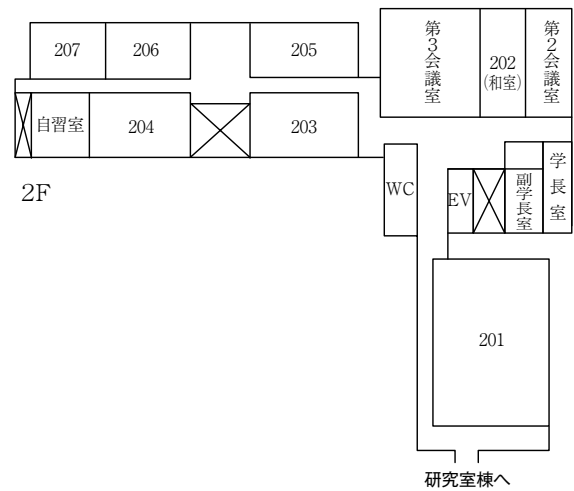
⑦視聴覚準備室

2F 密教文化研究所案内図



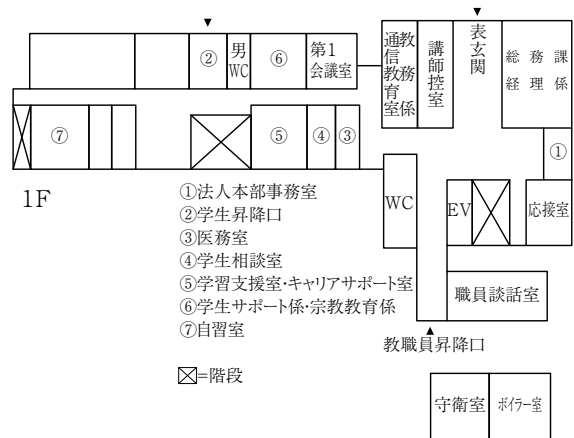
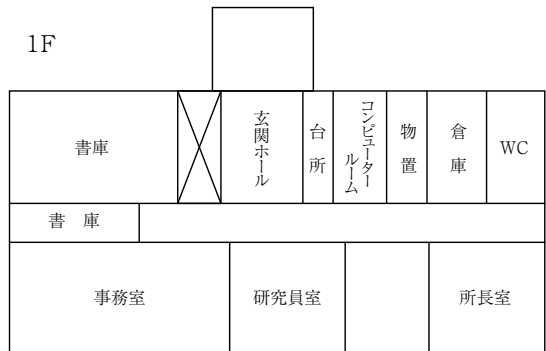
←研究室棟へ

図書館へ→



研究室棟へ

1F

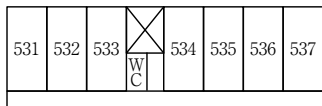


- ①法人本部事務室
- ②学生昇降口
- ③医務室
- ④学生相談室
- ⑤学習支援室・キャリアサポート室
- ⑥学生サポート係・宗教教育係
- ⑦自習室

☒=階段

研究室棟案内図

- 3F
- | | |
|------------------|------------------|
| 531 研究室 | 535 研究室(櫻木 潤准教授) |
| 532 研究室(鈴木晴久教授) | 536 教職課程資料室 |
| 533 研究室(菊谷竜太准教授) | 537 研究室(溝端悠朗講師) |
| 534 研究室 | |

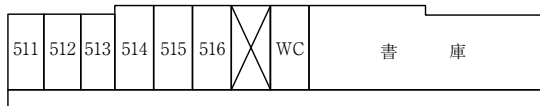


- 2F
- | | |
|------------------|--------------------|
| 500 研究室 サーバー室 | 525 研究室(佐々木聡講師) |
| 520 研究室 共同研究室 | 526 研究室(上野和久教授) |
| 521 研究室(土居夏樹准教授) | 527 研究室(南 昌宏教授) |
| 522 研究室 | 528 研究室(川崎一洋特任准教授) |
| 523 研究室(伊藤佳世子教授) | 529 研究室 印刷室 |
| 524 研究室(森本一彦教授) | |

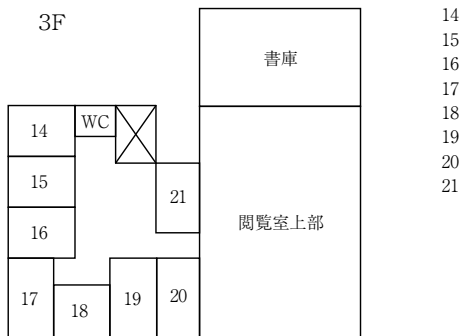


←本館へ

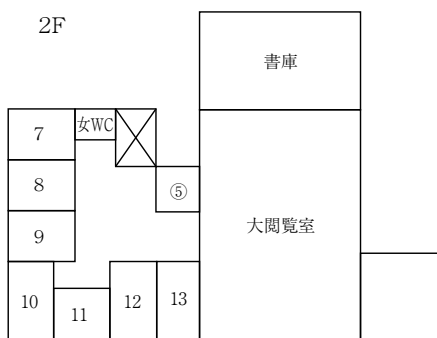
- 1F
- | | |
|------------------|-----------------------|
| 511 研究室 | 514 研究室(野田 悟准教授) |
| 512 研究室(森崎雅好准教授) | 515 研究室(テンジンウセル特任准教授) |
| 513 研究室(北川真寛准教授) | 516 研究室(坂口太郎准教授) |



図書館案内図

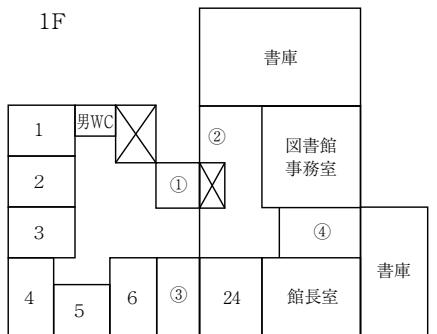


- 14
- 15
- 16
- 17
- 18
- 19
- 20
- 21



- ⑤ 情報処理自習室
- 7 研究室(佐藤隆彦教授)
- 8
- 9
- 10 研究室(松長潤慶教授)
- 11
- 12 研究室(前谷 彰教授)
- 13 グループ学習室

▶密教文化
研究所へ

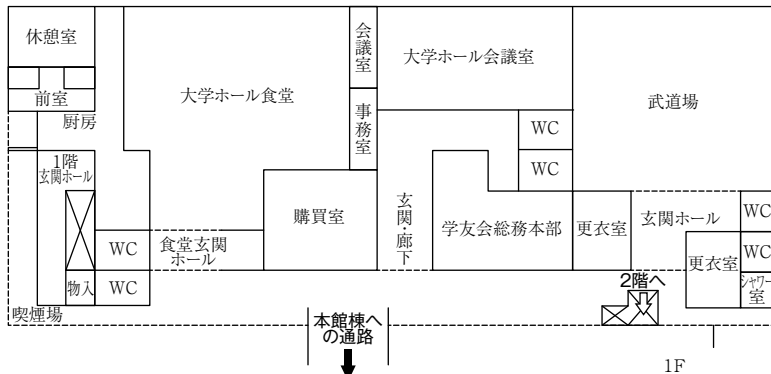


- ① 利用者入口
- ② 教職員入口
- ③ 正面玄関
- ④ 図書整理室
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 24 視聴覚資料室

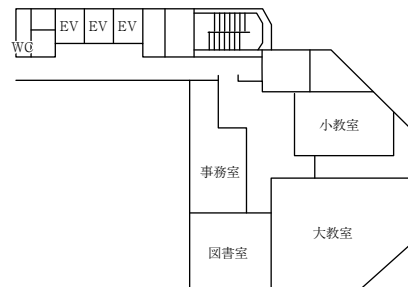
難波サテライト教室アクセス案内図



武道場・大学ホール(食堂・購買室・会議室・学友会総務本部)



7F 難波サテライト教室案内図



Facebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」について

平成27年度よりFacebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」を開設し、学生同士の交流、通信教育室からのお知らせ、各種書類のダウンロードのサービスを行っております。

Facebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」への参加をご希望の方は、以下をご参照の上、登録をお願いいたします。

【Facebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」に参加するには】

- ①通信教育室（tsushin@koyasan-u.ac.jp）へ下記のE-mailをお送り下さい。
件名に「Facebookグループ参加希望」、本文に学籍番号・氏名・E-mailアドレスをご記入下さい。
- ②通信教育室からFacebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」へのご招待メールをお送りする手配をします。
- ③Facebookから案内される手順に従って、グループ参加申請をしてください。
- ④参加が承認されるまで数日お待ちください。

【グループに参加する際の注意事項】

- ・Facebookのアカウント取得・利用が必要ですので、ご自身の責任においてFacebookの利用登録をおこなってください。
- ・参加承認の際には、Facebookアカウントのお名前と上記①のご連絡で本学の学生かどうかを判別します。別の名前等で登録されている方は、その旨上記①で、ご連絡下さい。
- ・本グループは秘密グループというプライバシー設定になっています。グループへの投稿・グループ自体とグループメンバーの情報は、そのグループのメンバーしか閲覧できませんが、写真・文章・個人情報の取扱いには十分にご注意ください。また、投稿される際は、メンバーのプライバシー侵害、他者他団体への誹謗中傷はおやめください。
- ・グループを退会する場合は、右上の「参加済」ボタンをクリックし、ドロップダウンメニューから「グループを退会」を選択してください。
- ・その他、Facebookの利用に関しては、Facebookの利用規約、ガイドラインを準用します。

【利用方法】

- ・よく使用する付票のダウンロードが可能です。その他必要な書類等あれば、通信教育室にご連絡ください。
- ・学生同士の交流が出来ます。学修に役立つイベントや勉強会等、お知らせください。

文部科学省認可通信教育

シラバス

(講義概要と設題)

令和4年度
(2022)

高野山大学

大学院文学研究科修士課程密教学専攻
(通信教育課程)

目次

注意事項	82
TR履修	
30001 密教学概論	84
30002 密教史概説	85
30003 弘法大師伝	86
32001 密教入門	87
32002 仏教要論Ⅰ（仏陀の伝記）	88
32003 仏教要論Ⅱ（初期仏教入門）	89
32004 仏教要論Ⅲ（大乘仏教思想入門）	90
31001 密教学特殊研究Ⅰ（空海の思想）	91
31003 密教学特殊研究Ⅲ（密教の典籍）	92
31004 密教学特殊研究Ⅳ（真言教学の諸問題）	93
31009 密教史特殊研究Ⅰ（高野山学）	94
31010 密教史特殊研究Ⅱ（真言密教の系譜）	95
31114 空海の著作を読むⅠ（般若心経秘鍵）	96
31115 空海の著作を読むⅡ（高野雑筆集）	97
31116 空海の著作を読むⅢ（三教指帰）	98
31117 空海の著作を読むⅣ（即身成仏義）	99
31134 空海の著作を読むⅤ（辯頭密二教論）	100
31135 空海の著作を読むⅥ（菩提心論）	101
31018 遍路学	102
31023 密教文化特殊研究Ⅱ（空海論の現在）	103
31027 密教文化特殊研究Ⅵ（密教と説話文学）	104
31028 密教文化特殊研究Ⅶ（高野山の年中行事）	105
ER履修	
31019 遍路実習Ⅰ	106
31020 遍路実習Ⅱ	107
31021 遍路実習Ⅲ	108
TS履修	
31022 密教文化特殊研究Ⅰ（空海の書）	109
31029 密教文化特殊研究Ⅷ（悉曇）	110
SR履修	
31136 密教学特殊研究Ⅱ（密教と大乘仏教思想）	111
31137 密教学特殊研究Ⅴ（仏教美術入門）	112
31138 密教学特殊研究Ⅵ（スピリチュアルケアと援助論）	113
31008 密教学特殊研究Ⅷ（密教と異宗教）	114
31011 密教学演習Ⅰ（曼荼羅の研究）	115
31012 密教学演習Ⅱ（秘密事相）	116
31013 密教学演習Ⅲ（密教瞑想法）	117
31024 密教文化特殊研究Ⅲ（日本密教美術）	118
31031 現代布教論	119

注 意 事 項

1. シラバスについて

シラバスには、今年度開講される通信教育課程の科目の概要やテキスト、参考文献、レポート課題等が記載されています。また、担当教員による「学習の手引き」も記載されていますので、常に確認し、学習の参考にしてください。

2. 学習の進め方

初めて高野山大学大学院通信教育課程を受講される方はまず次の手順で学習を進めていきましょう。

- ①自身が履修登録した科目のシラバスの「講義概要」を読み、改めてその講義の意図や概要を把握してください。
- ②「テキスト」（教科書）が通信教育室から送られてきますので、読み進めましょう。テキストの中に紹介されている本にも目を通しましょう。
- ③「入門書」を読みましょう。その科目の基礎的学力を涵養できる基本的な本を紹介しています。
- ④「主要参考文献」を読みましょう。「入門書」で基礎的学力を身に付けた上で、テキストと並行して読むべき主要な文献です。
- ⑤必要であれば、一次資料にもあたってみましょう。
- ⑥疑問点があれば付票集に入っている質問票を使い質問しましょう。
- ⑦「留意点」に注意しつつ、「設題」に取り組みましょう。
- ⑧「設題」に合格すれば、次は科目最終試験です。そしてその科目最終試験に合格すれば晴れてその科目を修得したこととなります。

<よくあるご質問>

- わからない単語があるのですがどうすればよいでしょうか。
→わからない単語等があればなるべくその都度、シラバスで紹介されている辞書・辞典などで調べていきましょう。その上で理解できないものが出てきた場合、質問票を使って質問をしてみましょう。
- 一次資料・二次資料とはなんですか。
→一次資料とは、考察に際して直接的な対象となる原典資料のことです。具体的には、漢文文献・サンスクリット文献・歴史史料・古典文学・芸術作品などを指します。
また、二次資料とは、一次資料から派生した参考資料のことです。具体的には、論文・研究書・解説・訳注などを指します。
- 近くに図書館がなく紹介されている資料を読めない場合どうすればよいでしょうか。
→シラバスで紹介されている書籍は基本的に本学図書館で借りることができます。本学図書館の送本サービスなどもありますので、活用してみましょう。
- シラバスで紹介されている資料だけでは設題に答えられないので他の資料を紹介してほしい。
→他科目のシラバスで紹介されている文献や辞書・辞典も参考になるものがありますので、ぜひ他科目のシラバスもご覧ください。また密教を学ぶ上で参考になる書籍を探したい場合は、松長有慶編『密教を知るためのブックガイド』（法蔵館）も参考にしてみてください。（図書館で借りることができます）。
- レポートを書いたことがないので書き方が知りたい。
→レポートの書き方がわからない場合は、沼崎一郎『はじめての研究レポート作成術』（岩波ジュニア新書）を参考にしてみてください。

3. レポートの文字数について

各設題のレポートには、文字数の制限があります。レポートの文字数は、正科生・科目等履修生ともに以下の通りです。

1レポート…3,800字～4,000字（400字詰原稿用紙10枚程度）

4. レポート提出について

レポートは科目ごとの提出です。従って当該科目の設題全てにつきレポートを作成します。例えば、「密教学概論」

(4単位)や「密教史概説」(4単位)は4設題ありますのでレポートは4冊作成して提出してください。2単位科目の場合は2設題ありますので2冊作成して提出してください。(科目ごとにすべての設題を同時に提出してください。)
レポートの受付期間は随時です。最終提出期限にご注意ください。
詳しくは『修学の手引き』をご覧ください。

〔問い合わせ先〕

高野山大学通信教育室
〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL：0736-56-5047 FAX：0736-56-5048
E-mail：tsushin@koyasan-u.ac.jp

5. E-mailによるレポート提出について

E-mailにレポートを添付して提出することができます。

添付ファイルでレポートを提出する際には、メールの件名を、下記例のように入力して、通信教育室 (tsushin@koyasan-u.ac.jp) までお送りください。学籍番号・氏名は、メール本文に記入してください (23頁参照)。

(例) 弘法大師伝のレポート (設題1・設題2) を添付ファイルで送信する場合：

【通信教育】30001密教概論レポート提出

E-mailによるレポート提出の際は、レポート提出付票データを通信教育室に依頼、または通信教育生専用Facebookグループ「高野山大学 大学院 通信教育課程」(78頁参照)よりダウンロードして添付してください。

6. 学習に関する質問について

TR科目のように、テキストに基づいて学習を進めていく場合、疑問やわかりにくいところが出てくる場合があります。

そのような時は、「質問票」**付票集**を使って、通信教育室経由で担当教員に質問することができます。お問い合わせはE-mailでも受付けていますので、活用してください。

〔質問票提出先〕

高野山大学通信教育室
〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL：0736-56-5047 FAX：0736-56-5048
E-mail：tsushin@koyasan-u.ac.jp

7. 参考文献について

参考文献の中には、絶版や品切れで一般の書店で購入できないものや、お近くの図書館で閲覧できないものもあります。これらの書籍は本学図書館に用意しておりますので、図書館の送本貸出サービスをご利用ください。**付票集**にある「図書送本貸出申込書」をコピーして必要事項を記入して、郵送・FAXする方法と、インターネットで送本を依頼する方法があります。

〔申し込み・問い合わせ先〕

高野山大学図書館
〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385
TEL：0736-56-3835 FAX：0736-56-5590
E-mail：service-lib@koyasan-u.ac.jp
URL：https://www.koyasan-u.ac.jp/library

8. 書籍の表記について

- ・参考文献等書籍の価格については、すべて参考価格となっています。
- ・一部の書籍は、一般の書店では入手困難のものもあるため、インターネット・古書店等でお探し求めください

科目コード	科目名	単位数	担当教員
30001	密教学概論	4	松長 潤慶
講義概要	密教とは、インドにおいて大乘仏教が展開する過程の中から出現した仏教の最終形態である。インドにおける密教の形成と、そのアジア各地への伝播の過程についてまず概観する。さらに中国を経て日本で花開く真言密教の思想と実践を弘法大師空海の諸著作から概観し、その現代的意味を考えてみたい。		
テキスト	生井智紹『密教学概論』高野山大学通信教育室、2005年		
入門書	松長有慶編『密教を知るためのブックガイド』、法蔵館、1995年、品切重版未定、電子版あり 高野山大学選書刊行会編『真言密教の新たな展開』（『高野山大学選書』第2巻）、2006年、小学館、3,000円		
主要参考文献	松長有慶『密教インドから日本への伝承』、中央公論社、2001年、品切重版未定、電子版あり 松長有慶『密教』（岩波新書新赤版179）、岩波書店、1991年、946円 勝又俊教『密教入門』、春秋社、2003年、品切重版未定 松長有慶編著『インド密教の形成と展開』法蔵館、1998年、品切重版未定 金山穆韶・柳田謙十郎『日本真言の哲学 空海『秘蔵宝鑰』と『弁顕密二教論』』、大法輪閣、2008年、品切重版未定 生井智紹『密教 自心の探求—『菩提心論』を読む』、大法輪閣、2008年、2,700円		
辞書・辞典	中村元編『広説 佛教語大辞典 縮刷版』、東京書籍、2010年、30,800円 佐和隆研編『密教辞典』、法蔵館、1975年、10,450円 密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円		
学習の手引き	教科書内の課題のページに詳細な学習方法を記してある。それに基づきながら、参考文献を熟読し、密教学の一通りの内容を概観していただきたい。求められるのは、密教全般についての基本的・系統的な理解である。 ※テキストだけではなく、入門書や主要参考文献などにも目を通すこと。入門書・主要参考文献は、高野山大学図書館で借りることができるので、積極的に利用してほしい。		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題	設題1：密教とはどのようなものであるかを述べなさい。 (3,800～4,000字)		
※レポートは4冊同時に提出	留意点 教科書の序や参考文献を読んで、「密教」ということばが指し示す内容をよく考え、まとめなさい。		
	設題2：大乘仏教の諸思想から密教思想への展開について述べなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 教科書第二章や参考文献を読んで、具体的に論じなさい。		
	設題3：弘法大師空海の著作からうかがえる空海思想とその特色について述べなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 教科書第三章や参考文献を読んで、弘法大師空海思想について把握し、その特色をまとめなさい。		
	設題4：現代社会の諸問題に対して密教思想が果たすべき役割について述べなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 教科書第四章や参考文献を読んで、現代人の心のあり方や、そこに含まれる問題点などを自分なりに考えた上で、密教の考え方がその問題解決にどう役立つかを論じなさい。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
30002	密教史概説	4	佐藤 隆彦
講義概要	紀元前5世紀に釈尊によって説かれた仏教が、原始仏教、部派仏教、大乘仏教へと展開し、6世紀にいたり最後に花開いたのが密教であった。7世紀中葉には、中国・日本の密教において重要な位置をしめる『大日経』『初会金剛頂経』が成立し、8世紀はじめに相ついで中国に齎（もたら）され、やがて9世紀初頭、これら組織的な密教が空海によりわが国に請来された。その起りからインド・中国・日本、そしてチベットに展開した密教の歴史を概観する。		
テキスト	武内孝善『密教史概説の手引き』、高野山大学通信教育室、2004年 松長有慶『密教の歴史』（サーラ叢書19）、平楽寺書店、2002年		
入門書	松長有慶編『密教を知るためのブックガイド』、法蔵館、1995年、品切重版未定、電子版あり 松長有慶『密教 インドから日本への伝承』、中央公論新社、2001年、品切重版未定、電子版あり		
主要参考文献	立川武蔵・頼富本宏編『インド密教』（シリーズ密教1）、春秋社、2005年、品切重版未定 立川武蔵・頼富本宏編『チベット密教』（シリーズ密教2）、春秋社、2005年、品切重版未定 立川武蔵・頼富本宏編『中国密教』（シリーズ密教3）、春秋社、2005年、3,500円、在庫僅少 立川武蔵・頼富本宏編『日本密教』（シリーズ密教4）、春秋社、2005年、品切重版未定		
辞書・辞典	密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,000円 望月信亨編『増訂版 望月仏教大辞典』（全10巻）、世界聖典刊行協会、1954～1963年、電子版あり		
学習の手引き	密教は、仏教の最後に現われた思想の一つです。その密教とは、どのような宗教運動だったのか、なぜ多くの人たちに受け入れられ、アジア各地に広まったのか、を考えていきます。ここで取りあげる対象は、時代的にはB.C.2000年のインダス文明から今日にいたるまでを含み、地域的には今日も生きた宗教として信仰されているチベット周辺（モンゴルを含む）と日本、かつて信仰されたスリランカ・ミャンマー・インドネシアなど、きわめて広い範囲におよびます。その上、膨大な研究の蓄積があり、そのすべてを叙述することはできません。参考文献欄にあげた諸論考には、最新の研究成果が取り入れられているので、是非それらを参照し、密教の大きな流れを掴みとっていただきたい。		
仕 様	本文（タテ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 4冊同時に 提出	設題1：チベット人によるインド密教の受容について論じなさい。（奥山直司） (3,800～4,000字)		
	留意点 チベット仏教史の流れを念頭に置きつつ、チベット人がインド密教をいかに受容し、自らのものとしたかを論じてください。インド密教の展開、インド・チベットの密教経典分類法、チベット人の嗜好なども視野に入れることが望ましい。		
	設題2：奈良時代の密教について論じなさい。（櫻木潤） (3,800～4,000字)		
	留意点 近年、奈良時代の密教を古密教と称し、注目が集まっています。ここにいう密教の概念は必ずしも明確とはいえませんが、すでに奈良時代に、空海請来の密教が受け入れられるだけの下地ができていたといわれます。そこで、空海密教をも視野に入れつつ、経典・修法・美術・儀礼・山岳信仰など、各自の関心にもとづいて論じてください。		
	設題3：鎌倉時代の真言（宗）密教について論じなさい。（土居夏樹） (3,800～4,000字)		
	留意点 平安後期から鎌倉初期にかけて、日本固有の仏教が興起します。この時期の真言宗の動向について検討してください。教団史・寺院（史）・教学的特徴など、様々な論じ方があると思います。ご自身が興味を持たれた事を選んで、論じてみてください。		
設題4：江戸期に活躍した真言宗の僧侶を一人あげて、その人の伝記・思想等について論じなさい。（佐藤隆彦） (3,800～4,000字)			
留意点 江戸期の真言僧の中には非常に重要な人物が少なくない。代表的な人をあげても、浄厳・曇寂・運敵・慈雲・鏗善等枚挙に暇がない。従来はあまり研究が盛んであったとはいえない江戸期における真言僧について興味をもって研究してください。			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
30003	弘法大師伝	2	櫻木 潤
講義概要	弘法大師空海が活躍した時代は、律令体制が整い、日本古代社会にとっての爛熟期にあたります。そうした世の中であって、唐にわたり、当時最新の密教を日本に伝えた空海は、伝教大師最澄と並んで、日本仏教の礎を築きました。近年、これまでの日本古代史像が再考されていますが、そうした流れの中で空海の生涯とその歴史的意義について再検討する必要があります。そのためには、これまでの空海に関する研究を批判的に検討し、新たな研究課題を見出すことが求められます。本講義では、研究の出発点である先行研究を批判的に検討することで、研究課題を見出す力を養い、修士論文作成の基礎を身につけることを目指します。		
テキスト	高木神元『空海の座標 存在とコトバの深秘学』、慶應義塾大学出版会		
入門書	渡辺照宏・宮坂宥勝『沙門空海』（ちくま学芸文庫）、筑摩書房、1993年、1,320円 高木神元・岡村圭真編『密教の聖者 空海』（『日本の名僧』4）、吉川弘文館、2003年、2,860円 高木神元『空海 還源への歩み』、春秋社、2019年、2,750円		
主要参考文献	渡辺照宏・宮坂宥勝『日本古典文学大系71三教指帰 性霊集』、岩波書店、1977年、品切重版未定 高木神元『空海と最澄の手紙』、法蔵館、1999年、品切重版未定 吉川真司『天皇の歴史02 聖武天皇と仏都平城京』、講談社、2011年、1,260円 西本昌弘『空海と弘仁皇帝の時代』、塙書房、2020年、12,100円		
辞書・辞典	密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円 国史大辞典編纂委員会編『国史大辞典』（全15巻17冊）、吉川弘文館、1979～1997年 角田文衛監修『平安時代史事典』、KADOKAWA、1997年、品切重版未定		
学習の手引き	まずはテキストを熟読し、内容を理解することから始めてください。その際には、どのような根拠にもとづいて考察されているのかをふまえていくことが大切です。また、（注）に挙げられている史料や文献もできるだけ読んでみてください。そのうえで、主要参考文献に挙げている文献などもふまえて、疑問に感じたことや、まだ解明されていないと考えられるような課題として残されていることは何か？について検討し、研究課題を見出してください。		
仕 様	本文（タテ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題	設題1：テキストの「序章」・「起の章」・「承の章」を要約し、この三章で取りあげられている時期の空海について、課題として残されている研究課題を指摘してください。（3,800～4,000字程度）		
※レポートは 2冊同時に 提出	留意点 三章の要約を通して、密教の宣布活動に入る以前の空海について理解していただくとともに、その内容を批判的に検討することで、この時期の空海についての研究課題を見出してください。		
	設題2：テキストの「転の章」・「結の章」・「終章」を要約し、この三章で取りあげられている時期の空海について、課題として残されている研究課題を指摘してください。（3,800～4,000字程度）		
	留意点 三章の要約を通して、密教を日本に広めるためさまざまな活動を展開した空海について理解していただくとともに、その内容を批判的に検討することで、この時期の空海についての研究課題を見出してください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
32001	密教入門	2	土居 夏樹
講義概要	<p>真言密教では古来より教相と事相を車の両輪、鳥の両翼に喩えてきた。教相とは教理すなわち思想に関するものをいい、事相とは密教の実践すなわち修行方法に関するものをいう。密教は教相と事相のどちらか一方を欠いても成り立たない。たとえば、密教の事相は大乗仏教の思想に基づいた教理的背景をもち、それによって成立しているのであるから、教相を知らずして事相は成り立たない。またその逆もしかりである。</p> <p>ここでは密教とは何かを考えながら、密教の修行論、密教の象徴主義、密教の仏陀論、密教の現実主義といった様々なテーマに沿って、その主要な思想や実践論等について総合的に学習する。</p>		
テキスト	松長有慶『密教』（岩波新書新赤版179）、岩波書店、1991年		
入門書	頼富本宏『密教とマンダラ』（講談社学術文庫）、講談社、2014年、1,045円		
主要参考文献	<p>梅原猛『空海思想について』（講談社学術文庫）、講談社、1980年、748円</p> <p>正木晃『密教』（ちくま学芸文庫）、筑摩書房、2012年、1,320円</p> <p>宮坂宥勝・梅原猛『仏教の思想9 生命の海〈空海〉』（角川ソフィア文庫）、角川書店、1996年、880円</p> <p>小峰彌彦『図解曼荼羅入門』（角川ソフィア文庫）、角川書店、2016年、1,012円</p> <p>高神覚昇『密教概論』、大法輪閣、2004年、3,630円、電子版あり</p>		
辞書・辞典	<p>中村元他編『岩波仏教辞典〔第2版〕』、岩波書店、2002年、7,700円</p> <p>多屋頼俊他編『〔新版〕仏教学辞典』、法蔵館、1995年、6,160円</p> <p>佐和隆研編『密教辞典』、法蔵館、1975年、10,450円</p> <p>密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円</p>		
学習の手引き	<p>密教といっても、時代や地域によって性格は異なる。一般にわが国で密教といった場合は、真言密教と天台密教という日本密教を基準にして考えることが多い。ここでいう密教入門も、やはり日本密教において展開した思想に関するものとなる。その中心的な思想は主に弘法大師空海の著作の研究から導き出されてきたものである。したがって密教入門と言っても、実際には弘法大師を通して見た密教思想の理解という意味合いが強い。しかし日本密教はほぼ弘法大師によってその基礎が築かれたという事実と接するとき、密教学習の出発点に弘法大師の思想を置く意義も理解できよう。この密教入門では、密教（特に日本密教）の基本思想を、現代的な関心のもとに学んでもらいたい。テキストに指定した『密教』は、密教の全体構造が平易にしかもよく整理されており、思想の体系的な学習に適している。なお学習のポイントとしては、現代的な関心領域から密教の専門用語に慣れるとともに、これらの諸思想が空海のどのような著作に基づいているかを正しく押さえて置くことが大切で、そうした確認作業が密教思想に対する理解を深める近道でもある。</p>		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	<p>設題1：密教ではマクロコスモス（宇宙・大日如来）とミクロコスモス（自己・人間）とは本質的に一つであるという。それは具体的には密教思想のどのような点において確認することができるのか、またそれはどのような理論において主張されているのかについて論じなさい。 (3,800～4,000字)</p>		
	<p>留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ※密教における人間観とはどのようなものであると考えられるのか、六大説の変遷（要素→象徴）ならびに密教の修行法との関係に焦点をあてて論じてください。 ※単にテキスト等を要約するのではなく、テキスト等を熟読した上で、ご自身なりに設題の範囲内での課題を設定し、その課題に関する論述をするように心がけてください。 ※テキスト等を参考にした記述には、その箇所ごとに注記・脚注をつけて明示してください（必須）。 		
	<p>設題2：真言密教の思想特色として現実重視が挙げられるが、それは具体的には密教思想のどのような点において確認できることか。 (3,800～4,000字)</p> <p>留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ※即事而真、当相即道、あるいは煩惱即菩提という言葉、さらには真理の表現としての曼荼羅などに注意しながら論じてください。 ※単にテキスト等を要約するのではなく、テキスト等を熟読した上で、ご自身なりに設題の範囲内での課題を設定し、その課題に関する論述をするように心がけてください。 ※テキスト等を参考にした記述には、その箇所ごとに注記・脚注をつけて明示してください（必須）。 		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
32002	仏教要論Ⅰ（仏陀の伝記）	2	前谷 彰
講義概要	密教を学ぶ上で、仏教の知識が必要であることはいままでの間でもない。仏教の基本がお釈迦さん、すなわちブッダにあることもまた言をまたない。弘法大師空海もおりにふれ〈わが師〉として親しく呼びかけておられる。しかし、なぜか日本ではそのブッダが各宗派のお祖師ほどには尊崇されていない。学問的には、インド以来、仏教徒は常にみずからの存在確認としてブッダの伝記にその正当性・正統性を求めてきたといえる。密教も決して例外ではない。さて、そのブッダの伝記も実はさまざまである。学問的に正しいといえる伝記があるのだろうか。ブッダの伝記を扱うということはどういうことなのか。さまざまな伝記資料をあげながら、それを取り扱う学問的方法、姿勢にも言及し、ブッダ伝をめぐるさまざまな伝承と信仰の一端を楽しみたい。		
テキスト	谷川泰教『ブッダの伝記－その資料と解釈－』増補版、高野山大学通信教育室、2009年		
入門書	前田専學『ブッダを語る』（NHKライブラリー26）、NHK出版、1996年、品切重版未定 羽矢辰夫『ゴータマ・ブッダ』、春秋社、1999年、2,090円		
主要参考文献	<p>(1) 水野弘元『釈尊の生涯〔新装版〕』、春秋社、1985年、品切重版未定 (2) 渡辺照宏『新釈尊伝』（ちくま学芸文庫）、筑摩書房、2005年、品切重版未定 (3) 宮元啓一『仏教かく始まりき－パーリ仏典『小品』を読む』、春秋社、2005年、品切重版未定 (4) 中村元訳『ブッダ最後の旅 大パリニッパーナ経』（ワイド版岩波文庫194）、岩波書店、2001年、1,540円 (5) 渡辺照宏『涅槃への道－仏陀の入滅』（ちくま学芸文庫）、筑摩書房、2005年、品切重版未定 (6) 中村元『ゴータマ・ブッダ』Ⅰ・Ⅱ〔選集決定版〕（決定版 中村元選集 第11巻・第12巻）、春秋社、1992年、(Ⅰ) 8,250円、(Ⅱ) 6,600円 (7) 栗田功『ガンダーラ美術にみる ブッダの生涯』、二玄社、2006年、1,980円</p> <p>以上の文献のうち、ブッダの全生涯にわたる概説書は(1)(2)、文献学的に最も詳細な伝記は(6)、教団成立にいたるまでの前半生を伝えるのが(3)、最晩年を伝えるのが(4)(5)、美術作品を通して生涯を辿った異色の仏伝が(7)。それぞれにブッダの伝記を記述する方法論は異なるので、留意が必要である。</p>		
辞書・辞典	中村元他編『岩波仏教辞典〔第2版〕』、岩波書店、2002年、7,700円 多屋頼俊他編『新版 仏教学辞典』、法蔵館、1995年、6,160円		
学習の手引き	ブッダの生涯を伝記としてまとめることはかなり後になってなされた。それまでは、個々の事跡がある意図のもとに伝承されたか、あるいは仏教教団としての明確な目的のために編集されたものが伝記として伝承されてきた。そしてその伝承も、決して一つではなかった。それぞれの部派教団ごとに独自の仏伝と解釈を伝えてきている。今日われわれが見聞きする仏伝は、それらの断片か、あるいはそれらを一定の方針のもと一つにまとめ上げたものでしかない。ブッダの誕生日も成道日も伝承により決して同じではない。それらのことを原典に還って原資料に即して学んで頂きたい。問題になるのは資料に対する学問的方法論である。方法論の違いは結果としての伝記にあらわれ、ひいては仏教そのものの理解にも影響する。書店で手にするブッダの伝記および仏教書を自らの目で判断する第一歩としての学問がここから始まるといっても過言ではない。		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワードプロ使用（可）		
レポート設題	設題1：仏伝に見られるブッダの神通力の意味について論ぜよ。 (3,800～4,000字)		
※レポートは2冊同時に提出	留意点 必ずしも定説にとらわれることはありません。テキストにあげている資料を読んだ上で、それぞれに判断してください。さらに参考文献を読み、どれが正しいとか正統であるとかにこだわらず、自分で納得のいく説を採って、他との比較のうえで、その妥当性を論じてください。		
	設題2：仏伝における神と魔の役割・性格について論ぜよ。 (3,800～4,000字)		
	留意点 ブッダの生涯の重要な場面ではしばしば登場する神と魔をどう見るかは、その人の仏伝観を大きく左右する要素である。テキストや入門書、参考文献をよく読んで、それぞれの解釈を示して欲しい。神や魔の美術上の表現については参考文献(7)を見ること。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
32003	仏教要論Ⅱ（初期仏教入門）	2	前谷 彰
講義概要	<p>テキストを用いて、釈尊（ゴータマ・ブッダ）が誕生してから大乘が興起するまでの歴史と思想的展開を概説します。</p> <p>まず、『ゴータマ・ブッダ』（テキスト）によって、釈尊が誕生してから入滅（涅槃に入る）までの歴史を概観し、釈尊がどのようにしてめざめ、そのめざめの内容とめざめに至るための方法論をどのようなことばで伝えたかについて講じます。</p> <p>次に、『「さとり」と「廻向」－大乘仏教の成立－』によって、釈尊入滅後、仏教教団が幾つもの派に分かれ、大乘化して行く過程を歴史的・思想的側面から追って行き、最終的には「大乘非仏説」の問題について考察することになります。</p>		
テキスト	羽矢辰夫『ゴータマ・ブッダ』、春秋社、1999年		
入門書	水野弘元『原始仏教』（サーラ叢書4）、平楽寺書店、2002年、2,860円 中村元・三枝充恵『バウッタ・佛教』（講談社学術文庫）、小学館、2009年、1,595円 早島鏡正・高崎直道・原実・前田専学『インド思想史』、東京大学出版会、1982年、3,960円		
主要参考文献	前谷彰訳・解説『ブッダのおしえ～真訳・スッタニパータ～』、講談社、2016年、品切重版未定 S. ラーダクリシュナン著、三枝充恵・羽矢辰夫訳『インド仏教思想史〔新装版〕』、大蔵出版、2001年、品切重版未定 三枝充恵『ブッダとサンガ（初期仏教）の原像』、法蔵館、2021年、1,210円		
辞書・辞典	多屋頼俊他編『新版 仏教学辞典』、法蔵館、1995年、6,160円 中村元他編『岩波仏教辞典〔第2版〕』、岩波書店、2002年、7,700円 大蔵経研究会編『仏典入門事典』、永田文昌堂、2002年、品切重版未定		
学習の手引き	<p>仏教を理解するには、概説書を読むより、まずは主要参考文献に上げた『原始仏典』や『大乘仏典』などの經典の現代語訳によって、原典に説かれている内容を理解し、その上で補足的に理解を深めるために概説書や専門書を参考にするのが理想的な学習法です。</p> <p>従って、『ブッダのおしえ～真訳・スッタニパータ～』等によって、初期仏教の思想を概観した上で、そのつど必要に応じて概説書や専門書を参考にして行くのが望ましいでしょう。</p>		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：初期仏教の根幹をなす思想である「縁起」のしくみについて、「中道」と「慈悲」という考え方を踏まえて論ぜよ。 (3,800～4,000字)		
	留意点 従来、仏教の教えの根幹は「縁起」であり、それは「中道」と「慈悲」との相互連関によって説明されてきましたが、「縁起」のメカニズムが何故「中道」と「慈悲」に連関するのかに焦点をあてて論じてください。この場合、テキストを中心に『バウッタ・佛教』や『インド思想史』を参考にとよいでしょう。		
	設題2：大乘が興起した理由を、初期仏教における思想と実践論とを比較しながら論ぜよ。 (3,800～4,000字)		
留意点 初期仏教における思想の根幹は、原理論としての「縁起」ですが、実践論は「四諦・八正道」と言えます。これに対し、大乘の実践論は「六波羅蜜行」ですが、何故大乘が興起する段階で「四諦・八正道」から「六波羅蜜行」へと移行して行ったのかを、歴史的・思想的背景を鑑みながら考察してください。そして、考察の段階で、入門書『バウッタ・佛教』等を参考にして「大乘非仏説」論についても並考してください。			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
32004	仏教要論Ⅲ（大乘仏教思想入門）	2	室寺 義仁
講義概要	ブツダの教えに始まる仏教は、ブツダ「大般涅槃」後の数世紀を経て、西暦紀元前後の数世紀に亘り新たな「大乘仏教」運動として、古代インド文化圏において展開し始めた様である。本講では、大乘仏教徒にとっての理想像である「菩薩」が実践する仏道、すなわち「菩薩道」の理論的支柱となっている「空」の思想と、「唯識」の思想とを学習する。		
テキスト	高崎直道『仏教入門』、東京大学出版会、1983年		
入門書	桂紹隆・五島清隆『竜樹『根本中頌』を読む』、春秋社、2016年、3,740円 長尾雅人・梶山雄一・荒牧典俊訳『大乘仏典15 世親論集』、中公文庫、2005年、2,200円 梶山雄一・瓜生津隆真訳『大乘仏典14 龍樹論集』、中公文庫、2004年、2,200円		
主要参考文献	平川彰『インド仏教史（新版）』（上・下巻）、春秋社、2011年、3,520円 奈良康明・下田正弘編『仏典から見た仏教世界』（新アジア仏教史インドⅢ）、佼成出版社、2010年、4,400円 水野弘元『仏教要語の基礎知識（新版）』、春秋社、2006年、2,200円 中村元訳『華嚴経・楞伽経』（『現代語訳大乘仏典』5）、東京書籍、2003年、2,200円 梶山雄一・上山春平『仏教の思想3 空の論理（中観）』（角川ソフィア文庫108、1997年、880円 服部正明・上山春平『仏教の思想4 認識と超越（唯識）』（角川ソフィア文庫109、1997年、1,100円		
辞書・辞典	中村元 他 編『岩波仏教辞典〔第2版〕』、岩波書店、2002年、7,700円 (通信課程に限らず、仏教・密教を学ぶ上での基本的辞書)		
学習の手引き	「空」思想と「唯識」思想について、基本的な知識を習得することを目指します。大乘仏教を特徴づける思想の二つの大きな流れについて、まず、それぞれの歴史的展開の出発点に立つ人物たちやその一連の著作をしっかりと把握してください。次いで、それらの諸著作で展開される「論」が、論拠として拠って立つ「大乘経」とは、どのような教えを解き明かしている經典なのか、個々の經典に伝わる文言から（現代日本語訳を参照して）学び取ってください。その際、それぞれに特有な仏教用語について、現代日本語としての漢字用語が持つ意味とは異なった語義で用いられていることに留意しながら学習を進めてください。例えば、「空性」（くうじょう）を、虚無性の意味でむなしさとは理解しない。あるいは、「唯心」（ゆいしん）と「唯識」（ゆいしき）とは、そもそもどのような語義的な違いがあるのか。現代日本語で〈こころ〉という語は、心・情・意との意味で用いられていますが、仏教教義上の「心」や「識」、並びに、「意」とはどのような違いが認められるのか等々、素朴で素直な疑問を抱き始めることで、この講義の学習継続への意欲を高めて行くことを期待します。		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワードプロ使用（可）		
レポート設題	設題1：ナーガールジュナの「空」思想について（3,800～4,000字）		
※レポートは2冊同時に提出	留意点 ナーガールジュナの諸著作を整理した上で、どのテキストにどのような表現で「空」の考え方が説き示されているのか。また、その考え方は、『般若経』（と言っても、どの『般若経』の中）の如何なる教えを背景としているのか、自ら思索を深めながら論述しなさい。なお、原典（ナーガールジュナ作の『根本中頌』、通称『中論』など）に伝わる文言を、現代日本語訳からの引用であっても良いので、必ず取り上げて論ずること（原典からの引用なきレポートには合格の評価は出せません）。 レポート末尾には、参考文献の一覧を挙げ、本文中での参考文献からの引用箇所には注記すること。 漢訳大蔵経を引用する場合、Web上のデータ（略称、SAT [https://21dzk.lu-tokyo.ac.jp/SAT/]）を参照したときには、そのデータ情報を明記すること。以上の、参考文献・注記は、本文文字数に含まれません。		
	設題2：ヴァスバンドウの「唯識」思想について（3,800～4,000字）		
	留意点 ヴァスバンドウの諸著作を整理した上で、どのテキストにどのような表現で「唯識」の考え方が説き示されているのか。また、その考え方は、『華嚴経』『十地品』（単独の大乘経としては、『十地経』）等に伝わる如何なる教えを背景としているのか、自ら思索を深めながら論述しなさい。なお、原典（『唯識十二論』や『唯識三十頌』など）に伝わる文言を、現代日本語訳からの引用であっても良いので、必ず取り上げて論ずること（原典からの引用なきレポートには合格の評価は出せません）。 レポート末尾には、参考文献の一覧を挙げ、本文中での参考文献からの引用箇所には注記すること。 漢訳大蔵経を引用する場合、Web上のデータ（略称、SAT [https://21dzk.lu-tokyo.ac.jp/SAT/]）を参照したときには、そのデータ情報を明記すること。以上の、参考文献・注記は、本文文字数に含まれません。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31001	密教学特殊研究Ⅰ（空海の思想）	2	川崎 一洋
講義概要	弘法大師の思想については、古来、さまざまな角度から論じられており、現在もなお、盛んに論考が発表され続けています。 この講義では、特に「弘法大師の霊魂観」と「弘法大師の言語観」を取り上げます。前者を考察することは、真言宗の僧侶が行う葬儀の意義を考える際のヒントとなり、後者を考察することは、大師の法身説法説や曼荼羅思想、延いては即身成仏の思想を捉える上での基礎となります。		
テキスト	『声字実相義』・『性霊集巻六～巻八』（『定本弘法大師全集』第3巻・第8巻所収の電子複写）		
入門書	松長有慶『密教』（岩波新書新赤版179）、岩波書店、1991年、946円 竹内信夫『空海の思想』（ちくま新書）、筑摩書房、2014年、924円 川崎一洋『弘法大師空海と出会う』（岩波新書新赤版1625）、岩波書店、2016年、1,012円		
主要参考文献	弘法大師の著作全集 角川ソフィア文庫の空海シリーズ、角川学術出版、2007～2015年 ちくま学芸文庫の空海コレクションシリーズ、筑摩書房、2004～2013年 高野山真言宗布教研究所 『お大師さまの死生観』、高野山真言宗布教研究所、2017年配布 坂田光全述『性霊集講義 平成新訂』、高野山出版社、2003年、30,800円 村上保壽『空海教学の真髄・『十卷章』を読む』、法蔵館、2016年、2,530円 高木神元『空海の座標・存在とコトバの深秘学』、慶應義塾大学出版会、2016年、3,080円 松長有慶『訳注・声字実相義』、春秋社、2020年、2,750円 竹村牧男『空海の言語哲学『声字実相義』を読む』、春秋社、2021年、3,520円 など ※以下は入手困難。図書館で借りることをおすすめします。 渡辺照宏・宮坂宥勝校注『三教指帰 性霊集』（『日本古典文学大系』71）、岩波書店、1965年 頼富本宏『空海』（日本の仏典2）、筑摩書房、1988年 松長有慶『空海思想の特質』（『松長有慶著作集』第3巻）、法蔵館、1998年 村上保壽『弘法大師の救済論 密教における霊と輪廻』、高野山出版社、1999年		
辞書・辞典	密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円 佐和隆研編『密教辞典』、法蔵館、1979年、10,450円 中村元他編『岩波仏教辞典〔第2版〕』、岩波書店、2002年、7,700円		
学習の手引き	「弘法大師の霊魂観」については、『性霊集』に収録された、大師が故人の追善法要において述べた願文や、達嚩と呼ばれる追悼文を読み、それらを比較しながら、大師が死者の霊魂をどのように捉え、それをどのように救済しようとしたかを分析して下さい。 「弘法大師の言語観」については、既存の現代語訳などを参考にしながら大師の著作を読み、大師が「ことば」をどのように捉えていたかを分析して下さい。大師の著作（特に思想論文）では、経典や論書から文言を引用し、それを咀嚼して解釈するという方法が常套的に用いられます。まずは、引用される経論が説く言語論を理解し、次に、それを大師がどのように解釈して発展させたかを考察して下さい。 参考文献の注などを手掛かりとして関連する先行研究（論文）をピックアップし、目を通すようにして下さい。		
仕 様	本文（タテ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題	設題1：弘法大師の霊魂観とその救済論について（3,800～4,000字）		
※レポートは2冊同時に提出	留意点 『性霊集』所収の願文や達嚩文を資料とし、「霊」に関する言葉の用例を抽出して分析することから始めて下さい。『性霊集』以外の著作にも視野を広げ、大師の輪廻や廻向の思想について言及していただいても結構です。 大師の著作から文章を引用する際は、書き下し文にし、現代語訳を付して下さい。 先行研究（既存の著作や論文）を参照した際は、必ず注記して下さい。 先行研究をまとめるだけでなく、それらに対する意見や批判を述べ、自身の考えを示すようにして下さい。		
	設題2：弘法大師の言語観について（3,800～4,000字）		
	留意点 『声字実相義』の所説を中心に大師の言語観をまとめ（50点）、「真言」、「法曼荼羅」という二つのキーワードについて大師の理解を踏まえて説明して下さい（各25点）。 大師の著作から文章を引用する際は、書き下し文にし、現代語訳を付して下さい。 先行研究（既存の著作や論文）を参照した際は、必ず注記して下さい。 先行研究をまとめるだけでなく、それらに対する意見や批判を述べ、自身の考えを示すようにして下さい。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31003	密教学特殊研究Ⅲ(密教の典籍)	2	乾 龍仁
講義概要	インド密教の歴史的区分にしたがって、インドにおける密教の形成と展開の跡をたどりながら、代表的な密教経典の本文を取り上げて内容を解説する。その中では中期の密教経典である『大日経』『金剛頂経』『理趣経』が中心となる。		
テキスト	乾 仁志『密教の典籍』Ⅰ、Ⅱ、高野山大学通信教育室、2005年		
入門書	松長有慶『密教の歴史』(サーラ叢書19)、平楽寺書店、2002年、3,630円		
主要参考文献	<p>松長有慶『理趣経 改版』(中公文庫BIBLIO)、中央公論新社、2002年、943円 高橋尚夫・野口圭也・大塚伸夫編『空海とインド中期密教』、春秋社、2016年、3,080円</p> <p>(※以下は絶版です。図書館施設の利用を勧めます。) 松長有慶『現代密教講座』(第2巻)、大東出版社、1981年 頼富本宏『大日経入門—慈悲のマンダラ世界—』、大法輪閣、2000年 頼富本宏『金剛頂経入門—即身成仏への道—』、大法輪閣、2005年</p>		
辞書・辞典	<p>(※辞典類は高価なので、図書館施設の利用を勧めます。) 1 佐和隆研編『密教辞典』、法蔵館、1975年、10,450円 2 密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円 3 鎌田茂雄・河村孝照編『大蔵経全解説大事典〔新装版〕』雄山閣、2016年、46,200円</p>		
学習の手引き	<p>インドにおける密教は、今日では歴史的な観点から初期・中期・後期の三期に分けるのが通例になっている。大まかには、初期は6世紀以前の密教、中期は『大日経』と『金剛頂経』を中心とする7世紀の密教、後期は8世紀以後に展開した密教をいう。ここでは大乘仏教から密教がどのようにして展開した形成されていったのか、その歴史的な推移を視野に入れながら、特にインド中期のそれぞれの経典の特色について理解を深めることを目的とする。なお密教の特色について、その独自の実践体系のなかに大乘仏教の哲学を具象化したところに認められる、と指摘されている点は、十分に考慮されるべきである。</p>		
仕 様	本文(タテ書き、ヨコ書き、共に可) ワープロ使用(可)		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1:インドにおける中期密教の特色について記しなさい。 (3,800~4,000字)		
	留意点 インドの初期および後期の密教経典と比較しながら、具体的な例を取り上げて、中期の密教経典の特色を論じてください。		
	設題2:中期密教経典に説かれる菩提心思想の特色について記しなさい。 (3,800~4,000字)		
	留意点 『大日経』では住心品等、『金剛頂経』では序分および五相成身観等、『理趣経』では第十二段等の記述に注意をはらい、如来蔵思想との関係も合わせて論じてください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31004	密教学特殊研究Ⅳ（真言教学の諸問題）	2	土居 夏樹
講義概要	弘法大師空海によって確立された密教を真言密教とといいます。空海は『辯顕密二教論』で法身説法・即身成仏・果分可説・教益の甚深によって真言教学の特徴に言及しました。さらにはその集大成とも称される『秘密曼荼羅十住心論』を著わし、衆生本具の覚性〈浄菩提心〉が開顕される様子を十住心思想として論じられると共に、密教を頂点として、空海当時の諸宗教をそれぞれの住心に配するという教判論を展開しました。爾来、空海の構築した真言密教について、真言宗徒はいうまでもなく真言宗以外からも様々な教学上の疑問が提示されることとなります。		
テキスト	中村本然『真言教学の諸問題』、高野山大学通信教育室、2005年		
入門書	鎌田茂雄全訳注『八宗綱要』（講談社学術文庫）、講談社、1981年、1,551円 平川彰編『仏教研究入門』、大蔵出版、1984年、5,170円 大久保良峻編著『新・八宗綱要 日本仏教諸宗の思想と歴史』、法蔵館、2001年、3,740円 大久保良峻編著『日本仏教の展開 文献より読む史実と思想』、春秋社、2018年、3,960円		
主要参考文献	林田光禪『真言宗綱要』（『真言宗選書』密教教理3）、同朋舎、1983年、品切重版未定（図書館） 梅尾祥雲『日本密教学道史』（『梅尾祥雲全集』6）、密教文化研究所、1982年、品切重版未定（図書館） 智山勸学会編『論義の研究』、青史出版、2000年、6,400円		
辞書・辞典	中村元他編『岩波仏教辞典〔第2版〕』、岩波書店、2002年、7,700円 密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円		
学習の手引き	この科目については、空海の樹立した教学の理解は当然のことながら、真言宗以外の他宗派の教理の把握も必要となります。例えば、空海以後、鎌倉時代から特に流行した浄土教や禅宗などは、十住心思想では第何住心になるのでしょうか？空海以後の真言宗では、こういった問題について、空海を思想を手掛かりに取り組んでいます。この試みそれ自体は、方法論的な観点からすれば、今日我々が行っている研究にも通じるものがあります。他宗の教義から、真言密教の教義を批判的に眺め直すことで、真言密教の教理の特徴がより明確になる——このことを意識して学習に取り組んでください。		
仕 様	本文（タテ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：『真言宗未決文』について論じなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 『真言宗未決文』について、ご自身が興味を持たれた疑問の一つを選び、①徳一の主張、②真言宗からの反論、を踏まえて、両者の思想的な違いについて、自分自身の考えを論じてください。 ※参考にした資料は、その箇所ごとで注記・脚注をつけて明示してください（必須）。		
	設題2：空海の十住心教判と『真言宗教時義』の四一教判の違いについて論じなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 五大院安然の主著『真言宗教時義』は、空海の十住心思想に対して、天台密教の観点から批判を加えた書物です。その安然の四一教判と十住心教判との違いについて論じてください。 ※参考にした資料は、その箇所ごとで注記・脚注をつけて明示してください（必須）。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31009	密教史特殊研究Ⅰ（高野山学）	2	山陰 加春夫
講義概要	1932年に水原堯榮師は、日本文化史に寄与するためには、「高野精神の発現」たる高野山史・美術史・文学史・教理史・宗政史等々10部門を系統的に研究する必要があると説き、これらの総合的研究を「高野山学」と名付けた。本講義では、この水原師の提言を踏まえ、816年の開山以来、今日に至るまで、日本文化の一大発信地であり続けている高野山の歴史、信仰と生活の綾なす文化、人々の交流と移動等々を系統的に追求する。		
テキスト	山陰加春夫『歴史の旅 中世の高野山を歩く』、吉川弘文館、2014年		
入門書	永坂嘉光・山陰加春夫・中上紀『巡礼高野山』、新潮社、2008年、1,650円		
主要参考文献	松長有慶『高野山』（岩波新書）、岩波書店、2014年、968円 五来重『高野聖』（角川ソフィア文庫）、KADOKAWA、2011年、1,100円		
辞書・辞典	密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円 角川日本地名大辞典編纂委員会編『角川日本地名大辞典』（30巻 和歌山県）、KADOKAWA、1985年、26,400円		
学習の手引き	高野山学は今後、体系化されていく新しい学問である。16世紀に書かれたキリスト教宣教師の記述からは、当時の高野山が、 （ア）日本屈指の大学（修禪の道場）、 （イ）日本有数の巡礼地（信仰の霊場）、 （ウ）僧・俗の男子だけが集住する聖俗空間、そして （エ）山麓に広大な荘園群を領する宗教領主であったことがうかがわれるが、 それぞれの系統的な研究、および（ア）～（エ）の総合的な研究は、いずれもこれからである。受講生は、まずテキストによって高野山の全体的なイメージを把握し、次にテキストを丹念に検討することによって、長期にわたって高度な文化を発信し続けてきた「場」＝高野山という存在のありようを考察していただきたい。		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：816年の開山以来、今日にいたるまで、高野山が健在であった理由について述べてください。 (3,800～4,000字)		
	留意点 10世紀以来、高野山は、大火や社会の変動によって、何度も消滅の危機に直面した。それにもかかわらず、その都度、不死鳥のように再生し、多くの人々の支持を得ることができたのは何故か。テキストの文章をそのまま自身の文章として引用するのではなく、ご自分の言葉で見解を述べてください。		
	設題2：高野山の日本文化史に占める位置について述べてください。 (3,800～4,000字)		
	留意点 高野山は、文学作品に多く登場するだけでなく、高野切、高野板、高野豆腐、高野聖、高野横など、たくさんの用語を生み出した。このような高野山が日本文化史に果たした役割とは？テキストの文章をそのまま自身の文章として引用するのではなく、具体的にご自身の言葉でお答えください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31010	密教史特殊研究Ⅱ（真言密教の系譜）	2	武内 孝善
講義概要	空海によって体系化された真言密教の展開過程を人物・寺院を中心に考察する。今日ある真言宗の基礎が確立されたのは、十世紀初頭の観賢の時代であった。それまでの真言教団は、空海の弟子・孫弟子たちが相ついで真言系寺院を建立したため、ともすればまとまりを欠く状況であったが、観賢は、一方で空海に「弘法大師」の諡号を賜わるとともに入定信仰の基盤を作り、また一方で東寺を本寺とする本末体制を創設して真言宗の一本化を図り、真言宗の基礎を確立した。なぜ、かくも多くの寺院が建立されたのか、各寺院の創立に関わった僧と檀越、および政治とのかかわりを通して、初期真言教団の構造を解明したい。		
テキスト	武内孝善『真言密教の系譜』、高野山大学通信教育室、2005年		
入門書	保立道久『平安王朝』（岩波新書新赤版469）、岩波書店、1996年、品切重版未定 坂上康俊『律令国家の転換と「日本」日本の歴史5』（講談社学術文庫）、講談社、2009年、1,441円		
主要参考文献	武内孝善『空海伝の研究—後半生の軌跡と思想—』、吉川弘文館、2015年、14,300円 武内孝善『空海はいかにして空海となったか』（角川選書552）、KADOKAWA、2015年、1,870円 武内孝善『「弘法大師」の誕生-大師号下賜と入定留身信仰-』、春秋社、2021年、2,860円 真然大徳記念出版編纂委員会編『高野山二世伝燈国師真然大徳伝』、（有）高野、1990年、3,000円 『密教研究』第15号（智泉・観賢大徳記念号）、1924年 『密教研究』第41号（寛平法皇奉賛号）、1931年		
辞書・辞典	密教辞典編纂会編『密教大辞典〔縮刷版〕』、法蔵館、1983年、27,500円 国史大辞典編纂委員会編『国史大辞典』（全15巻17冊）、 吉川弘文館、1979～1997年、15,000～18,000円		
学習の手引き	空海がいくら偉大であっても、彼の意志を受け継ぎ、次の世代に伝えようとした弟子がいなければ、今日の真言密教・真言宗はありえなかったといえます。にもかかわらず、空海の閉眼後、100年たらずのこの時期に活躍した僧の事跡は、あまり顧みられてきませんでした。そこで、テキストでは初期の真言教団を彩った空海の十大弟子、東寺長者をつとめたとみなされてきた実恵・真濟・真雅・宗叡・真然・益信・聖宝・観賢を中心に述べました。これらの僧は天皇・貴族を檀越として、観心寺・海印寺・大覚寺・安祥寺・貞観寺・仁和寺・円成寺・醍醐寺・勸修寺といった寺院を建立しました。僧・檀越・寺院の関係を把握するとともに、真言宗が生き残りえた理由を考えたいと存じます。		
仕 様	本文（タテ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：真言宗におかれた年分度者（三業度人の制）について論じなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 真言宗の永続化をはかるために、空海が最晩年におこなった事績の一つが三業度人の制の新設です。この三業度人の制には、空海のいかなる考え・思いが託されているのか、最晩年の空海の行動と思想をお考えください。 また、その後、この三業度人の制は、東寺・金剛峯寺・神護寺のあいだで、三者それぞれの利害が絡んで、目まぐるしい変遷をとげます。これらの変遷の裏には何があったのか、をお考えくださっても結構です。 いずれか一つを選んでください。先行研究に対して、できるかぎり批判的に論じてください。		
	設題2：『三十帖策子』の帰属をめぐる東寺と高野山との争いについて論じなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 従来、『三十帖策子』の帰属をめぐる東寺との争いにより、高野山座主の無空が諸弟子をひきつけて山を下ったため、山上には住む人がいなくなった、これを第一回目の高野山の衰退という、と云われてきた。しかし、この説には史料的に問題があると考えます。争いの有無、衰退の有無を明確にしてください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31114	空海の著作を読むⅠ（般若心経秘鍵）	2	トーマス・ドライトライン
講義概要	『般若心経秘鍵』は弘法大師空海の最晩年（承和元年頃、834年頃）の著作である。『般若心経』を大乘仏教の『般若経』の要約とみる通説を退け、この経典を般若菩薩の悟りを説き明かした密教経典と見なす。さらにその中に南都六宗および天台宗の教えもことごとく含まれているとみる点、また『般若心経』のエッセンスは経末の呪文に集約されているとみる点など独自の見解を披瀝している。空海の到達した密教観の真髄（「密教とは何か？」）を知るためには、必読書といえるであろう。		
テキスト	(1) 中村元『般若心経・金剛般若経〔改版〕』（ワイド岩波文庫171）、岩波書店、2001年 (2) 頼富本宏訳註『般若心経秘鍵』（宮坂宥勝監修『空海コレクション2』）、筑摩書房、2004年 (3) ジャン・ナティエ『『般若心経』は中国偽経か』、三康文化研究所年報第37号所収の電子複写		
入門書	(4) 高木神元『空海－生涯とその周辺』（歴史文化セレクション）、吉川弘文館、2009年、品切重版未定		
主要参考文献	(5) 高神覚昇『般若心経講義』（角川ソフィア文庫101）、KADOKAWA、1968年、640円 (6) 梅尾祥雲『現代語の十卷章と解説〔訂正縮刷版〕』、高野山出版社、2011年、4,180円 (7) 密教文化研究所弘法大師著作研究会編『般若心経秘鍵』（『定本弘法大師全集』第3巻）、密教文化研究所、1994年		
辞書・辞典	中村元『広説 佛教語大辞典 縮刷版』、東京書籍、2010年、30,800円 佐和隆研編『密教辞典』、法蔵館、1975年、10,450円		
学習の手引き	『般若心経』は大乘仏教において重要な経典で、読誦するだけでなくその意味を知ることが大切である。それと同時に空海の最晩年の著作である『般若心経秘鍵』は、『般若心経』に対する独自の解釈を示しながら空海の生涯の思想が集約されているとみてよい。それを最初に読むことによって、空海の思想の全体像を捉えることができる。『般若心経秘鍵』をまず学習し、その内容を理解することによって、他の空海撰述書に進む多くの手掛りを得ることになる。		
仕 様	本文（タテ書き） ワードプロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：『般若心経』などの般若経典における「空」の思想とその表現法について述べなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 大乘仏教（顕教）の『般若心経』の常途の理解をした上、空海の独自の密教的な意味が始めて理解できる。テキスト（1）を参考にしながら大乘仏教のなかの『般若心経』の理解をまとめなさい。テキスト（3）は『般若心経』の成立に関する重大な新仮説であるが、その内容をまとめて評価を必ずしなさい。レポートは客観性のある学術論文と同様の書き方をしなさい。脚注を必ず使いなさい。		
	設題2：『般若心経秘鍵』における空海の密教的な『般若心経』の理解について述べなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 『般若心経』に対する空海の密教的な理解とその性格についてテキスト（2）と主要参考文献（6）などを参考にまとめなさい。従来説に対して空海は「否定」か「追加」を検討しなさい。「大般若波羅蜜多心経者即是大般若菩薩大心真言三摩地法門」や「五蔵般若賺一句而不飽七宗行果歎一行而不足」という空海のことばに必ず言及しなさい。レポートは脚注を必ず使って学術論文と同様の書き方をしなさい。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31115	空海の著作を読むⅡ（高野雑筆集）	2	武内 孝善
講義概要	<p>空海の生涯を考えると時の根本史料の一つが空海の著作である。なかでも、空海の漢詩文を集成した『遍照發揮性靈集』十巻と空海の手簡を類聚した『高野雑筆集』上下二巻が重要である。特に後者は、常日ごろの空海を知ることができるまたとない史料であるとともに、平安仏教の形成過程を跡づける史料でもある。とはいえ、いつ書かれたのか、誰に宛てて出されたのか、が未解明のものが少なくない。したがって、これらの書状を空海伝・真言宗史の史料として活用するには、今一度、いつ・誰に宛てて書かれたのかを再検討する必要がある。つまり、最初から一つ一つ丹念に読み、自ら判断することである。これらの作業を通して、優しい空海・厳しい空海など、その機微にふれることができよう。</p>		
テキスト	<p>密教文化研究所弘法大師著作研究会編『高野雑筆集』（『定本弘法大師全集』第7巻）、密教文化研究所、1992年、所収の電子複写 高木神元『空海と最澄の手紙』、法蔵館、2015年</p>		
主要参考文献	<p>坂田光全『性靈集講義平成新訂』高野山出版社、2003年 佐伯有清『最澄と空海 交友の軌跡』、吉川弘文館、1998年、品切重版未定 高木神元『空海一生涯とその周辺』（歴史文化セレクション）、吉川弘文館、2009年、品切重版未定 武内孝善『空海伝の研究—後半生の軌跡と思想—』、吉川弘文館、2015年、14,300円 武内孝善「空海の最晩年」（『密教文化』216）、密教研究会、2006年、pp. 1 ~ 44 武内孝善『空海はいかにして空海となったか』（角川選書552）、KADOKAWA、2015年、1,870円 武内孝善『弘法大師空海の研究』、吉川弘文館、2006年、(OD版あり) 西本昌弘「『高野雑筆集』からみた空海と藤原三守の交流」『空海と弘仁皇帝の時代』塙書房、2020年、pp.113 ~ 137 渡里恒信「藤原三守についての一考察—嵯峨天皇との関係—」（『日本古代の伝承と歴史』）、思文閣出版、2008年、品切重版未定、pp.42 ~ 47</p>		
学習の手引き	<p>空海はその生涯に大きな足跡を残されたが、その要因は空海の人間性に魅せられた多くの檀越＝協力者がいたからであったと考える。では、いかなる檀越がいたのか。このことを具体的に知りうる史料が、『遍照發揮性靈集』と『高野雑筆集』である。天皇をはじめ政治の中核にいた人々、地方にいた人々、僧侶・俗人など多数にのぼっており、その全貌はまだ明らかでない。その一人一人を丁寧に見ていくことによって、空海の活動を支援していた人々たちの輪が見えてくるとともに、その背後に人と人との出逢い・縁を大切にされた空海その人が立ちあらわれてくるであろう。</p>		
仕 様	<p>本文（タテ書き） ワードプロ使用（可）</p>		
レポート設題	<p>設題1：空海と最澄の密教観と修道観（密教の学び方）の違いについて論じなさい。 (3,800～4,000字)</p>		
※レポートは 2冊同時に 提出	<p>留意点 近年、両者が袂を分かった根本要因は、ここにあげた密教観と修道観の相違にあったとみなされています。特に、空海は最澄の密教の学び方について、たびたび叱責を加えていた形跡があります。空海の「叡山の澄法師の理趣釈経を求むるに答する書」（性靈集10）、「泰範、叡山の澄和尚に答するが為の啓書」（同前）、天長9年（832）9月25日付空海宛て円澄等書状などを参照しつつ、両者の密教についての考え方の違いを論じてください。</p>		
	<p>設題2：空海と藤原三守との交友について論じなさい。 (3,800～4,000字)</p>		
	<p>留意点 空海はその生涯に大きな足跡を残されたが、それらは空海の人間性に魅せられた多くの檀越＝協力者がいたからであったと考えます。その一人が藤原三守です。『高野雑筆集』には、この三守に宛てて出された手紙が三通収録されています。それらは、参考文献にあげた西本論考に、従来の説と最新の説が紹介されています。拙稿「最晩年の空海」にも、両者の密接なつながりを論じています。これらの論考を批判しつつ、両者の関係に再検討を加えていただきたい。</p>		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31116	空海の著作を読むⅢ（三教指帰）	2	南昌宏
講義概要	「三教」とは儒教・道教・仏教のことを言う。これら三教を比較して優劣を論じることは、六朝から唐にかけての中国で盛んに行われていた。弘法大師空海の『三教指帰』は、中国の三教比較論に範をとりつつ、対話式の戯曲的構成をもって記されている。『三教指帰』は弘法大師が入唐留学から帰国した後、40代後半頃、『聾瞽指帰』に手入れをして書き直したものと考えられる。『三教指帰』を通読し、その特徴を考える。		
テキスト	加藤純隆『空海「三教指帰」—ビギナーズ日本の思想』角川ソフィア文庫 2007年 福永光司訳『空海 三教指帰ほか』（中公クラシックスJ16）中央公論新社 2003年		
入門書	上記テキストが入門書レベルです。		
主要参考文献	『三教指帰』（『定本弘法大師全集』第7巻）密教文化研究所 1992年 坂田光全『三教指帰講義』、高野山出版社 2007年 15,400円 『三教指帰・性霊集』（日本古典文学大系71）岩波書店 1965年 品切重版未定 加藤純隆『口語訳 三教指帰』世界聖典刊行協会 1977年		
辞書・辞典	小川環樹他編『角川 新字源〔改訂新版〕』KADOKAWA 2017年 2,300円 諸橋轍次『大漢和辞典』（全15巻）大修館書店 2000年 264,000円 湯浅邦弘編著『中国思想基本用語集』ミネルヴァ書房 2020年 2,500円		
学習の手引き	本講義の第一の目的は「空海の著作を読む」ことにあります。意味内容を読み取るほか、『三教指帰』の場合、四六駢麗の文体を味わい、空海の息づかいを感じてください。まずは、文章のリズムに馴染んでください。加藤先生のテキストには書き下し文が、福永先生のテキストには原漢文と詳細な注釈が掲載されています。		
仕 様	本文（タテ書き）ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：『三教指帰』に見られる三教の優劣に関し、その妥当性について述べてください。 (3,800～4,000字)		
	留意点 空海の他の著作と比較して、違いはないでしょうか。あるいは、解答者自身は、空海に同意しますか、しませんか。正解はありませんので、自由に書いてください。ただし、「自分は〇〇と思う」という感想文にならないよう注意してください。主張の裏付けとなる客観的な根拠・資料を提示してください。		
	設題2：『三教指帰』の執筆に際し、中国・仏教の故事・古典を利用する理由を述べてください。 (3,800～4,000字)		
	留意点 空海の文章は、決して特別なものではありません。『三教指帰』は、過度で難解ではあるものの、当時の文章作法に則って書かれています。故事・古典を利用するにはそれなりの理由があるはずです。それでは、空海に限らず、古人はなぜそのような文章を書く必要があったのでしょうか。現代の引用とは異なる作文方法について、考えてみてください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31117	空海の著作を読むⅣ（即身成仏義）	2	北原 裕全
講義概要	即身成仏の思想は、法身説法説とならんで空海密教の一大特長をなしています。原典の読解を通じてその理論と宗教史的な意義、さらにそこにかがわれる空海の宇宙観について考えてみましょう。		
テキスト	1 松長有慶『訳注 即身成仏義』、春秋社、2019年 ※所収の原典テキストが一次資料となります。		
入門書	松長有慶『密教』（岩波新書新赤版179）、岩波書店、1991年、946円		
主要参考文献	1 頼富本宏訳注「即身成仏義」(宮坂有勝監修『空海コレクション2』ちくま学芸文庫)、筑摩書房、2004年、1,650円 ☆声字実相義、卍字義、般若心経秘鍵、請来目録も併せて収録 2 那須政隆『即身成仏義の解説』、大本山成田山新勝寺成田山仏教研究所、1980年、1,500円 3 宮坂有勝『空海曼荼羅』、法蔵館、1992年、3,416円 4 村上保壽『空海と智の構造』、東方出版、1996年、3,800円 5 高木神元・岡村圭真編『密教の聖者 空海』(日本の名僧4)、吉川弘文館、2003年、2,860円 ※ 絶版は、オンライン「日本の古本屋」などでネット検索を。2については次の書店で取り扱っています。 書林 其中堂(きちゅうどう)〒604-8081京都市中京区寺町通三条北 TEL:075-231-2971		
辞書・辞典	中村元著『仏教語大辞典』、東京書籍、1981年、7,900円～ 中村元他編『岩波仏教辞典〔第2版〕』、岩波書店、2002年、7,700円 密教辞典編纂会『密教大辞典』、法蔵館、1983年、27,500円		
学習の手引き	1 設題への取り組みを通じて学習・研究を行います。レポートは学術的な報告です。推敲を重ねて論旨を練り上げて下さい。 2 原典が第一次資料です。自ら原文を調べつつ丁寧に読むことが研究の基礎となります。漢和辞典のほか、専門用語や概念については、仏教辞典・参考書・研究書類などに照らして意味を確かめながら取り組んで下さい。大学院レベルでは、辞書にない語彙を、他の原典などから関連資料を蒐集して意味を確定する作業もあります。 3 レポート作成にあたっては、原典テキストを論拠とし、二次資料（他の関連テキスト、また他の研究書など参考文献類）と、それらに対する自他の解釈や意見とを弁別して論述して下さい。すべての言辞に根拠をもつよう意識し、単なる心証論や感想文にならぬよう気をつけて下さい。 4 他説の引き写し（所謂「コピペ」）で構成されたようなものは失格となります。他人の禪で相撲を取らず、自ら原典と格闘し、砂まみれになって稽古してください。出稽古もして先人や善智識の声（先行研究や他者の見方など）を聞き、しかし学術的権威でも無批判に鵜呑みにせずに根拠を吟味してください。		
仕 様	本文（基本的にタテ書き） ワードプロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：「六大無礙常瑜伽」について解説しなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 ・ 五大思想と識という基礎思想（その由来と理論）についても調査して思想史的位置を探ってみて下さい。 四大等は実在論的概念、識は精神的要素ですが、その瑜伽とはどう理解されるべきか。なぜ六大が持ち出されたのか、その根拠として引かれる経文の必然性や意味、そして「密教では如来の三昧耶身」とされる意味合いなど、実証的に考察が及べば本書の理解を一層深めるものとなりますし、その結果として新たな発見があれば大いに評価されることです。		
	設題2：〈即身〉とはどういうことか説明しなさい。 (3,800～4,000字)		
	留意点 ・ 即身の頃の解説を通じ、理論的基礎である〈体・相・用〉の概念について構造的に理解した上で説明すること。 ・ 〈即〉に三つの意味があることを原典からよく読み取ってください。 ・ 空海の宇宙観がどのような背景と広がりを持つかという発展的な探究心をもちつつ考察してみてください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31134	空海の著作を読むV（辯顕密二教論）	2	米田 弘仁
講義概要	『辨顕密二教論』は空海思想を知る上で最も基本となる資料である。この書を必ず一読して、不可説果分の境界とは何か、密教における法身説法とは何か、ということを理解し、『即身成仏義』や『十住心論』に展開される即身成仏思想や曼荼羅思想を正しく理解するための一助としていただきたい。 ただし、本講義は単に『二教論』という書物を読むにとどまるものではない。あくまでも目標は、この書を通じて、仏教漢文の読解力を養い、文献学における方法論の考え方を習得するということに定めおく。その学習は、学問としての研究をおこなう上で必要不可欠の知識と技術との習得であり、ここに大学院ならではの学業の醍醐味があるからである。通信教育という限られた場ではあるけれども、少しでもその片鱗を味わっていただけるよう指導する所存である。		
テキスト	『十卷章』、高野山大学出版部		
入門書	宮坂宥勝『空海コレクション1』ちくま学芸文庫、2004年、1,540円 加藤精一『空海 弁顕密二教論』（ビギナーズ日本の思想）角川ソフィア文庫、748円		
主要参考文献	梅尾祥雲『現代語の十卷章と解説』、高野山出版社、1981年訂正版、4,180円		
辞書・辞典	漢和辞典（角川『新字源』など）、中村元『仏教語大辞典』東京書籍、宇井伯壽『仏教辞典』大東出版社。 やる気のある者は近隣の図書館へ行って諸橋轍次『大漢和辞典』（大修館書店）や織田得能『仏教大辞典』（大蔵出版）、望月信亨『仏教大辞典』（世界聖典刊行協会）などを利用すべし。最近では電子版もありますので、購入しやすくなりました。正直言って市販の小さな辞書では大学院の研究には適していません。		
学習の手引き	設題1において漢文の読解力を養い、仏教用語の知識を習得するためのトレーニングをおこない、設題2において文献学における研究の問題提起の仕方とその考察方法とのトレーニングをおこないます。		
仕様	本文（タテ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題	設題1：『辨顕密二教論』本文の書き下し文、語釈、現代語訳を書きなさい。範囲は『十卷章』（85頁10行目より87頁8行目まで）。（3,800～4,000字。ただし訳注の作成という趣旨のため、字数を超過してもかまわない）		
※レポートは2冊同時に提出	留意点 このレポートは①書き下し文、②語釈、③現代語訳、の順に書くこと。 ①書き下し文は、自分の力で漢文を訓読できる者は自分なりの訓読にしたがってかまわない（必ずしも『十卷章』の訓点に従わなくてもよいということ）。 ②語釈は辞書を最大限に活用して作成すること。わからない文字・語句はすべて列挙し、それらを辞書で徹底的に調べる。調べている中でまたわからない事柄や単語が出てきたら、それについても調べる。やる気のある者は辞書の出典も調べて、その原文にまでさかのぼって調べる。辞書にもまちがいがたくさんあるので盲目的に信用しないこと。なお、常識的にわかりきっている語句の注釈はあげる必要ありません。たとえば「三密……身密・口密・意密のこと」というたぐいのもの。なぜ「三密」は「密」なのか、という問題を提起して考察する場合は別です。 ③現代語訳は必ず逐語訳であること。意識や既存の訳の孫引きは決してしないこと。入門書の項目に加藤訳と宮坂コレクションとを掲げていますが、これら既存のものを参考に訳文を作成することはおすすめしない。学力をつけたい者はできるだけ見ないほうがよい。とにかく自分の力で訳文を作成すること。本文の趣旨がどうしてもわからない場合にのみ、あくまで参考程度に参照することは許可する。 ※調べ方がわからない者にはリモートで指導しますので、メールをお送りください（nikyouron@gmail.com）		
	設題2：設題1の範囲（85頁10行目～87頁8行目）において問題を提起して、それについて考察せよ。 問題を提起することが困難であるという者は、「法身説法の論証過程における『釈摩訶衍論』の役割」というタイトルで小論文を作成せよ（3,800～4,000字。小論文なので字数の超過は認められない）。		
	留意点 ①自分は何を問題として意識し、②その問題を解決するにあたってどのような資料にもとづいて考察すべきか、③それらの資料はどのように解釈することが可能であるかを示し、④最後にそれまでの理解を整理して論理的に結論に集結させること。 特に②③については設題1でおこなわれた訳注作業の成果が大きく左右しますので、決して設題1の作業をおろそかにしないこと。 ※調べ方がわからない者にはリモートで指導しますので、メールをお送りください（nikyouron@gmail.com）		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31135	空海の著作を読むVI（菩提心論）	2	中原 慈良
講義概要	『菩提心論』は、龍猛菩薩造、不空三蔵訳とされる『金剛頂瑜伽中発阿耨多羅三藐三菩提論』の略称であり、弘法大師空海の著作ではない。しかし、『菩提心論』は、密教における「即身成仏」という用語の典拠であり、空海著『秘蔵宝鑰』を参照すればわかるように、空海が即身成仏思想や十住心思想、三昧耶戒などといった真言密教の特質を説くに際して重要な役割を果たしている。さらに、空海は、真言密教を学ぶ者は本書を学ぶべきとしており（「三学録」「三業度人官符」）、真言宗では「十卷章」の一巻として必読の書としてきた。本講では、科目名に示す通り、『菩提心論』を実際に読み、その読解を通して、菩提心思想に関する知識を深め、なぜ空海がこの短い論を重視したのかを考察し理解する。		
テキスト	『十卷章』（高野山大学） コピー配布 訓読文（中川善教『漢和対照十卷章』より）、現代語訳（梅尾祥雲『現代語の十卷章と解説』） プリント配布 担当者作成資料		
入門書	松長有慶『密教』（岩波新書新赤版179）、岩波書店、1991年、946円		
主要参考文献	松長有慶『訳注 秘蔵宝鑰』、春秋社、2018年、3,850円 北尾隆心『菩提心論の解明』、東方出版、2020年、5,500円 大柴清圓『校注菩提心論』、大遍照院、2021年、（オンデマンド、kindle版） 村上保壽「空海の三昧耶戒の思想」（『密教文化』181pp.1-24、1993年、 https://www.jstage.jst.go.jp/article/jeb1947/1993/181/1993_181_1/_pdf で公開） 立川武蔵・頼富本宏編『中国密教（シリーズ密教3）』、春秋社、2000年、3,850円、在庫僅少 生井智紹『密教 自心の探求—『菩提心論』を読む』、大法輪閣、2008年、品切重版未定		
辞書・辞典	辞書・辞典は、これだけあればよいというものはありません。ある辞書の記載が唯一の説でないことを念頭において、大学院開講科目頁に紹介されている「密教」「仏教」「漢和」等の辞書・辞典類を活用してください。		
学習の手引き	まず、『菩提心論』の本文を、高野山で読み継がれてきた漢文訓読の一つを用いて、声に出して読んでいただきたい。この訓読は、千年以上にわたって幾多の先達が理解を深めていった業績の集約である。原文や漢文訓読で習得すると、他の論書に文章が引用されている際に気づきやすいだけでなく、深い理解に至る上で大いに利益が得られる。ただし、真面目な学生ほど、最初から一々の語句にこだわって漢文訓読をしようとして最後まで続かないことが多いので、まずは、漢文訓読と現代語訳を並べて、最初から最後まで本文全てを読み全体像をつかんでほしい。そして二度目以降は用語に気を配った精読につとめてほしい。理解を更に深めることと、誤った認識を随時修正することで、知識量や課題設定の視点などが深化していくことを実感するであろう。さらに、インド以来の大乘仏教から密教へと展開する菩提心思想や、空海の著作を読む中で、『菩提心論』の特長と、空海の真言密教との同異点の理解を深めてほしい。密教学概論など他の開設講座と重複する箇所もあるが、それだけ重要な思想である。近年『秘蔵宝鑰』の現代語訳の出版が続き、『菩提心論』についても研究資料の豊かさが増しているので活用されたい。 なお、自身の考察を論じる際には、先行研究を鵜呑みにすることなく、引用箇所や関連する文章などを自身で確認し、問題意識を持って原典を読み、辞典類を引き、学術論文のデータベースを活用し、関係資料や論文にあたり、自ら考察し推論するといった習慣を身につけてほしい。特にレポートや最終試験の論述に際しては、「論文作成の手引き」を読んでから作成することが必須である。他人の論文や著作あるいはインターネット上の文章を切り貼りして、自身の文章のように取り繕うことは盗作となるので、出典を明かにして、引用するなり要約することが必要である。日頃から学術論文を読んで、文章の形式に慣れてほしい。		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題	設題1：弘法大師の著作のいずれかを選び、『菩提心論』と比較考察して論じなさい。（3,800～4,000字）		
※レポートは2冊同時に提出	留意点 各自の関心を学問的考察対象とするには、何を比較対象として選び、同違点や影響などの何を比較するかを見極めなくてはならない。その考察内容を、制限字数に収まるよう、論理的に論述することを課題とする。提出前には、引用（「」）と要約との区別、主語述語の一致などの見直しを必ずしてほしい。		
	設題2：設題2：現代社会が抱える問題に対する『菩提心論』の活用について、考察して論じなさい。（3,800～4,000字）		
	留意点 現代の社会問題に関する持論の披瀝に紙幅の大半を費やす事のないように注意すること。誰にとっても、指定字数内で最大限の効果を上げる構成は課題である。特に今回のようなテーマにおいては、誰もが膨大な資料や考察から何を本文で語り、何を注に載せるかといった選択と工夫をおこなっている。考えに迷った時は、『菩提心論』が説く大乘仏教以来の教えと密教特有の教えを読み返してほしい。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31018	遍路学	2	川崎 一洋
講義概要	<p>弘法大師・空海ゆかりの88ヶ所の霊場を巡る四国遍路。四国をぐるりと一周する「回遊型」として知られるこの巡礼を実践する人の数は、年間に10万人とも15万人ともいわれています。また現在、有形の文化財としての霊場寺院や遍路道、あるいは、四国の風土・人々のつながり・信仰などの要素によって培われてきた無形の「遍路文化」を、世界遺産に登録しようとする取り組みが進められています。</p> <p>この講義では、①歴史学や民俗学の立場から四国遍路の成立過程を検討し、併せて、②社会学や哲学の立場から「現代人はなぜ遍路するのか？」を考察します。</p>		
テキスト	<p>加賀美智子・村上保壽・山陰加春夫ほか『遍路学』、高野山大学通信教育室、2004年 森正人『四国遍路 八十八ヶ所巡礼の歴史と文化』（中公新書2298）、中央公論新社、2014年</p>		
入門書	<p>浅井證善『はじめての「四国遍路88ヶ所巡り』』、セルバ出版、2009年、1,430円</p>		
主要参考文献	<p>武田和昭『四国へんろの歴史 四国辺路から四国遍路へ』、美巧社、2016年、2,200円 星野英紀・浅川泰宏『四国遍路 さまざまな祈りの世界』（歴史文化ライブラリー 318）、吉川弘文館、2011年、(OD版あり) 愛媛大学四国遍路・世界の巡礼センター『四国遍路の世界』（ちくま新書1487）、筑摩書房、2020年、968円 武田和昭『四国辺路の形成過程』、岩田書院、2012年、10,450円 佐藤久光『四国遍路の社会学 その歴史と様相』、2016年、7,480円 ※これらの書籍に挙げられた参考文献</p>		
辞書・辞典	<p>白木利幸『巡礼・参拝用語辞典』、朱鷺書房、1994年、2,750円</p>		
学習の手引き	<p>四国遍路は、弘法大師・空海以前からおこなわれていた浄行の一種である「辺地修行」を起源として、それに弘法大師信仰が重なって成立し、江戸時代の多様な案内書の刊行によって一般化したといわれています。</p> <p>四国遍路に関しては多くの書籍が出版されていますが、それらを批判的な目を以って比較しつつ、現在おこなわれているような四国遍路の形態が、どのように成立したかを歴史を追って考察して下さい。</p> <p>幕末から戦後にかけては、信仰や物見遊遊を目的とした遍路修行者のほかに、「病気遍路」、「職業遍路」などと呼ばれる遍路者も存在しましたが、現在はそれに代わって「観光遍路」、「哲学遍路」と呼ばれる遍路者が増えています。</p> <p>現代人は、何を目的に、何に魅力を感じて四国遍路に出るのか？ それを考察するには、聞き取りやアンケートなどの実地調査が必要ですが、すでに書籍やインターネットなどで公開されているデータを用いても結構です。ただし、実際に四国を訪れ、四国遍路を体験してみることが重要です。</p>		
仕様	<p>本文（タテ書き・ヨコ書きのどちらでも可） ワードプロ使用（可）</p>		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	<p>設題1：四国遍路の成立過程 (3,800～4,000字)</p>		
	<p>留意点 四国遍路の素地となった古代の辺地修行あるいは辺路修行からはじまり、近世に至って88ヶ所の霊場が確定して四国遍路が一般化するまでの過程を、歴史を追って論じて下さい。なお、次のキーワードをすべて用いること。辺地・辺路・浄行・補陀落信仰・熊野信仰・弘法大師（空海）・一遍・衛門三郎（右衛門三郎）・澄禅・真念・寂本</p>		
	<p>設題2：現代人と四国遍路 (3,800～4,000字)</p> <p>留意点 なぜ、多くの現代人が四国遍路を実践したいと願い、旅に出るのか、その理由を分析して論じて下さい。現在は遍路の方法も目的も多様化しています。現代人にとって四国遍路とは何かを考察することは、現代という時代の状況、現代の宗教観、ライフスタイルについても考えることとなります。四国の聖地空間としての特性や遍路行程がもつ意味についても考慮して下さい。</p>		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31023	密教文化特殊研究Ⅱ(空海論の現在)	2	奥山 直司
講義概要	弘法大師空海については、従来さまざまな視点と関心および分野から論じられ、評価されている。小説を含むさまざまなジャンルの書籍によって、空海について論じ、評価することを「空海論」と規定するならば、現在出版されているさまざまな空海論を参考に各自の空海論を考え、展開すること、およびその空海論を通して現代における自己のあり方を考えることがこの授業のねらいである。		
テキスト	村上保壽『空海論の現在』、高野山大学通信教育室、2008年		
入門書	ひろさちや『空海入門』中央公論新社、1998年		
主要参考文献	高木神元『空海と最澄の手紙』法蔵館、1999年 松長有慶編『密教大系 第十二巻 密教と文化』、大法輪閣、1995年 『現代に生きる空海』（『高野山大学選書』第5巻）、(有)高野、2006年、3,000円（税込。送料別）		
辞書・辞典	佐和隆研編『密教辞典』、法蔵館、1975年、9,500円		
学習の手引き	まず、テキストを読んで、この授業で扱う「空海論」の意味を十分に理解すること。次に、空海について扱っている書籍をできるだけ多様な分野から、最低でも計5冊は読むこと。そして、書籍の内容を十分に理解するために、空海および密教の専門的な知識を習得すること。最後に、自分勝手な読み方をしないこと。書籍の内容を素直に読み、書籍に語らせる理解の仕方をする。		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	設題1：フィクションの世界の空海論 (3800～4,000字)		
	留意点 テキストの第5章を参考にして、小説の中に現われた空海論を、できればいくつか比較しながら、批判的に論じてください。単なる感想文ではなく、何故この書籍を高く評価し、他の書籍を評価しないのか等を、テーマに基づいて比較しながら論述してください。 なお、比較し批評する読み方のない論述や概説的すぎる感想は避けてください。		
	設題2：空海を論ずることの現代的意義 (3800～4,000字)		
	留意点 テキストの第7章を参考にしながら、自らの興味に従って、いくつかの空海論を読み、これをベースにして、空海を論ずることの現代的意義について論述してください。ただし、この論述の根拠として必ず空海作品や空海論から具体的な原文あるいはその要旨を引用すること。 論述の実証性が重要ですので、具体的な論拠を示さない概説的な記述は避けてください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31027	密教文化特殊研究Ⅵ(密教と説話文学)	2	浜畑 圭吾
講義概要	<p>仏教説話を鑑賞することを主眼目とします。(1) 仏教文学とは何か、仏教説話と世俗説話、(2) 説話の魅力、(3) 説話に登場する僧侶の慈悲行、(4) 因果応報譚—『日本霊異記』の世界一、(5) 鴨長明『発心集』の世界、(6) 無住『沙石集』の世界などを考える。テキストはおもに僧侶を描く説話をとりあげています。たとえば叡実・玄賓・増賀などです。それらの人々を通して古代の僧侶の生き方を学びたいと考えています。現代に生きる人間（とりわけ僧侶・仏教に興味関心のある者）にとって、古代の様々な僧侶像を知ることは意義あることと信じています。</p>		
テキスト	下西忠『密教と説話文学』（高野山大学通信教育室、2008年）		
入門書	吉海直人『暮らしの古典歳時記』（角川選書、2020年、1,650円）		
主要参考文献	<p>『仏教説話・文学説話（日本の心 日本の説話）』（大修館書店、1987年、1,760円） 浅見和彦・伊東玉美『発心集』上下（角川ソフィア文庫、角川書店、2014年、上1,320円下1,232円） 小川剛生『新版徒然草』（角川ソフィア文庫、角川書店、2015年、1,188円） 小川剛生『兼好法師—徒然草に描かれなかった真実』（中公新書、2017年、902円） 高橋貢『宇治拾遺物語』上下（講談社学術文庫、講談社、2018年、上2,640円下2,750円） 川平敏文『徒然草—無常観を超えた魅力』（中公新書、2020年、990円）</p>		
辞書・辞典	<p>長野嘗一編『説話文学辞典』、東京堂出版、1969年、品切重版未定 武石彰男編『仏教文学を読む辞典』、佼成出版社、2011年、4620円</p>		
学習の手引き	<p>現存する最古の仏教説話集は、『日本国現報善悪霊異記』ですが、書名の通り因果応報譚をあつめています。「仏のおしえ」が時代とともに幅広い展開をみせるなかで、多様な説話集が生まれることとなります。無常の世にどう生きるかが大きな課題となって人間の前にあらわれます。とりわけ僧侶が「仏道」をどのように考え、どのように生きたかをいくつかの説話を鑑賞することで、それを考えてみたいと考えています。作品を読むという行為を通して、文学・人間に対するあくなき興味関心を持つことを期待します。</p>		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題 ※レポートは 2冊同時に 提出	<p>設題1：『発心集』巻三「源大夫の往生」の説話のテーマについて考察してください。本文はテキスト192～194頁にあります。 (3800～4000字)</p>		
	<p>留意点 (1) 現代語訳などで枚数を多くとらないでください。(説話の梗概のみでいい) (2) 作者はこの説話で何を言おうとしているのかを考えて書いてください。 (3) 武士の出家譚の意味を考えて下さい。</p>		
	<p>設題2：『宇治拾遺物語』巻11「空入水したる僧の事」を鑑賞してください。本文はテキスト209～210頁にあります。 (3800～4000字)</p> <p>留意点 (1) テキストで読んだ「入水往生」の諸相を参考にしてください。 (2) 説話に登場する僧における「入水」とは一体何であったかをふまえることは大事です。 (3) 現代語訳は不要。ただし簡潔な梗概はあっても可とします。</p>		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31028	密教文化特殊研究Ⅶ（高野山の年中行事）	2	山陰 加春夫
講義概要	真言密教の霊場高野山金剛峯寺の年中行事は、平安時代後期の十一世紀になると一応のまとまりをみせ〔『高野雑日記』延久4年（1072）の記録〕、鎌倉時代になると整備され〔正応4年（1291）の『金剛峯寺年中行事帳』〕、室町時代末まで大体その伝統が受け継がれる。江戸時代になると「論義」が多く加わり、明治時代になると、これらが簡略化され、現代に至っている。その基礎を形成しているのは日本の民俗信仰である。高野山の年中行事の大きな特徴の一つは、日本の民俗信仰が真言密教の立場で意味付けして密教儀礼の中に取り入れられていることである。この側面に視点を置いて学習してほしい。		
テキスト	日野西眞定『高野山金剛峯寺年中行事』、高野山大学通信教育室、2004年 水原堯榮『金剛峯寺年中行事』（『水原堯榮全集』第7巻）、所収の電子複写		
入門書	日野西眞定『お大師さんと高野山〔奥の院〕』、慶友社、2011年、3,080円		
主要参考文献	五来重『高野聖』（角川ソフィア文庫）、KADOKAWA、2011年、1,100円 永坂嘉光・山陰加春夫・中上紀『巡礼高野山』、新潮社、2008年、1,650円 宮家準『日本の民俗宗教』（講談社学術文庫）、講談社、1994年、1,276円		
辞書・辞典	加藤友康他編『年中行事大辞典』、吉川弘文館、2009年、30,800円		
学習の手引き	各自の地元で行われている行事を観察したり、NHKの深夜放送などで各地の古い行事を見たり、仏教民俗学の大家・五来重博士の諸著作（特に角川書店から出版の宗教民俗集成のシリーズ）などを読んで学習し、基礎知識を習得することが望ましい。藤田光寛「高野山の年中行事」（『高野山と密教文化』高野山大学選書・第一巻、小学館スクウェア、2006年、pp.48-63、2,857円）では、高野山で今おこなわれている年中行事の概要を知ることができる。高野山の修正会（1月1日～3日、5日）、常楽会（2月14日～15日）、御影供（3月21日、旧3月21日）などの年中行事を出来れば見学してほしい。		
仕 様	本文（ヨコ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題	設題1：高野山で行われている常楽会（涅槃会）と御影供について述べなさい。 （3,800～4,000字）		
	留意点 この二つの行事について、その特徴や意義をまとめた上で、レポート提出者自身の見解を述べてほしい。		
	※レポートは2冊同時に提出		
	設題2：現在高野山で行われている修正会について、他の所で行われている修正会と比較しつつ、一般の民俗信仰を取り入れる点にも触れて、説明しなさい。 （3,800～4,000字）		
	留意点 高野山で行われている年中行事は、高野山に伝わる密教文化の一つであるが、高野山という一地域に限定されたものではなく、その本質は日本の伝統文化を現在にまで継承している点が少なくないので、他の地域で行われている修正会と比較して、その共通点と相違点を明確に述べてほしい。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31019	遍路実習 I	1	川崎 一洋
講義概要	弘法大師・空海ゆかりの88ヶ所の霊場を巡る四国遍路は、現代人にとっても人気の巡礼であり、現在も、年間に10万人とも15万人ともいわれる多くの人々が実践しています。その目的も、弘法大師に対する信仰、故人の追善、観光、「自分さがし」などさまざまで、その方法も、徒歩、公共交通機関の利用、自転車の利用、自動車の利用、団体ツアーへの参加など多岐に互ります。遍路実習 I では、ガイドブックや、インターネットの各種ウェブサイト上の情報をもとに計画書を作成し、2泊3日程度の遍路を実践していただきます。		
テキスト	辰濃和男『四国遍路』（岩波新書赤版727）、岩波書店、2002年		
主要参考文献	<p>へんろみち保存協会編『四国へんろひとり歩き同行二人』解説編・地図編 ※地図編は現在、第12版が発行されています。最新版を用いて下さい。 浅井證善『はじめての「四国遍路88ヶ所巡り」』、セルバ出版、2009年 『四国八十八ヶ所はじめてのお遍路』（NHK趣味悠々）、2006年 ※DVDも発売されています。 『はじめての四国遍路旅』（NHKテレビテキスト趣味Do楽）、2014年 四国八十八ヶ所霊場会ホームページ（www.88shikokuhenro.jp）など</p>		
学習の手引き	<p>〈事前学習〉 現在、四国遍路に関する数多くのガイドブックや体験記が出版されています。それらの中から、主要参考文献の欄に挙げた書籍のほかに、自分に適した書籍を選定して参考にし、「実習計画書」（書式は自由）を作成して提出して下さい。「実習計画書」の提出後、許可を得た受講者のみ、遍路実習に臨むことができます。</p> <p>〈遍路実習〉 事前学習を含め 30 時間の実習を基本とし、最短で 2 泊 3 日の行程を想定しています。45 時間を上限に時間を延長することができますが、1 日の実習時間は 10 時間を限度とします。実習の「開始地点まで」および「終了地点から」の移動時間、また、宿所での休息時間は実習時間に含まれません。</p> <p>四国遍路を実習するにあたっては、徒歩、公共交通機関の利用、自転車、自動車、団体ツアーへの参加、それらの組み合わせなど、その方法はいつでも構いません。許される日数や自分の体力などを十分に考慮し、無理のない計画をおこなって下さい。</p> <p>霊場寺院を参拝する際の作法や、遍路をおこなう上でのマナーについても事前に十分に調べ、実習にあたってはそれらを遵守して下さい。</p> <p>四国遍路に必要な道具類は、高野山内の仏具店や、霊場寺院に付属する売店などでも購入できます。担当教員は、提出された計画書にもとづき、アドバイスを提示します。</p>		
仕 様	本文（タテ書き・ヨコ書きのどちらでも可） ワープロ使用（可）		
レポート設題	<p>はじめに実習計画書を提出して下さい。 設題 1：実習後、実習日誌を提出して下さい（3,800～4,000 字）。ただし、実修計画書と照らし合わせて反省点を述べること。</p> <p>留意点（実習計画書を作成するにあたって） ①計画書は、なるべく詳細に作成し、実習開始の2ヶ月前までに提出して下さい。 ②計画に際して参考にしたガイドブックや体験記を列挙し、それぞれの書籍に対すコメントを記して下さい。 ③各霊場寺院でおこなう参拝の作法や、四国遍路を実践する上でのマナーについてまとめて下さい。 ④実習に持参する物品のリストを作成すること。</p>		
備 考			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31020	遍路実習Ⅱ	2	川崎 一洋
講義概要	<p>四国遍路の旅に出ると、豊かな自然や風景、たくさんの人々に出会い、また、弘法大師信仰や「おせったい」の風習などに触れて、さまざまな感動や思いを抱くものです。</p> <p>遍路実習Ⅱでは、実習に先駆けて、ガイドブックや、インターネットの各種ウェブサイト上の情報をもとに計画書を作成し、4泊5日程度の遍路を實踐して、その体験記を執筆していただきます。</p>		
テキスト	辰濃和男『四国遍路』（岩波新書赤版 727）、岩波書店、2002年		
主要参考文献	<p>へんろみち保存協会編『四国へんろひとり歩き同行二人』解説編・地図編 ※地図編は現在、第12版が発行されています。最新版を用いて下さい。</p> <p>浅井證善『はじめての「四国遍路88ヶ所巡り』』、セルバ出版、2009年 『四国八十八ヶ所はじめてのお遍路』（NHK趣味悠々）、2006年 ※DVDも発売されています。</p> <p>『はじめての四国遍路旅』（NHKテレビテキスト趣味Do楽）、2014年 四国八十八ヶ所霊場会ホームページ（www.88shikokuhenro.jp）など</p>		
学習の手引き	<p>〈事前学習〉 現在、四国遍路に関する数多くのガイドブックや体験記が出版されています。それらの中から、主要参考文献の欄に挙げた書籍のほかに、自分に適した書籍を選定して参考にし、「実習計画書」（書式は自由）を作成して提出して下さい。「実習計画書」の提出後、許可を得た受講者のみ、遍路実習に臨むことができます。計画書の作成に際しては、遍路実習Ⅰの「レポート設題：留意点」を参考にして下さい。</p> <p>〈遍路実習〉 事前学習を含め50～80時間の実習を基本とし、最短で4泊5日の行程を想定しています。さらに体験を深めたい受講者は日程を延長していただいても結構ですが、1日の実習時間は10時間を限度とします。実習の「開始地点まで」および「終了地点から」の移動時間、また、宿所での休憩時間は実習時間には含まれません。</p> <p>四国遍路を実習するにあたっては、徒歩、公共交通機関の利用、自転車、自動車、団体ツアーへの参加、それらの組み合わせなど、その方法はいずれでも結構です。許される日数や自分の体力などを十分に考慮し、無理のない計画をおこなって下さい。</p> <p>霊場寺院を参拝する際の作法や、遍路をおこなう上でのマナーについても事前に十分に調べ、実習にあたってはそれらを遵守して下さい。</p>		
仕 様	本文（タテ書き・ヨコ書きのどちらでも可） ワープロ使用（可）		
レポート設題	<p>はじめに実習計画書を提出して下さい。</p> <p>設題1：実習後、四国遍路の体験記を執筆して下さい（3,800～4,000字）。</p> <p>留意点 自分が遍路実習を思い立った理由も記して下さい。</p> <p>遍路の行程や霊場寺院の解説のほか、実践で経験したことや、感じたこと、考えたことなどを記して下さい。</p> <p>現在の四国遍路における問題点や、自分が望む「未来の四国遍路」などについても触れて下さい。なぜ現代の人々は遍路に出かけるのか、その理由も考察して下さい。</p>		
備 考			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31021	遍路実習Ⅲ	4	川崎 一洋
講義概要	江戸時代には、現在のガイドブックにあたる「遍路記」が盛んに出版され、それまでは僧侶がおこなう特殊な修行であった四国遍路が、一般民衆の間に急速に広まる契機となりました。われわれが現在も四国で体験する「お遍路文化」は、それ以降に形成されてきたものがほとんどです。遍路実習Ⅲでは、四国遍路の実践に並行して、現在の遍路道や霊場寺院を調査し、江戸時代の遍路記の記述と比較しながら、それらの歴史的変遷を考察します。		
テキスト	辰濃和男『四国遍路』（岩波新書赤版 727）、岩波書店、2002年		
主要参考文献	<p>下西忠『御詠歌でめぐる四国八十八カ所』、明石書店、2009年、2,200円 川崎一洋『四国「弘法大師の霊跡」巡り』、セルバ出版、2012年、1,980円 武田和昭『四国辺路の形成過程』、岩田書院、2012年、10,450円 森正人『四国遍路 八十八ヶ所巡礼の歴史と文化』（中公新書 2298）、中央公論新社、2014年、836円 柴谷宗叔『江戸初期の四国遍路 澄禅『四国辺路日記』の道再現』、法蔵館、2014年、9,350円 稲田道彦訳注『四国遍路道指南』（講談社学術文庫）、講談社、2015年、1,353円 武田和昭『四国へんろの歴史 四国辺路から四国遍路へ』、美巧社、2016年、2,200円 愛媛大学四国遍路・世界の巡礼センター『四国遍路の世界』（ちくま新書 1487）、筑摩書房、2020年、968円 など（以上、出版年順）</p> <p>※以下は入手困難。図書館で借りることをおすすめします。 浅井澄善『へんろ功德記と巡拝習俗』、朱鷺書房、2004年※古本で入手可 頼富本宏『四国遍路とはなにか』（角川選書 454）、角川学芸出版、2009年※古本で入手可 近藤喜博『四国霊場記集』、勉誠社、1973年 近藤喜博『四国霊場記集 別冊』、勉誠社、1973年 宮崎忍勝『澄禅四国遍路日記 附・解説校注』、大東出版社、1977年 伊予史談会編『四国遍路記集』、伊予史談会、1981年</p>		
学習の手引き	<p>江戸時代に出版された、澄禅の『四国遍路日記』、四国遍路三部作とも呼ばれる、真念・寂本による『四国辺路道指南』、『四国徧礼霊場記』、『四国徧礼功德記』などの遍路記を読み、実際に遍路道や霊場寺院を訪れて、ルートや伽藍の変遷などを調査して下さい。</p> <p>〈事前学習〉 実習に先駆けて、日程に関する「実習計画書」と、どのようなことを調査するのかをまとめた「調査計画書」を提出して下さい。それらに対して担当教員はアドバイスを与え、実習を許可します。</p> <p>〈遍路実習〉 事前学習を含め実習時間は110～170時間を基本とし、最短で7泊8日の行程を想定しています。ご自身の事情に合わせて、無理のない実習計画を作成して下さい。実習の「開始地点まで」および「終了地点から」の移動時間、また、宿所で休息時間は実習時間に含みません。遍路記に出る番外霊場（八十八ヶ所以外の霊場）について調べたり、遍路道の途中に点在する古い道標や、各霊場寺院の御詠歌などに着目して調査するのも、面白いものです。遍路記を読んでいてわからないことがあれば、担当教員に質問して下さい。 ※実習に先駆けて、遍路学の講義を受講していることが望ましい。</p>		
仕様	本文（タテ書き・ヨコ書きのどちらでも可） ワープロ使用（可）		
レポート設題	<p>はじめに各種の遍路記を読み、その内容を踏まえた上で、どのような調査をおこなうのか、計画書を提出して下さい。調査の日程を記した実習計画書も添付すること。 設題1：遍路記の記述に照らし合わせて、現在の霊場寺院（番外を含む）あるいは遍路道を調査し、その変遷をまとめて下さい（3,800～4,000字）。</p> <p>留意点 5つ以上の霊場（あるいはそれに準ずる範囲）について調査をおこなうこと。</p>		
備考			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31022	密教文化特殊研究Ⅰ（空海の書）	2	野田 悟
講義概要	弘法大師空海は、若い頃から王羲之を中心とした晋唐の書を学び、正統な品格ある書から、入唐によって習得した古代文字や飛白体、雑体書まで、実に幅広く、それらの書は自ら述べた書論に裏づけられている。彼が日本書道史上で果たした功績が大きい事に着目する。本講義では、空海の若年期の書とされる「聳瞽指帰」を学び、作品レポートにも課している王羲之「集字聖教序」と比較する。長年の留学経験により、中国本場の大学書法をもって理論を交えた講義を行う。 ※指示した作品の提出をもって、最終試験にかえて可否を判定します。また、レベルの高い受講生には、講義時に別課題を課すこともあります。		
テキスト	1、『空海之書 弘法大師書跡大成』、第一巻東京美術©、昭和55年 ※所収の複写（部分） 2、『中国法書選16 集字聖教序』、二玄社、1996年（レポート設題2）		
主要参考文献	1、中田勇次郎編『空海 書道芸術』（第12巻）、中央公論社、1975年、品切重版未定 2、『空海の世界』（別冊『墨』第3号）。芸術新聞社、1983年、品切重版未定 3、『墨 通巻161号』（世紀のライバル最澄と空海）、芸術新聞社、2003年 4、『弘法大師墨蹟聚集』（第一帖、第二帖）。弘法大師墨蹟聚集刊行会、平成11年、（高野山大学蔵） 5、『別冊太陽 空海 真言密教の扉を開いた傑僧』、平凡社、2011年 6、木本南邨『弘法大師空海・人と書』。朱鷺書房、2003年 7、日本名筆選36『光明皇后 空海 最澄集』、二玄社、1995年		
学習の手引き	日本の書聖空海思想には、密教を含む東洋思想が原点である。この東洋思想の根幹を占めるのが、表意文字である漢字が原点であることを理解し、中国書法との関連性を踏まえた理論と実践の両面から焦点を当てる。 ・授業中に筆を執って書くだけでは絶対に上達しない。自宅でも筆を持つよう心掛けてほしい。		
仕 様	本文（タテ書き） ワープロ使用（可）		
レポート設題	設題1：「空海の書」に関する論文や著作を取り上げ、自身の考察やその問題点を述べなさい。 ※ CiNii Articles - 日本の論文をさがす - 国立情報学研究所（約3800～4,000字）		
※レポートは2冊同時に提出	留意点 ・字形や線や余白のとり方等、また時代的背景、中国や他の日本の書との関係など、独自の問題提起をし、具体的に述べること。 ・感想文にならないように注意する。主張の裏付けとなる客観的な根拠・資料を提示すれば尚良し。注を添付すること。		
	設題2：半切紙（備考に記載）に16マス×4行に折り、テキスト2のp2「蓋」から64文字を臨書する。 留意点 ・臨書とは法帖（テキスト）を左に置き、字形や線をできるだけ原本に似せて書くことである。 ・見にくかったり、字のくずしが分からなかったりした場合は、その文字を飛ばして書いて頂いて結構。 ・提出は半切臨書作品1枚だけだが、最低8ページまでは一生懸命に練習しておくこと。 ※半切紙に書くのが初めての人は、分からないなりにでも書いて提出して下さい。		
受講者への助言	1、空海自身及び空海が生まれる前の書道史がいかに中国書道の影響を受けているか、その土壌があって空海の書が生まれていることを、レポート設題1の作成と同時に認識して欲しい。 2、レポート、スクーリングともに、メインは空海の書の実技である。過去の受講者からの要望により、書の実技をメインとした。講義中での練習は、基本半切1/2の宣紙を使用する。執筆法から漢字思想まで詳しくは講義の中で説明する。		
備 考	実習用具として、毛の長さ約4センチ前後の太筆、大きめの墨（墨液は不可）、半切紙（136×35）10枚以上、文鎮、下敷、筆巻を忘れず持参すること。 ※筆の毛の質は白い羊毛筆が最も好ましい。羊毛に少し茶色の毛が混ざった兼毛筆は△。茶色や黒の剛毛筆はこの度の講義には不向き。 ※日本名筆選36『光明皇后 空海 最澄集』をお持ちの受講生は、是非ご持参ください。 ※書道用品店にて購入できます。硯は、教室のものを使用しても構いません。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31029	密教文化特殊研究Ⅷ(悉曇)	2	五十嵐 啓道
講義概要	<p>悉曇とはインド古代文字の一つであるが、日本においては弘法大師空海によって密教と共に請来され、梵語(真言・陀羅尼や種子)を読み書きするための学問(声明業)あるいは書道として相承されて来た。</p> <p>慈雲尊者欽光は江戸期にあって従来の伝承による悉曇学のみならず、当時伝えられるあらゆる梵字資料を蒐集して言語学の領域にまで及ぶ梵語学を大成し、またインド伝来の原文(貝葉)を研究して中国風な変化の影響を離れた独自の書風(慈雲流)を確立した。</p> <p>本講は真言宗で正統とされる師資相承・面授による実習形式に則って慈雲流悉曇の基礎を学ぶものとする。</p>		
テキスト	<p>①松本俊彰『慈雲流悉曇梵字入門〔基礎編〕』、高野山出版社、2003年 部分(標題紙・目次・本文全270頁中〈5～35頁〉・奥付)の電子複写 (『梵字入門(基礎編)(応用編)』三密堂書店、1976年の改定修訂版)</p> <p>②『悉曇摩多体文手本』半紙大、11枚(伝受〈講義〉時にお渡しします)</p>		
主要参考文献	<p>静慈圓『梵字悉曇慈雲流の意義と実習』、朱鷺書房、1997年、3,080円 児玉義隆『梵字必携 書写と解説』、朱鷺書房、1991年、1,760円</p>		
学習の手引き	<p>第1日目：1講時～6講時 ・梵字悉曇の概説 ・摩多体文(51字母)の書法 第2日目：1講時～6講時 ・摩多体文(51字母)の書法 ・悉曇十八章について</p> <p>①のテキスト中(24、25頁)の「悉曇梵字々母表」によって51字母の読み方と字義を憶えること。 読み方は先ず中天音を基本とし、ローマ字音を参考とする。 一々の書き方はスクーリングにより指導する。</p>		
仕 様	<p>本文(タテ書き) ワープロ使用(可)</p>		
レポート設題	<p>設題1：梵字の歴史の中で慈雲の梵字の特色を述べなさい。 (3,800～4,000字)</p>		
※レポートは 2冊同時に 提出	<p>留意点 我が国に梵字が受容されてきた歴史をふまえ、慈雲の果たした役割、また書風の特徴などについて記してください。</p>		
	<p>設題2：日本に伝わる梵字悉曇について、知っていることや思う所を書きなさい。 (3,800～4,000字)</p>		
	<p>留意点 テキストにとらわれず自由に正直に書いてください。</p>		
受講者への 助言	<p>実習を伴いますので習字のしやすい格好で受講してください。</p>		
備考	<p>・筆記用具、書道用具を持参してください(太筆、細筆、半紙100枚、文鎮、下敷き、墨液)。 ・硯、墨はいりません(硯は大学に備え付けのものがありません)。 ・その他の資料は大学で準備します。</p>		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31136	密教学特殊研究Ⅱ(密教と大乘仏教思想)	2	竹村 牧男
講義概要	<p>仏教には、原始仏教、部派仏教、大乘仏教、密教とさまざまなものがありますが、密教が大乘仏教思想を取り入れつつ独自の仏教を形成していることは周知のことです。では大乘仏教思想とは、どのようなものなのでしょうか。本講では、初めに大乘仏教の基礎的な世界観を提示している唯識思想について、その全体にわたって解説するとともに、その後、龍樹に発する中観派および中国以来の三論宗の思想、天台智顛による天台宗の思想、智儼・法蔵による華嚴宗の思想それぞれについて、その内容と特質を解説し、最後にできれば密教と大乘仏教との共通の面と異なる面について、解明したいと考えています。</p>		
テキスト	<p>竹村牧男『インド仏教の歴史』、講談社学術文庫、2004年 なお、各授業時に、プリントも配布します。</p>		
主要参考文献	<p>竹村牧男『日本仏教 思想の歩み』、2015年、1243円 竹村牧男『入門 哲学としての仏教』、講談社現代新書、2009年、990円 平川彰『インド仏教史〈新版〉』(上・下巻)、春秋社、2011年、各3520円 平川彰『インド・中国・日本 仏教通史』、春秋社、2006年、3080円</p>		
受講者への助言	<p>仏教は宗教ですから、人間の心の救済に一番の眼目がありますが、他の宗教に比べて、非常に哲学的であるところに其の特色があります。本講義では、主にその思想的な方面について解説するつもりですので、あらかじめご承知おきください。 本講受講にあたっては、事前にテキストの拙著『インド仏教の歴史』を読んでいただき、仏教思想の歴史の流れについて、把握しておいてください。なお、この書物では、天台宗・華嚴宗のことが書かれていませんので、合わせて参考文献の平川彰『インド・中国・日本 仏教通史』等も読んでおいていただくのが望ましいです。 授業は主に講義形式になりますが、人数次第では演習的な要素も加味したいと思っています。 なお、本講受講の後には、めいめいのご関心に沿って、特定の宗派の思想について、さらに研究を深めていただきたいと思います。密教の学修を目標にされている方は、『秘蔵宝鑰』の解説書に取り組んで、空海が顕教各宗をどのように見ていたのかを理解することも意義深いことでしょう。</p>		
備考	<p>高野山大学大学院の授業を担当させていただくのは、今回が初めての経験であります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p>		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31137	密教学特殊研究Ⅴ（仏教美術入門）	2	内藤 栄
講義概要	<p>釈迦によって始められた仏教は、仏像や仏画、建築や工芸品など様々な仏教美術を生み出しました。それらは経典などに書かれている決まりに則っていますが、その基本は釈迦の生涯にあります。釈迦の生涯を知ること、仏像の種類や形がわかってきます。また、作られた地域の信仰や風土、時代にも影響を受けるため、その地域の歴史や民族性も知る必要があります。この授業では、仏教美術を見て尊名や意味を理解し、楽しくなるように仏教美術の基礎を学びます。内容は以下の通りです。</p> <p>①釈迦の生涯と美術 ②仏像の誕生と仏像の種類 ③仏教の東漸 ④飛鳥時代から白鳳時代の美術 ⑤奈良時代の美術 ⑥正倉院宝物の世界 ⑦密教美術の世界 ⑧平安時代後期から鎌倉時代へ</p>		
テキスト	講師作成資料		
主要参考文献	『仏教』上巻（ベック著、岩波文庫） 『ほとけを造った人びと 止利仏師から運慶・快慶まで』（根立研介著、歴史文化ライブラリー、吉川弘文館）		
受講者への助言	日頃より、奈良、京都の寺院や高野山をめぐり、仏教美術を鑑賞する習慣を付けてください。奈良国立博物館、京都国立博物館、大阪市立美術館、高野山霊宝館などには仏教美術が体系的に展示されていますので、このような博物館施設も訪れてください。		
備考			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31138	密教学特殊研究Ⅵ（スピリチュアルケアと援助論）	2	森崎 雅好
講義概要	<p>この講義では、スピリチュアルケアの視点に基づいた援助論について講義をします。スピリチュアルケアが提唱されるようになった背景には、死について真剣に向き合おうとする臨床現場からの要請があったためです。病気によって自身の死を意識するだけでなく、戦争、災害、大切な人を喪うといった重大な危機的体験によって、私たちは生きることそのものに意味を見出すことができず、死を考えざるを得ない状況に追い込まれることもあります。そこには、人生に対する悲しみと苦しみが多く深く横たわります。この講義では、仏教・密教の教えに触れながら、「ケアすること」について考えたいと思います。</p>		
テキスト	森崎雅好『はじめての「密教的生き方」入門』、セルバ出版、2015年		
主要参考文献	<p>窪寺俊之『スピリチュアルケア学概説』、三輪書店、2008年 脇本平也『宗教学入門』、講談社学術文庫、1997年 若林一美（訳）『シシリー・シンダース 増補新装版 近代ホスピス運動の創始者』、 日本看護協会出版会、2016年 坂口幸弘『悲嘆学入門—死別の悲しみを学ぶ』、昭和堂、2010年</p>		
受講者への助言	<p>集中講義形式のため、知識の伝達と共に、実感と納得を重視した内容にしたいと思います。スピリチュアルケアに関心のある方は、既に医療や福祉の現場でご活動中の方が多いと思います。そのため、そもそもケアとは何なのか、スピリチュアルケアは何を目指しているのか、ということと共に考えていきたいです。途中で、自身の「からだ」の在り様に気づくワークを行いますので、動きやすい服装と軍手とタオル（一般的なフェイスタオル）を持参ください。 講義は、以下のテーマに沿って進めていきます。 「スピリチュアルケアとは」、「仏教・密教における世界観とスピリチュアルケア」、「スピリチュアルケアの目指すもの」、「喪失とケア」、「ころろ・からだ・いのちのつながりを観る」、「生きることと死ぬことの援助」。</p>		
備考	準備物：動きやすい服装と軍手とタオル（一般的なフェイスタオル）を持参ください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31008	密教学特殊研究Ⅷ（密教と異宗教）	2	ティエリ・ジャン・ロボアム
講義概要	<p>近年、宗教間における対話が求められており、その試みは国際的に行われるようになってきている。日本仏教の諸宗派もその例外ではなく、禅宗や天台宗を始め、日本仏教各宗派は様々な形で宗教間の対話に携わっている。ちなみに、密教を求めて高野山を訪れ、修行に打ち込む外国人も増加している。以上のことから、本講義では定着した異宗教の概念を分析し、宗教間の対話の可能性、またその限界を明らかにしたい。従って、宗派間の対立を乗り越えるために空海が進めた密教思想を基軸に、概念についての対話を超えて、心情的な談話に移りたい。すなわち、様々な宗教の無比の「共鳴」に注目しながら、宗教体験の観点から宗教間の対話について、改めて考える。グローバル化の時代潮流が要請する、宗教についての新しい「ことば」を生み出すにあたり、文化交流の地である高野山は大変ふさわしい場所であると思う。</p>		
テキスト	<p>リチャード・ガードナー、村上辰雄 / 共編著『宗教と宗教学のあいだ』 上智大学出版、2015年</p>		
主要参考文献	<p>『岩波講座宗教第1巻 宗教とはなにか』岩波書店、2003年、品切重版未定 中西進『万葉時代の日本人』潮出版社、1998年、1,650円 南山宗教文化研究所編『宗教と宗教の＜あいだ＞』風媒社、2000年、4,180円 村上保壽『空海と智の構造』東方出版、1996年、品切重版未定 村上保壽『空海の「ことば」の世界』東方出版、2003年、2,940円</p>		
受講者への助言	<p>本講義を受講するにあたって、『宗教と宗教学のあいだ』を読んで欲しい。また、空海の著作「弁顕密二教論」も読んで欲しい（現代訳でも可）。 更に、本講義を受講する前に、以下の質問に答えて欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書を読んだ後、様々な著者の研究に関して、自らが一番印象的だと感じたものは何か。 ・自分にとって、「異宗教」とは具体的には何か。すなわち、ユダヤ教、ヒンドゥー教、仏教、キリスト教、イスラム教などの諸宗教について何を知っており、どういった関わりを持っているか。 ・自らの宗教を異教徒に紹介する場合、どのようにして説明するか。 		
備考	<p>英語の参考文献： Smith, Jonathan Z. <i>Relating Religion: Essays in the Study of Religion</i>. The University of Chicago Press, 2004, 2,795円（ペーパーバック）；6,387円（ハードカバー） Abé, Ryūichi. <i>The Weaving of Mantra, Kukai and the Construction of Esoteric Buddhist Discourse</i>. Columbia University Press, 2000. 8,752円.</p>		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31011	密教学演習Ⅰ（曼荼羅の研究）	2	田中 公明
講義概要	弘法大師空海によってわが国に請来された両界曼荼羅の成立過程を解明するとともに、日本における独自の展開、チベット・ネパールに伝えられた後期密教の曼荼羅までを概観する。なお曼荼羅の講義では画像を見るが必要になるので、講義は全回、パワーポイントを用いた形式とする。		
テキスト 講義資料	田中公明『両界曼荼羅の源流』、春秋社、2020年		
主要参考文献	古典的名著とされるもの 梅尾祥雲『曼荼羅の研究』（密教文化研究所） 石田尚豊『曼荼羅の研究』（東京美術） 講師自身の著書 『インドにおける曼荼羅の成立と発展』（春秋社）、2010年、品切重版未定（大学図書館に所蔵） 『両界曼荼羅の仏たち』（春秋社）、2017年、3,080円 『曼荼羅グラフィクス』（山川出版社）、2007年、3080円		
受講者への 助言	スクーリングの期間が短いため、受講者には事前に、教科書を通読されることをお勧めしたい。教科書は、講師の本務先である東方学院などで通年講義の25回、昨年まで非常勤で出講していた慶應義塾大学などで半年12～13回という、二つの場合を想定して執筆されている。高野山のスクーリングは12コマとなるので、半年のスケジュールとして、とりあえず第1章から第10章、第12章から第16章までを読んで頂きたい。第11章と第17章については、スクーリングで講義をする余裕がないので、スクーリング開始前に、講義の内容に沿ったビデオ・コンテンツ（20分程度）を、YouTubeにアップロードしたので、そちらを見ていただきたい。		
備考	曼荼羅については、頼富本宏『曼荼羅の鑑賞基礎知識』pp.247-253の参考文献、拙著『インドにおける曼荼羅の成立と発展』pp.717-729の参考文献表を参照してください。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31012	密教学演習Ⅱ（秘密事相）	2	佐藤 隆彦
講義概要	真言宗の僧侶となるために必須の修行である加行を受けるのに必要な、事相の基礎的な内容を身につけることを目的とする。具体的には、真言宗で用いられる法衣や袈裟の歴史とその意義。道場荘厳具の置き方やその象徴的意義や荘嚴の仕方について講義を行う。特に、現地見学会や実習を行いたい。		
テキスト 講義資料	添野智讓『真言宗の法式 道場荘嚴』（豊中市不動寺内）、1999年 電子複写版 その他、授業時に必要に応じてコピーを配布		
主要参考文献	佐藤正伸・添野智讓・新井弘順『真言宗の法式』、斎々坊		
受講者への 助言	これから加行を行う人を対象にした講義を行います。この講義は、すでに僧侶の資格を取得している人や、加行を受けた終わった人の為の講義ではありません。この点を十分に注意しておいて下さい。		
備考	誰でも受講することが出来ます。		

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31013	密教学演習Ⅲ（密教瞑想法）	2	佐藤 隆彦
講義概要	<p>阿字観は、阿の一字を徹頭徹尾観ずる密教の観法である。通常の密教実践は出家者にだけ許されているが、阿字観は在家の人でも修することができる。 密教観法の一つである阿字観について『阿字観用心口決』とテキストとを併用しながら専門的な講義をおこなう。阿字観の実修も実際に行う。</p>		
テキスト 講義資料	<p>山崎泰廣『真言密教・阿字観瞑想入門』、春秋社、2003年 「阿字観用心口決」（『弘法大師諸弟子全集』上巻）、六大出版社、所収の電子複写</p>		
主要参考文献	<p>山崎泰廣『密教瞑想法：密教ヨーガ・阿字観』、永田文昌堂、1997年 山崎泰廣『密教瞑想と深層心理』、創元社、1981年、3,800円 山崎泰廣監修『密教瞑想法 阿字観』（ビデオ）、高野山出版社、2001年、8,000円 中井龍瑞『密教の一字禅』、高野山出版社、1966年 大野峻寛『阿字観の手びき』、高野山出版社、1974年</p>		
受講者への 助言	<p>楽に坐れる服装で出席のこと。 匂いの強い化粧、ネックレス、イヤリングをしないこと。 受講の間に、釈尊の胸中、空海の悠大な悟境の片鱗に触れていただきたい。</p>		
備考			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31024	密教文化特殊研究Ⅲ（日本密教美術）	2	森 雅秀
講義概要	<p>仏教ではさまざまな仏たちが信仰され、その姿が仏像や仏画によって表されてきた。この講義では仏教美術の「イメージ」を読み解き、その意味や成立の過程を明らかにすることで、人々が何を信じ、どのような思いをそこに託したかを考察する。観音菩薩、不動明王、阿弥陀如来、弁才天などを取り上げる予定である。</p> <p>スクーリングでは、インドと日本の密教美術を中心に、実際の作品をスライド（パワーポイント）で紹介しながら、テキストの内容を解説する。また、高野山霊宝館での大宝蔵展（特別展）の見学を行う。国宝・重要文化財などの文化遺産を通して、高野山の文化の香りを感じていただきたい。</p>		
テキスト 講義資料	森雅秀『仏のイメージを読む』大法輪閣、2006年		
主要参考文献	<p>『国宝阿弥陀聖衆来迎図』、高野山霊宝館、1997年</p> <p>『不動堂と八大童子像 平成の大修理 国宝不動堂落慶記念展』、高野山霊宝館、1999年</p> <p>森雅秀『仏教の女神たち』、春秋社、2017年、3,300円</p>		
受講者への 助言	<p>担当者のホームページ（http://mmori.w3.kanazawa-u.ac.jp）には、過去に発表した著作が一部閲覧できるようにしてあります。また「アジア図像集成」として画像データが多数掲載されていますので、あわせて参照して下さい。</p>		
備考			

科目コード	科目名	単位数	担当教員
31031	現代布教論	2	近藤 堯寛
講義概要	弘法大師空海の著述は、論文、随想、手紙、辞典など多岐にわたります。千二百年前にこれだけ多量の文章が遺され、今なお研究が続けられているのは空海の右に出るものはいないでしょう。含蓄のある空海名言を味わいながら、密教の世界、大師の生涯、文芸、人柄などを学びます。そして、空海名言を一般の人々に紹介し、感動を与える法話を創作して布教ができるようにすることがこの授業の目的です。		
テキスト	近藤堯寛『空海名言辞典 付・現代語訳』、高野山出版社、2019年		
主要参考文献	白象の会著・近藤堯寛監修『空海散歩』第一巻～三巻、筑摩書房、2017年 川喜田二郎『続・発想法 K J 法の展開と応用』（中公新書210）、中央公論社、1970年、820円 近藤堯寛著『おとなの絵本・観音物語』、高野山出版社、2020年、1000円		
受講者への助言	布教の現代化は、教義を理解していることから始まります。新聞、雑誌、テレビ、インターネットなどの情報から拾ったものを、どのようにして密教と噛み合わせるかということは、推敲とテクニックが必要です。集められた資料は、ヒラメキや直感によって個性的な内容になります。自分の問題意識を常に持ち、創意工夫に苦心することが大切です。		
備考	「心経」や「観音経」の経典をご用意ください。		

